令和8年度

宜野湾市の教育



中学校の部



小学校中学年の部



小学校高学年の部

令和７年度 第 33 回ぎのわんの文化財図画作品展 教育長賞作品



市章

市章は『ギノ』を図案化したもので
「ギ」で躍進の翼を形どり、円で湾を表わし、
協力の輪と平和を表わす。

1967（昭和 42）年 6 月制定

健康都市宣言

宜野湾市の全市民が明るく、美しく、豊かな環境の中で心身ともに健やかな
合理的生活がいとなめる健康都市建設に市民の総力を結集し、
その推進をはかるため宜野湾市を健康都市とすることを宣言する。

1964（昭和 39）年 7 月 1 日

健康都市建設市民の誓い

わたしたち宜野湾市民は健康都市宣言の本旨を高揚し、明るく、美しく、豊かな

住みよい健康都市を建設するために、次の事項の実現に努力することを誓います。

推進目標

1　丈夫な体を育てましょう。

1　りっぱな市民になりましょう。

1　交通道徳を高めましょう。

1　暮しの向上をはかりましょう。

1　明るく美しいまちにしましょう。

はじめに

本市教育委員会におきましては、「第二次宜野湾市教育振興基本計画」の終了に伴い、令和 8 年度から令和 12 年度までの 5 か年間を計画期間とする「第三次宜野湾市教育振興基本計画」をスタートいたしました。 本計画では、これまでの計画で掲げてきた『学び合い、未来を切り拓く人材の育成』を基本理念として継承するとともに、『～誰一人取り残さない教育を目指して～』を目標とし、「生きる力を育む“ひとづくり”」「子どもに関わる人たちが活動をとおしてつながる“学校づくり”」「地域が学びをとおしてつながる“まちづくり”」という 3 つの基本方向のもと、市民一人一人が生涯を通じて学び合い、共に生きる社会の実現を目指してまいります。新計画の初年度となる令和 8 年度におきましては、学校教育の更なる充実をはじめ、生涯学習、文化振興など、多角的な施策に一層取り組んでまいります。

幼児教育・保育におきましては、公立幼稚園の認定こども園化を進めるとともに、保幼こ小接続事業を推進し、乳幼児期から小学校教育への円滑な移行と質の高い教育環境の整備に取り組んでまいります。

学校教育におきましては、GIGA スクール構想に基づく 1 人 1 台端末の利活用を一層深め、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に推進いたします。また、家族で過ごす時間の確保と様々な経験を通して心身の成長につなげていくことを目的とした「学校家族休暇制度」の適切な運用・普及を図るほか、校務のデジタル化等を推進し、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保するための働き方改革に取り組んでまいります。また、多様なニーズに応じた活動機会の確保に取り組みつつ、学校と地域が協働する体制を整え、実情に合わせて段階的に休日の中学校部活動の地域展開を推進するとともに、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）を核として学校・家庭・地域が連携を図り学校づくりを進めます。

生涯学習の分野におきましては、市民一人一人が主体的に学び、その成果を地域社会に活かすことができる環境づくりを推進いたします。市民図書館や市立博物館等の社会教育施設を拠点とした多様な学習機会を提供するとともに、読書活動の推進や地域学習の充実を図ります。

歴史・文化遺産の保護・活用におきましては、西普天間住宅地区跡地に所在する中頭方西海道（歴史の道）をはじめとする地域の遺跡等の適切な保存・管理に努めるとともに指定文化財や伝統芸能・文化を次世代へと正しく継承するための学習・啓発活動に取り組んでまいります。

教育は「ひとづくり」であり、本市の未来を創る礎です。今後も、第三次宜野湾市教育振興基本計画のもと、関係機関や地域の皆様と緊密に連携しながら、誰一人取り残さない教育の実現に向けて一丸となって取り組んでまいります。

結びに、本書「宜野湾市の教育」が、本市の教育施策へのご理解を深めていただく一助となれば幸いです。是非、ご高覧いただき、本市教育行政の推進にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和 8年 9月
宜野湾市教育委員会
教育長 伊波 保勝

目 次

はじめに
宜野湾市の位置と地勢・・・・・・・-1-
宜野湾市の沿革・・・・・・・・・・-1-

Ⅰ　教育行政
１．教育行政・・・・・・・・・・・-2-
２．教育財政・・・・・・・・・・ -20-
３．育英会事業・・・・・・・・・ -22-
４．ぎのわん教育の日・・・・・・ -24-

Ⅱ　学校教育
１．宜野湾市の学校教育・・・・・ -25-
２．学校教育状況・・・・・・・・ -27-

Ⅲ　教育施設
１．基本方針・・・・・・・・・・ -35-
２．施設配置図・・・・・・・・・ -35-
３．学校教育施設・・・・・・・・ -36-
４．社会教育施設・・・・・・・・ -37-
５．学校敷地の状況・・・・・・・ -38-
６．学校校舎の必要面積と保有状況
・・・・・・・・・・・・・・・ -39-
７．宜野湾市立学校施設の耐震化状
況集計表・・・・・・・・・・・ -40-

Ⅳ　学校給食
１．基本方針・・・・・・・・・・ -41-
２．重点目標・・・・・・・・・・ -41-
３．機構図・・・・・・・・・・・ -42-
４．学校給食運営図・・・・・・・ -42-
５．食育への取り組み・・・・・・ -43-
６．地産地消の取り組み・・・・・ -44-
７．学校給食における食物アレルギー
への取り組み・・・・・・・・・ -44-
８．学校給食の栄養量・・・・・・ -45-

Ⅴ　はごろも学習センター
１．基本方針・・・・・・・・・・・-46-
２．重点施策・・・・・・・・・・・-46-
３．本年度の取り組み・・・・・・・-47-
４．令和８年度研修係・管理係年間事業
計画・・・・・・・・・・・・・・-48-
５．令和８年度宜野湾市教育情報化推進
計画構想図・・・・・・・・・・・-49-
６．教育支援センター「若葉教室」の
概要・・・・・・・・・・・・・・-50-
７．令和８年度 教育支援センター「若
葉教室」年間活動計画・・・・・・-52-
８．令和８年度支援係年間事業計画・-53-
９．令和７年度支援係年間事業実績・-57-

Ⅵ　社会教育
１．基本方針・・・・・・・・・・・-60-
２．重点施策・・・・・・・・・・・-60-
３．令和７年度主な事業実績・・・・-60-
４．令和８年度社会教育関連の主な事業
計画・・・・・・・・・・・・・・-63-

Ⅶ　文化振興
１．基本方針（文化）・・・・・・・-64-
２．令和７年度文化事業の実施・・・-64-
３．令和７年度文化振興講座・・・・-65-
４．令和７年度文化事業共済・後援等-66-
５．令和７年度宜野湾市民会館管理運営
状況・・・・・・・・・・・・・・-66-
６．令和８年度事業計画（予定）・・-67-

Ⅷ　中央公民館
１．基本方針・・・・・・・・・・・-68-
２．運営方針・・・・・・・・・・・-68-
３．取組事項・・・・・・・・・・・-68-
４．令和７年度主な事業実績・・・・-69-
５．令和８年度事業計画・・・・・・-75-

Ⅸ　市民図書館
１．基本方針・・・・・・・・・・　- 77 -
２．重点施策・・・・・・・・・・　- 77 -
３．管理・運営状況・・・・・・・　- 77 -
４．利用者実績と目標・・・・・・　- 78 -
５．資料の整備状況・・・・・・・　- 79 -
６．移動図書館活動状況・・・・・　- 80 -
７．事業計画と活動実績・・・・・　- 82 -

Ⅹ　文化事業
１．基本方針・・・・・・・・・・　- 85 -
２．文化財の保護・活用・・・・・　- 86 -
３．市史の編集・・・・・・・・・　- 95 -

Ⅺ　市立博物館
１．基本方針・・・・・・・・・・　- 100 -
２．重点目標・・・・・・・・・・　- 100 -
３．施設の内容・・・・・・・・・　- 100 -
４．開館日・休館日・・・・・・・　- 101 -
５．観覧料・・・・・・・・・・・　- 101 -
６．博物館の収蔵資料・・・・・・　- 101 -
７．令和８年度年間事業計画・・　- 103 -
８．令和７年度の活動実績・・・　- 104 -
９．宜野湾市立博物館の運営に関する基本的方針・・・・・・・　- 108-

資料
１．学校長名等一覧・・・・・・・・- 111 -
２．学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧・・・・・・・・・・・・・- 112 -
３．宜野湾市教育支援委員会委員・- 113 -
４．宜野湾市学校給食センター運営委員会委員・・・・・・・・・・・- 114 -
５．宜野湾市立中央公民館運営審議会委員・・・・・・・・・・・・・- 114 -
６．宜野湾市社会教育委員・・・・- 115 -
７．宜野湾市民図書館協議会委員・- 115 -
８．宜野湾市文化財保護審議会委員 - 115 -
９．宜野湾市立博物館協議会委員・- 116 -
10．宜野湾市史編集委員会委員・・- 116-
11．宜野湾市いじめ問題専門委員会委員・・・・・・・・・・・・・・・- 117-
12．第三次宜野湾市教育大綱・・・　- 118 -

宜野湾市の位置と地勢

本市は、沖縄本島の中南部西海岸・東シナ海に面した位置にあり、北に北谷町、東に中城村、北東に北中城村、南に浦添市、南東に西原町と接している。県庁所在地の那覇市より北に 12.4km、沖縄市より南に6km の地点にあり、市内をドーナツ状に国道 58 号線、国道 330 号線が南北に、県道宜野湾北中城線、県道 34 号線が東西に走り、さらには沖縄自動車道の北中城インターチェンジや西原インターチェンジへもつながる交通上の重要な要所に位置する。

本市の総面積は 19.80k㎡で、東西 6.1km、南北 5.3km の範囲である。地勢は、海岸線の出入りが比較的少なく、珊瑚礁が発達している。地形はおおむね平坦だが、海岸線に対して国道 58 号線以東は台地となっている。市域の中央部と北側部分は米軍基地となっており、その面積は全市域の約 29.4%を占めている。また、河川は宇地泊川、浦添市界に牧港川、北谷町界に普天間川がある。

気候は亜熱帯性で四季を通じて温暖である。春から夏にかけて雨量が多く、梅雨明けとともに長い夏が続く。また、夏から秋にかけて熱帯性低気圧の進路となり台風の襲来が多くなる。

宜野湾市の沿革

本市の母体である宜野湾間切は、1671(康熙 10)年に浦添間切から我如古、宜野湾、神山、嘉数、謝名具志川(大山)、大謝名、宇地泊、喜友名、新城、伊佐の 10ヵ村、中城間切から前普天間(野嵩)、寺普天間(普天間)そして北谷間切から安仁屋をそれぞれ分割し、大川(真志喜)を新設し 14ヵ村をもって設立された。

1879(明治 12)年の廃藩置県後、明治新政府の方針により、琉球は沖縄県となった。沖縄県庁の支庁として中頭郡役所が普天間に新設され、つづいて郡教育部会事務所、県立農事試験場等の官公署が設立されるなど本島中部の政治、経済、教育の中心地として活気を呈していた。

1881(明治 14)年5月、中頭郡区初の公立小学校として、宜野湾間切普天間村に中頭小学校が開校した。中頭小学校は中頭郡区 11 の間切から生徒を募集し、普天満山神宮寺を借りて開校した。これが宜野湾学校教育の始まりである。

第二次世界大戦においては、本市も壊滅的な戦災を被ったが、野嵩地域が奇跡的に焼失を免れて、戦闘地域住民の収容所となり、そのため他の市町村に先んじて戦後処理作業が行われた。

その後、市内の普天間を中心に都市化が進展し、1962(昭和 37)年 7 月 1 日に市制が施行され、新生「宜野湾市」が誕生した。

市制施行後もなお、米軍基地が市の中央部に位置するため市街地は国・県道沿いにドーナツ状に発展し、特異な形態になっている。現在では、本市に立地する沖縄国際大学と隣接する国立大学法人琉球大学との連携を中心とした国際学園都市としての地区形成や、西海岸地域においては、都市型リゾート機能を有したマリーナやビーチをはじめ、コンベンショ ン施設、大 型商業施設やリゾートホテルが立地するなど、観光リゾートエリアとしての機能も有しています。そのほか、平成 2 7 (2 0 15)年3月に返還されたキャ ンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)で、沖縄健康医療拠点の形成を目指した事業が進行しており、沖縄県の発展を担う都市として成長を遂げています。

Ⅰ　教育行政

1.教育行政

(1) 教育委員会

教育行政を執行するため教育委員会を設置する。
教育委員会は、教育長及び4人の委員をもって組織する合議制の執行機関である。
教育長及び教育委員は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、地方公共団体の長が議会の同意を得て、任命する。
教育長の任期は3年、委員の任期は4年であり、再任することができる。
教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。また、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務局の事務を総括し、所属職員を指揮監督する。

(2) 教育長及び教育委員



伊波　保勝
（教育長）



大川　実
（教育長職務代理者）



玉城　健蔵
（委　員）



平原　ちはる
（委　員）



親川　利恵
（委　員）

令和8年 7月 1日現在

役職名	氏　名	任　期
教育長	伊波　保勝	令和 7年 4月 1日～令和 10年 3月 31日
委　員	親川　利恵	令和 5年 7月 1日～令和 9年 6月 30日
教育長 職務代理者	大川　実	令和 6年 12月 25日～令和 10年 12月 24日
委　員	玉城　健蔵	令和 8年 1月 5日～令和 12年 1月 4日
委　員	平原　ちはる	令和 8年 7月 1日～令和 12年 6月 30日

(3) 教育委員会の会議

教育委員会の会議は、月1回の定例会と臨時に開催される臨時会があり、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの会議開催数、付議件数とその内容は次のとおりである。

① 開催数　　定例会　12回　　臨時会　3回　　合計　15回

② 件　数

付　議　案　件	定 例 会	臨 時 会	計
人事、服務関係について	2	2	4
条例、規則等の制定、改廃について	15	O	15
附属機関等の委員の任命、委嘱について	8	O	8
予算関係について	6	O	6
その他	7	1	8
合　　計	38	3	41

(4) 歴代教育長

氏　　名	期　　間
知 念 俊 吉	昭和47年 5月15日～昭和50年 6月15日
多和田 真 祐	昭和50年 7月 4日～昭和54年 4月 2日
宮 城 豊 吉	昭和54年 5月 7日～昭和54年 7月31日
宮 里 敏 行	昭和54年 9月13日～昭和62年 3月31日
比 嘉 定 英	昭和62年 4月 1日～平成 3年 3月31日
花 城 清 英	平成 3年 4月 1日～平成 6年 6月30日
普天間 朝 智	平成 6年 7月22日～平成 8年 5月31日
高 宮 城　昇	平成 8年 7月26日～平成12年 7月 7日
宮 城 義 昇	平成12年10月 3日～平成16年10月 2日
普天間 朝 光	平成16年10月 5日～平成20年10月 4日
宮 城 茂 雄	平成21年 4月 1日～平成25年 3月31日
玉 城 勝 秀	平成25年 4月 1日～平成28年 3月31日
知 念 春 美	平成28年 4月 1日～令和 4年 3月31日
仲 村 宗 男	令和 4年 4月 1日～令和 7年 3月31日
伊 波 保 勝	令和 7年 4月 1日～令和10年 3月31日

(5) 教育委員会の沿革

年　月　日	事　項
昭 27. 2.28	布令第 66 号による琉球教育法公布
3.17	布令第 70 号区教育委員並びに教育区会計係特別選挙法公布
4. 1	琉球教育法公布により、初等学校を小学校に、中等学校を中学校に改称
4	宜野湾村教育委員会発足
	委員長に知念清一、委員に古波蔵信雄、前田英吉、儀間仁栄、仲村オチヨが就任
昭 29. 3.27	教育委員の前田英吉退任により、又吉亀助就任
昭 31. 3.26	教育委員の又吉亀助、古波蔵信勇退任により、石川栄良、桃原正賢就任
昭 32. 3. 3	布令第 165 号による新教育法公布
	教育委員の桃原正賢退任により、島袋全一就任
昭 33. 3.	教育委員の儀間仁栄、仲村オチヨ退任により、仲村春勝、屋嘉比盛長就任
昭 34. 3. 9	教育委員の知念清一、屋嘉比盛長退任により、高橋清幸、稲福仁正就任
	委員長に仲村春勝、委員に石川栄良、島袋全一、高橋清幸、稲福仁正
昭 36. 3. 9	教育委員の稲福仁正退任により、玉城宗吉就任
昭 38. 3. 8	教育委員の高橋清幸退任により、古波蔵信雄就任
昭 40. 3. 9	教育委員の玉城宗吉、古波蔵信勇退任により、崎間健一郎、桃原正賢就任
4. 1	大山学校給食センター開設
昭 41.	教育税廃止
昭 42. 3. 1	教育委員の島袋全一退任により、仲本正重就任
昭 43. 4. 1	大山幼稚園、嘉数幼稚園開園
昭 44. 3.13	教育委員の桃原正賢退任により、知念俊吉就任
	委員長に知念俊吉、委員に石川栄良、仲村春勝、崎間健一郎、仲本正重
4. 1	普天間第二小学校が普天間小学校より分離開設　初代校長に登川義明就任
28	教育委員の崎間健一郎退任により、比嘉憲永就任
9. 5	宜野湾学校給食センター開設
昭 45.1.	嘉数中学校屋内運動場完成
4. 1	普天間幼稚園が開園
昭 46. 3.	嘉数小学校校舎建築
16	教育委員の仲村春勝退任により、宮城豊吉就任
4. 1	宜野湾幼稚園が開園
昭 47. 4. 1	普天間第二幼稚園開園
5.14	「教育委員法」に基づく教育区制度廃止
5.15	本土復帰に伴い、宜野湾区教育委員会が宜野湾市教育委員会となる
	本土復帰により、教育委員任命制となる
	委員長に仲本正重、委員に石川栄良、比嘉憲永、宮城豊吉、知念俊吉
	教育委員会の機構改革により、事務局に総務課、教育課を置き、初代教育長に知念俊吉就任
12.25	普天間中学校屋内運動場完成
昭 48. 3.	嘉数中学校校舎建築
4. 1	教育委員の仲本正重、石川栄良退任により米須清與、宮城孝吉就任
	委員長に米須清與、委員に宮城豊吉、比嘉憲永、宮城孝吉、知念俊吉
5. 3	復帰記念沖縄特別国民体育大会「若夏国体」開催
6. 3	教育委員の米須清與退任
10.	宜野湾幼稚園園舎建築
18	教育委員に松川正義就任
12. 3	大山小学校屋内運動場完成
昭 49. 4. 1	教育委員に松川正義再任
	委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、比嘉憲永、宮城豊吉、知念俊吉

年　月　日	事　　項
昭 50. 3.17	宜野湾小学校及び普天間小学校屋内運動場完成
4. 1	教育委員に宮城孝吉再任
	委員長に松川正義、委員に宮城豊吉、比嘉憲永、宮城孝吉、知念俊吉
5. 1	普天間第二学校給食センター開設
6.15	教育委員(教育長)の知念俊吉退任
27	教育委員に多和田真祐任命
7. 4	教育長に多和田真祐任命
昭 51. 3.25	嘉数小学校屋内運動場完成
4. 1	教育委員に宮城豊吉再任
	委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、宮城豊吉、比嘉憲永、
	多和田真祐、大謝名小学校・幼稚園開校初代校長に伊佐常英就任
昭 52. 3.13	普天間第二小学校屋内運動場完成
31	教育委員の比嘉憲永任期満了により退任
4.1	教育委員に崎間健一郎任命、教育委員に多和田真祐再任
	委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、宮城豊吉、崎間健一郎、多和田真祐
昭 53. 3.28	大謝名小学校屋内運動場完成
31	教育委員の松川正義任期満了により退任
4. 1	委員長に宮城豊吉、委員に崎間健一郎、宮城孝吉、多和田真祐
6. 1	教育委員に花城清善任命
	普天間小学校校舎建築
昭 54. 3.31	教育委員の宮城孝吉任期満了により退任
4. 1	教育委員に宮里敏行任命
	委員長に宮里敏行、委員に花城清善、崎間健一郎、宮城豊吉、
	多和田真祐、真志喜中学校開校初代校長に我如古盛仁就任
4. 2	教育委員(教育長)の多和田真祐辞任
5. 7	教育長に宮城豊吉任命
7. 1	教育委員に知花幸至任命
31	教育委員(教育長)の宮城豊吉辞任
9. 7	教育委員長に花城清善任命、委員に知花幸至、崎間健一郎、
	宮城豊吉、宮里敏行
13	教育長に宮里敏行任命
昭 55. 3.31	教育委員の宮城豊吉任期満了により退任
4. 1	機構改革に伴い保健体育課が新設される
6.25	真志喜中学校屋内運動場完成
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫任命
9. 1	真志喜学校給食センター開設
7	教育委員長に花城清善再任,委員に知花幸至、崎間健一郎、諸喜田哲夫、宮里敏行
昭 56. 3.31	教育委員の崎間健一郎、知花幸至任期満了により退任
6.29	教育委員に知花幸至(再任)、恵敏行任命、教育委員長職務
	代理者に知花幸至就任
3	宜野湾市立嘉数高台プール完成
7.1	宜野湾市立グラウンド完成
9.3	宜野湾小学校プール完成
昭 57. 4. 1	志真志小学校開校初代校長に宮城真英就任 志真志幼稚園開園

年　月　日	事　　項
昭 57. 6. 1	教育委員に花城清善再任、教育委員長に花城清善就任
	委員に知花幸至、諸喜田哲夫、恵敏行、宮里敏行
12.25	宜野湾市民会館竣工
昭 58. 3. 7	志真志小学校屋内運動場完成
15	普天間小学校プール完成
4. 1	教育委員に宮里敏行再任
	教育長に宮里敏行再任
6. 1	教育委員長に花城清善就任
	委員に知花幸至、諸喜田哲夫、恵敏行、宮里敏行
昭 59. 4. 1	宜野湾市民会館及び宜野湾市立中央公民館共用開始
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
昭 60. 6.28	教育委員の知花幸至、恵敏行任期満了により退任
12.1	教育委員長に諸喜田哲夫就任
	委員に花城清善、宮里敏行
24	教育委員に普天間朝英、天久勇吉任命
昭 61. 1.17	宜野湾中学校校舎完成
3.14	嘉数小学校プール完成
18	普天間中学校校舎改築
25	宜野湾市立体育館完成、宜野湾中学校屋内運動場完成
4. 1	宜野湾中学校開校　初代校長に仲村将弘就任
5. 1	教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
7. 1	教育委員に宮城武雄任命
10.17	宜野湾中学校屋外運動場照明施設完成
昭 62. 3. 4	宜野湾中学校プール完成
13	宜野湾市立野球場完成
14	普天間中学校プール完成
4. 1	比嘉定英教育長に任命
9. 2	第 42 回国民体育大会「海邦国体」(夏季大会)開催
10.25	第 42 回国民体育大会「海邦国体」(秋季大会)開催
12. 1	教育委員長に宮城武雄就任
昭 63. 1.11	宜野湾市立多目的屋内運動場完成
2. 9	大謝名小学校プール完成
29	真志喜中学校プール完成
3. 2	パソコンによる個別学習の導入
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
12. 1	教育委員長に宮城武雄再任
平 元. 1. 8	年号昭和から平成に変わる
4. 1	宜野湾市公共施設管理公社設立
9.12	衆議院沖特委による普天間第二小学校視察来市
25	嘉数小学校屋外運動場照明施設完成
12. 1	教育委員長に諸喜田哲夫就任
24	教育委員に普天間朝英、天久勇吉再任
平 2. 1. 8	委員長職務代理者に天久勇吉就任
4. 1	宜野湾市立教育研究所設置
7. 1	教育委員に宮城武雄再任
11. 1	普天間中学校屋外運動場照明施設完成
12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
平 3. 3.31	志真志小学校プール完成

年　月　日	事　　項
平 3. 3.31	嘉数中学校内運動場柔剣道場完成
	教育委員(教育長)の比嘉定英任期満了により退任
4. 1	教育長に花城清英任命
9.21	宜野湾市立体育館空調設備設置
11.27	宜野湾市民図書館開館
11.30	大山小学校校舎改築完成
12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
16	大山小学校プール完成
平 4. 1.	真志喜中学校屋外運動場照明施設完成
5. 1	機構改革に伴い、二部体制実施(教育部、指導部)
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
平 4.12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
平 5. 3.22	大山小学校屋内運動場改築
平 5.12. 1	教育委員長に宮城武雄就任、教育委員長職務代理者に
	諸喜田哲夫就任
23	教育委員の普天間朝英任期満了により退任
24	教育委員に天久勇吉再任
	教育委員に伊佐ハツ任命
平 6. 1. 5	宜野湾小学校校舎改築
3.18	嘉数中学校プール完成
6. 3	教育委員長の宮城武雄任期満了により退任
	教育委員(教育長)の花城清英辞任
7. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に
	諸喜田哲夫就任
	教育委員に普天間朝智任命
22	教育長に普天間朝智任命
10. 2	教育委員に知名定昭任命
平 7. 2.24	普天間幼稚園園舎改築
28	嘉数幼稚園園舎改築
3. 1	普天間中学校屋内運動場改築
4. 1	教育委員に知名定昭再任
7. 1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に知名定昭就任
平 8. 3.31	普天間第二幼稚園園舎改築、普天間第二小学校校舎及び
	屋内運動場改築普天間第二小学校プール完成
5.31	教育委員(教育長)の普天間朝智辞任
7. 1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に伊佐ハツ就任
7	教育委員の諸喜田哲夫任期満了により退任
8	教育委員に玉那覇仁、高宮城昇任命
26	教育長に高宮城昇任命
平 9. 7.1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に伊佐ハツ就任
12.23	教育委員の天久勇吉、伊佐ハツ任期満了により退任
24	教育委員に仲本實、伊佐好子任命
	教育委員長に知名定昭再任、教育委員長職務代理者に玉那覇仁就任
平 10. 1.28	宜野湾小学校屋内運動場改築
7. 1	教育委員に玉那覇仁任命
12.24	教育委員長に玉那覇仁就任
平 11. 1.18	教育委員長職務代理者に仲本實就任
2.15	長田幼稚園園舎完成長田小学校校舎及び屋内運動場完成

年　月　日	事　　項
4. 1	長田小学校開校初代校長に奥間輝夫就任、長田幼稚園開園
	教育委員の知名定昭任期満了により退任、教育委員に桃原隆任命
6. 1	宜野湾市立博物館開館
12.24	教育委員長に玉那覇仁再任、教育委員長職務代理者に仲本實就任
平 12. 4. 1	教育部に施設課を設置
7. 7	教育長の高宮城昇、任期満了により退任
9	国際平和子どもサミットINぎのわん開催
10. 3	教育委員に宮城義昇任命、教育長に宮城義昇任命
12.24	教育委員長に仲本實就任、教育委員長職務代理者に伊佐好子就任
平 13. 3.30	宜野湾幼稚園園舎改築
10.31	大謝名小学校校舎改築
12.23	教育委員の仲本實任期満了により退任
24	教育委員の伊佐好子再任
	教育委員に宮城朝春任命
25	教育委員長に桃原隆就任、教育委員長職務代理者に伊佐好子就任
平 14. 1.31	嘉数幼稚園園舎増改築完成
3. 3	宜野湾市民図書館移動図書館「ちゅらゆめ号」巡回開始
3.15	宜野湾小学校水泳プール改築完成
4. 5	大謝名小学校地域学校連携施設完成
6. 3	教育委員の玉那覇仁任期満了により退任
7. 1	教育委員に嘉手苅喜郎任命
9. 1	はごろも学習センター開所
平 15. 1.15	教育委員長に伊佐好子就任、教育委員長職務代理者に宮城朝春就任
8.29	内閣府より構造改革特別区域計画「宜野湾市英語教育特区」の認定を受ける
11.14	大山学校給食センター増改築完成
平 16. 1.15	教育委員長に嘉手苅喜郎就任、教育委員長職務代理者に宮城朝春就任
3.15	教育委員会事務所バリアフリー施設整備完成
24	長田小学校校舎増築
26	普天間第二小学校総合遊具設置
4.19	「宜野湾市英語教育特区」普天間小学校、志真志小学校にて英語授業開始
21	宜野湾市立グラウンド全天候型へ改修
3	宜野湾学校給食センター改築
6.14	幼稚園預かり保育開始（普天間第二幼稚園、志真志幼稚園）
10. 2	教育長の宮城義昇任期満了により退任
5	教育委員に普天間朝光任命、教育長に普天間朝光任命教育委員に新垣英子任命
平 17. 1.16	教育委員長に嘉手苅喜郎再任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
4.12	幼稚園預かり保育 4 園に拡大（普天間幼稚園、普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、宜野湾幼稚園）
18	「宜野湾市英語教育特区」市内全小学校英語授業開始
12.23	教育委員の宮城朝春、伊佐好子任期満了により退任
26	教育委員に玉寄澄子、佐渡山美智子任命
平 18. 1.16	教育委員長に嘉手苅喜郎再任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
2.24	大謝名幼稚園園舎増改築
4. 1	幼稚園預かり保育 6 園に拡大
	（H16 普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、 H17 普天間幼稚園、宜野湾幼稚園、
	H18 大山幼稚園、大謝名幼稚園）
6.30	教育委員長の嘉手苅喜郎、任期満了により退任
7. 3	教育委員に玉城勝秀任命

年　月　日	事　　項
18	教委育委員長に玉城勝秀就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
平 19. 4. 1	幼稚園預かり保育全園に拡大(H16 普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、H17 普天間幼稚園、宜野湾幼稚園、H18 大山幼稚園、大謝名幼稚園、 H19 嘉数幼稚園、長田幼稚園)
	幼稚園 2 年保育モデル事業スタート(嘉数幼稚園、長田幼稚園)
7.18	教育委員長に玉寄澄子就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
8.10	宜野湾市民図書館インターネット蔵書検索システム開始
9.28	嘉数中学校校舎改築
8.22	大山学校給食センター増築
平 20. 7.18	教育委員長に玉寄澄子就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
9. 3	市民会館舞台照明改修工事完了
10. 4	教育委員長職務代理者の新垣英子、教育長の普天間朝光、任期満了により退任
6	教育委員長職務代理者に佐渡山美智子就任
12.22	教育委員に高江洲善勝任命
平 21. 3.30	市民図書館入退館システム導入事業完了
4. 1	教育委員に宮城茂雄任命、教育長に宮城茂雄任命
7.18	教育委員長に高江洲善勝就任
21	教育委員長職務代理者に佐渡山美智子就任
12.25	教育委員長職務代理者の佐渡山美智子、教育委員の玉寄澄子、任期満了により退任
26	教育委員長職務代理者に上原助勝就任
平 22. 1.29	嘉数小学校校舎増改築
5.17	(仮称)大山小学校分離新設校、幼稚園の基本構想、基本計画の策定
6.30	教育委員の玉城勝秀退任
7. 1	教育委員に島崎映子、宮城典子任命
18	教育委員長に上原助勝就任、教育委員長職務代理者に高江洲善勝就任
8. 1	平成 22 年度全国高等学校総合体育大会(アーチェリー、卓球)開催
12. 1	宜野湾中学校校舎大規模改造
平 23. 3. 5	宜野湾市立博物館友の会発足
7.18	教育委員長に上原助勝再任、教育委員長職務代理者に島崎映子就任
28	大山小学校分離新設校の名称をはごろも小学校、幼稚園に決定同校の通学区域を設定
11. 3	宜野湾市民図書館開館 20 周年記念式典開催
平 24. 3.29	真志喜中学校校舎改築
7.18	教育委員長に島崎映子就任、教育委員長職務代理者に宮城典子就任
9. 5	宜野湾市民図書館「授乳室」設置工事
12.21	教育委員の高江洲善勝、任期満了により退任
25	教育委員に我謝修任命
平 25. 3.31	教育長の宮城茂雄、任期満了により退任
4. 1	教育委員に玉城勝秀任命、教育長に玉城勝秀任命
7.18	教育委員長に宮城典子就任教育委員長職務代理者に我謝修就任
12.25	教育委員の上原助勝、任期満了により退任
26	教育委員に宮城邦子任命
平 26. 3.20	はごろも小学校校舎・幼稚園園舎完成
4. 1	はごろも小学校開校　初代校長に高森新一就任、はごろも幼稚園開園
1	新三学期制度実施　幼稚園 2 年保育全園に拡大

年　月　日	事　　項
平 26. 6.30	教育委員長の宮城典子、教育委員の島崎映子、任期満了により退任
7. 1	教育委員長に我謝修就任、教育委員長職務代理者に宮城邦子就任
1	教育委員に平良明子、諸喜田徹任命
3. 19	宜野湾市立博物館「博物館登録原簿」登録
平 27. 4. 1	宜野湾学校給食センター調理業務等民間委託
	子ども子育て支援新制度施行
7. 1	教育委員長に宮城邦子就任、教育委員長職務代理者に諸喜田徹就任
8.	宜野湾市教育振興基本計画の策定
11. 1	ぎのわん教育の日　制定
14	「ぎのわん教育の日」制定記念大会
平 28. 1.22	宜野湾市教育大綱策定
3.31	教育長の玉城勝秀退任
4. 1	教育長に知念春美就任
18	教育長職務代理者に諸喜田徹就任
11.20	「ぎのわん教育の日」第 1 回表彰式典及び記念講演会
12.24	教育委員の我謝修、任期満了により退任
12.25	教育委員に大城進任命
平 29. 4. 1	宜野湾市立はごろも学校給食センター　供用開始
	大山学校給食センター、はごろも学校給食センター調理業務等民間委託
21	教育長職務代理者に平良明子就任
22	宜野湾市立博物館常設展示室リニューアルオープン
5.2	沖縄国際大学との連携調印式
11.29	志真志幼稚園園舎完成
12.25	教育委員の宮城邦子、任期満了により退任
26	教育委員に石川正信任命
平 30.3.20	志真志小学校体育館完成
4.3	教育長職務代理者に大城進就任
6.30	教育委員の諸喜田徹、任期満了により退任
7. 1	教育委員に普天間みゆき任命
平 31.4. 1	教育長に知念春美再任
4.25	教育長職務代理者に石川正信就任
令元 5. 1	年号平成から令和に変わる
6. 1	宜野湾市立博物館開館 20 周年記念
30	教育委員の平良明子、任期満了により退任
7. 1	教育委員に知念菜穂子任命
10	志真志小学校校舎改築
令 2. 3.27	教育長職務代理者に普天間みゆき就任
12.24	教育委員の大城進、任期満了により退任
25	教育委員に桃原修任命
令 3. 3.	第二次宜野湾市教育振興基本計画の策定
	宜野湾市民会館特定天井等改修完了
	宜野湾市民会館舞台機構改修、車いす専用駐車場整備
3.16	宜野湾市立博物館空調設備改修工事完了
3.29	教育長職務代理者に知念菜穂子就任
8.	第二次宜野湾市教育大綱策定
12.25	教育委員の石川正信、任期満了により退任
26	教育委員に仲村和也任命
11. 3	宜野湾市民図書館開館 30 周年記念イベント

年　月　日	事　　項
令 4. 2.28	宜野湾市立博物館企画展示室壁面展示ケース取付け工事
3.30	教育長職務代理者に桃原修就任
3.31	教育長の知念春美退任
4. 1	教育長に仲村宗男就任
	スポーツに関する事務（学校における体育に関することを除く）を市長部局へ移管
4.13	大謝名小学校体育館、水泳プール完成
7. 1	教育委員に下地美幸任命
10.29	第 37 回国民文化祭、第 22 回全国障害者芸術・文化祭
10.30	「全日本健康マージャン交流大会（両日）、じのーん地域伝統芸能まつり（30 日）」開催
令 5. 1.30	普天間小学校校舎完成
3.30	教育長職務代理者に仲村和也就任
3.31	大山学校給食センター廃止
5. 6	教育委員の桃原修、退任
6.30	教育委員の知念奈穂子、任期満了により退任
7. 1	教育委員に親川利恵任命
9.28	教育委員に大川実任命
令 6. 4.	はごろも学習センター施設改修完了
6. 1	宜野湾市立博物館開館 25 周年記念
6. 8	宜野湾市民図書館移動図書館 2 代目「ちゅらゆめ号」運行開始
12.24	教育委員の大川実、任期満了により退任
12.25	教育委員に大川実再任
令 7. 1.	宜野湾市民会館改修完了
3. 31	教育長の仲村宗男退任
3. 31	大山幼稚園廃止
4. 1	教育長に伊波保勝就任
4. 1	教育長職務代理者に大川実就任
12. 1	宜野湾市民図書館国立国会図書館図書館向けデジタル化資料送信サービス開始
12.25	教育委員の仲村和也、任期満了により退任
1. 5	教育委員に玉城健蔵任命
R8. 1.20	宜野湾市民図書館全館 LED 化改修工事完了
2.27	宜野湾市民図書館屋根防水改修工事完了
3.30	教育長職務代理に大川実就任
6.30	教育委員の下地美幸、任期満了により退任
7. 1	教育委員に平原ちはる任命

(6) 第五次宜野湾市総合計画　基本構想

ねたてのまち　宜野湾

〇市民協働の推進や効果的・効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり

〇未来を担うこどもたちの健やかな成長を支えるまちづくり

〇市民の健康を支える環境づくり・多様な市民ニーズに応える福祉サービス

〇地域経済の発展につながる産業振興

〇全ての市民が快適に暮らし続けられる持続可能なまちづくり

〇基地問題への対応と未来に夢や希望を抱けるまちづくり

以上6つのまちづくりの方向性を掲げ、健やかに、心豊かに育む未来を目指す。

(7) 第三次宜野湾市教育振興基本計画　基本理念

「基本理念」とは、令和8年度から令和 12 年度までの5年間に推進する本市教育の基本的な考え方と目指すべき姿を示したものです。

◇基本理念◇

学び合い、未来を切り拓く人材の育成

国の第4期教育振興基本計画において、2040 年以降の社会を見据えた教育政策におけるコンセプトとして「持続可能な社会の創り手の育成」及び「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が挙げられました。今後、これらの相互循環的な実現に向けた取組が進められるよう教育政策を講じていくことが示されています。第三次宜野湾市教育振興基本計画では、「第二次宜野湾市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）」に引き続き、「自立」「協働」「創造」を基軸にしながら、持続可能な社会を維持・発展させていくための教育施策を推進し、市民一人一人が幸せや豊かさを感じられるウェルビーイングの実現を目指します。

本市は4つの高等学校や、2つの大学、専門学校やコンベンションセンターが立地し、多様な人が行き来する国際性豊かなまちです。第五次宜野湾市総合計画では、将来都市像を「ねたてのまち宜野湾～健やかに、心豊かに育む未来～」と掲げ、市民、その中でも、子どもたちが心身ともに健やかに生活でき、心豊かに幸福を感じられるまちを目指しています。このような多くの教育機関を身近に感じ、これらの機関と連携、協力して様々な教育活動を推進していくことのできる教育的優位性を活かしつつ、本計画では、子どもたちが自ら学び、自ら考えるなど、知・徳・体の調和のとれた力「生きる力」を基本とします。教育DXや学校と地域の連携強化、個々のニーズに応じた学習機会の確保等、教育環境のさらなる充実により、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支え、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力「人間力」を高めていきます。さらに、生涯学習においては、多くの市民が多様な学習や活動を行えるよう、その機会の拡充に取り組むとともに、地域の自然・歴史・文化に親しめる機会を創出し、市民の生きがいづくりや、主体的に社会に参画する機運、地域への愛着を醸成します。そして、学校・家庭・地域が学びや活動をとおして、つながり、支え合いながら成長することにより、「人間力」を高め、夢の実現に向けて未来を切り拓くことのできる人材、さらには、地域から世界につながり活躍できる人材の育成を目指します。

(8)　計画の基本方向

基本理念を踏まえつつ、以下に本計画の3つの基本方向を示します。

■基本方向

（1）生きる力を育む
“ひとづくり”

・宜野湾市の教育の中心には子どもたちがいます。グローバル化する社会の持続的な発展に寄与するため、多様な教育ニーズへ対応しながら、主体的な学びを続ける子どもたちの育成が重要となります。また、複雑化する子どもたちの課題と向き合い、全ての子どもが幸せな将来を描くことができ、夢に向かって力強く生きていくための環境が大切です。社会の一員として役割を果たすことができる「未来を担う人間力」を身に付け、自らが主体的に課題を解決できる知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育む“ひとづくり”を目指します。

（2）子どもに関わる人たちが活動をとおしてつながる
“学校づくり”

・子どもたちのまわりには学校があります。教育ＤＸ等を活用しながら、子どもたちが主体的な学びを続け、問題解決・価値創造できる人材として育まれることが必要です。そのため、子どもたちだけではなく、その成長を支える保護者や地域の人たちも学校を支援し、学びや生きがいづくりにつなげていく必要があります。また、全ての教師が仕事にやりがいを持ち、教育の専門家として成長できるよう支援し、子どもに関わる人たちが交流や活動をとおして連携、協力することにより地域に開かれた魅力ある“学校づくり”を目指します。

（3）地域が学びをとおしてつながる
“まちづくり”

・市民それぞれが幸せや生きがいを感じ、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるウェルビーイングの実現に向けて、豊かな学びと人間性を培えるような学習機会の提供をしていきます。また、市民が地域社会とつながるための多様な社会参加の場を創りだし、活動をとおした人材育成を推進し、地域へ還元していく仕組みづくりに取り組みます。大人も子どもも地域を知り、つながり、学び、行動していくこと、そして今を生きる人たちとつながるだけでなく、未来へつながる“まちづくり”を目指します。

本計画では「学び」と「つながり」を視点に各施策を推進していきます。

(9) 計画の基本目標

基本目標１．確かな学力の育成

幼少期からの教育の質を向上させ、子どもたちが自ら考え進んで学習に取り組む主体的・対話的で深い学びを実現し、新たな時代に求められる資質や能力を育みます。また、他者と協働するためのコミュニケーション力・語学力、異文化に対する理解や日本人としてのアイデンティティを培っていくなど、グローバル化する社会に対応し得る人材育成を推進します。さらに、子どもたちが体験活動をとおして学ぶ楽しさを感じることや自立心を培うなど、意欲の向上につなげる取組を充実させます。

子どもたち一人一人が自らの将来について夢や希望を持つことは、学ぶ意義の認識や学習意欲の向上、学習習慣の定着につながることから、子どもたちの視野を将来にまで広げ、サポートするため、キャリア教育の充実を図り、生涯にわたって学び続ける姿勢を身につける教育活動を進めます。

学校図書館については、児童生徒の読書活動の充実と学習支援に向けて学校図書館支援センターとの連携・協力体制を強化する取組を進めます。

基本目標２．豊かな心・健やかな体の育成

自他の違いを認め、年齢の違う人、障がいのある人、外国人など異なる文化や価値観を持った人たちと共に生きるための豊かな心や、社会の一員としての規範意識など、実践につながる人権教育及び道徳教育や社会性を育む教育活動に取り組みます。

また、たくましく生きるための健やかな体を育む教育を進めるとともに、学校給食を通して日常生活における食事について正しい理解を深め、望ましい食習慣の形成を図るよう食育への取組を推進します。

基本目標３．多様な教育的ニーズへの対応

子どもたちが抱える学習上・生活上の課題は、障がいや発達特性、家庭環境、生活背景などにより多様化・複雑化しています。こうした状況に対応するため、特別支援教育の充実を図り、障がいや特性に応じた支援、個別の指導計画の充実、専門性を持つ教職員の育成、特別支援学級や通級指導の体制強化に取り組みます。加えて、いじめや不登校、問題行動などへの未然防止・早期対応を行うため、教育相談・支援体制の充実を図るとともに、専門家と連携し、学校・家庭・地域・関係機関が一体となって子どもを支える支援体制を構築します。なかでも、不登校やヤングケアラー、家庭内の困難を抱える子どもについては、教育と福祉の連携をさらに強化し、必要な支援につなげる仕組みを整備します。

これらの取組を通して、子どものウェルビーイングを図りつつ、本市はすべての子どもの能力と可能性を最大限に高め、多様なニーズに応じた「誰一人取り残さない」教育の実現を目指します。

基本目標４．地域と連携した教育活動の充実

子どもたちを取り巻く環境は、情報化、価値観の多様化も含めて常に変化し、学校は、これまで以上に様々な課題を抱えていることから、学校が地域とともに学校づくりをしていくことが必要です。また、地域も急激な社会変化の中で支え合いやつながりが希薄化しており、地域住民自ら地域を創っていくという「主体的な意識」への転換が必要となっています。学校と地域が相互の連携・協働により、学校づくり、地域づくりを進め、一体となって子どもたちの成長を支えるため、コミュニティ・スクール、地域学校協働活動を推進します。

さらに、地域住民、社会教育関係団体、NPO、大学生など様々な人材を活用しながら、部活動の地域展開や様々な体験、交流活動、学習支援を行うなど、地域ぐるみで子どもを育成する体制づくりに取り組むとともに、活動を通して、地域の大人の学びや自己実現、生きがいづくりを目指し、学校と地域、地域と人々をつなぐ取組を推進します。

基本目標５．教職員の指導力の向上

教職員の専門的知識や実践的指導力を高めるため、様々な研修プログラムの設定、大学や地域内外の多様な人々との協働実践を図りながら、研修の充実に努めます。

また、ICTを活用した授業の活性化を図り、教育データの分析・利活用を推進することにより、子どもたちへ、より細やかな指導と効果的な授業が展開できる授業力の向上を図ります。

様々な教育課題については、教職員の研究活動への参加促進を図り、課題解決に向けた意欲的な取組を支援し、成果を広げながら、教職員の人材育成に努めます。

基本目標６．教育環境の充実

学校における最適なICT化を推進し、GIGAスクール構想の目的である一人一人の個性に合わせた教育の推進、「わかる授業」の充実を図るとともに、校務DXを推進することで教職員の業務の軽減・効率化を図ります。

施設面においては、引き続き学校施設の老朽化対策とともに、学校施設環境の充実を図りながら、地域施設としての学校の役割を考慮し、避難所としての機能の確保に取り組みます。さらに、子どもたちが事故や犯罪、自然災害などに巻き込まれないよう通学路や施設の安全点検を実施するなど地域、関係機関と連携して子どもの安全確保と見守り活動を推進していきます。

多忙を極める教職員の労働環境の充実に向けては、人的配置や支援体制の拡充など学校における働き方改革に取り組み、社会問題となっている教職員の心因性による休職者の増加については、産業医や臨床心理士等、専門家を活用したメンタルヘルス対策に努め、教職員の健康保持、増進に関する取組を推進します。

基本目標７.生涯をとおした学びの推進

市民それぞれが幸せや生きがいを感じ、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるウェルビーイングを実現するには、生涯をとおして自ら学び深めていくことが大切です。そのため、豊かな学びを創る学習機会の提供等、市民図書館や中央公民館など学びの拠点施設を中心とした学習支援や芸術文化活動を推進していきます。

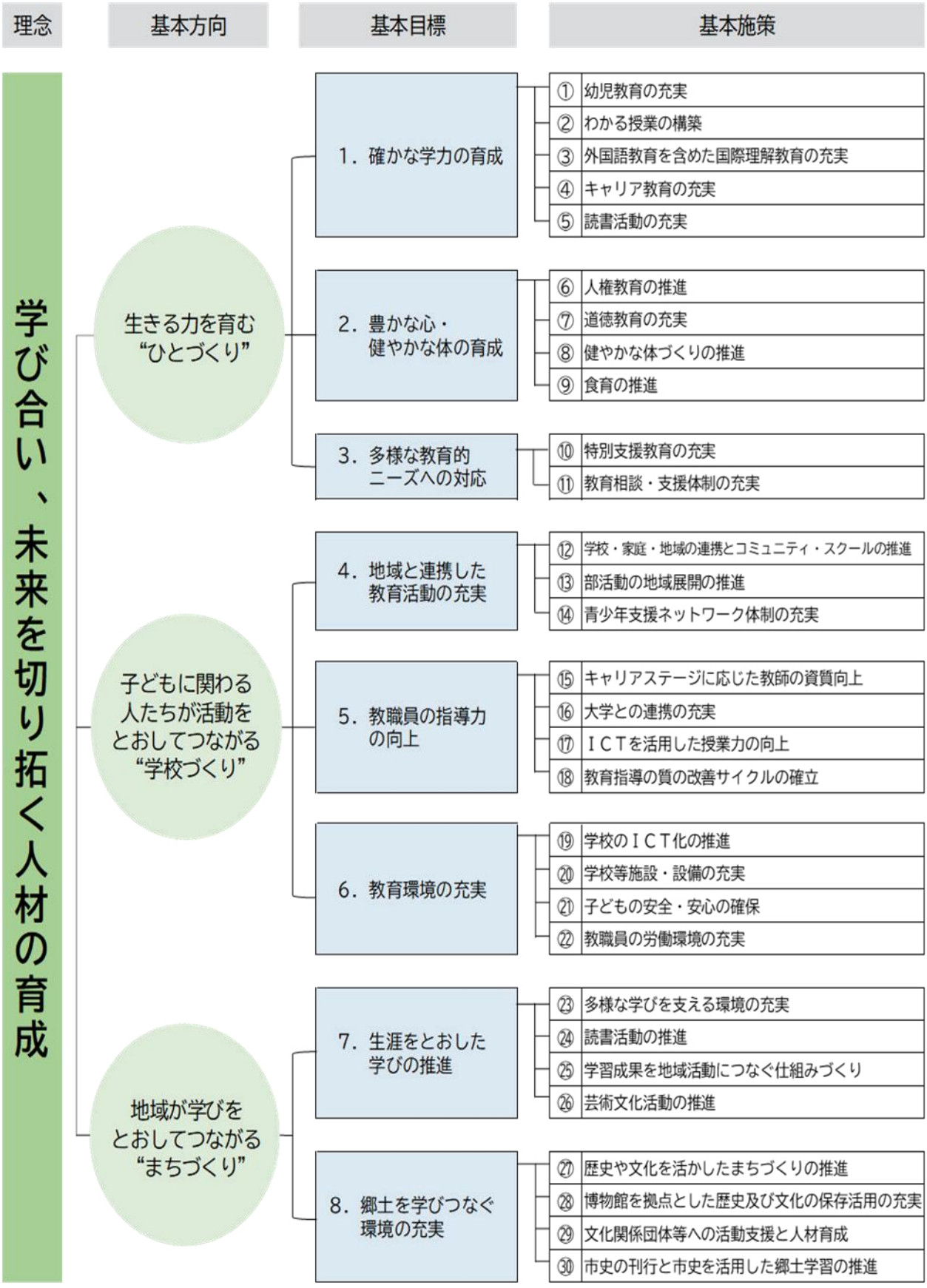
また、宜野湾市では大人と子どもが共に学び、学びを広げることにより地域のつながりを築いていきます。そして地域の子どもたちを地域に貢献する人材に育て、次の世代を育成する世代間循環サイクルを構築していきます。

さらに、学びをとおした自己実現の支援を行い、学習成果を地域社会や学校教育に還元できる地域のキーパーソンを育成するため、社会教育関係団体をはじめとする地域活動団体の育成と活動支援を行っていきます。

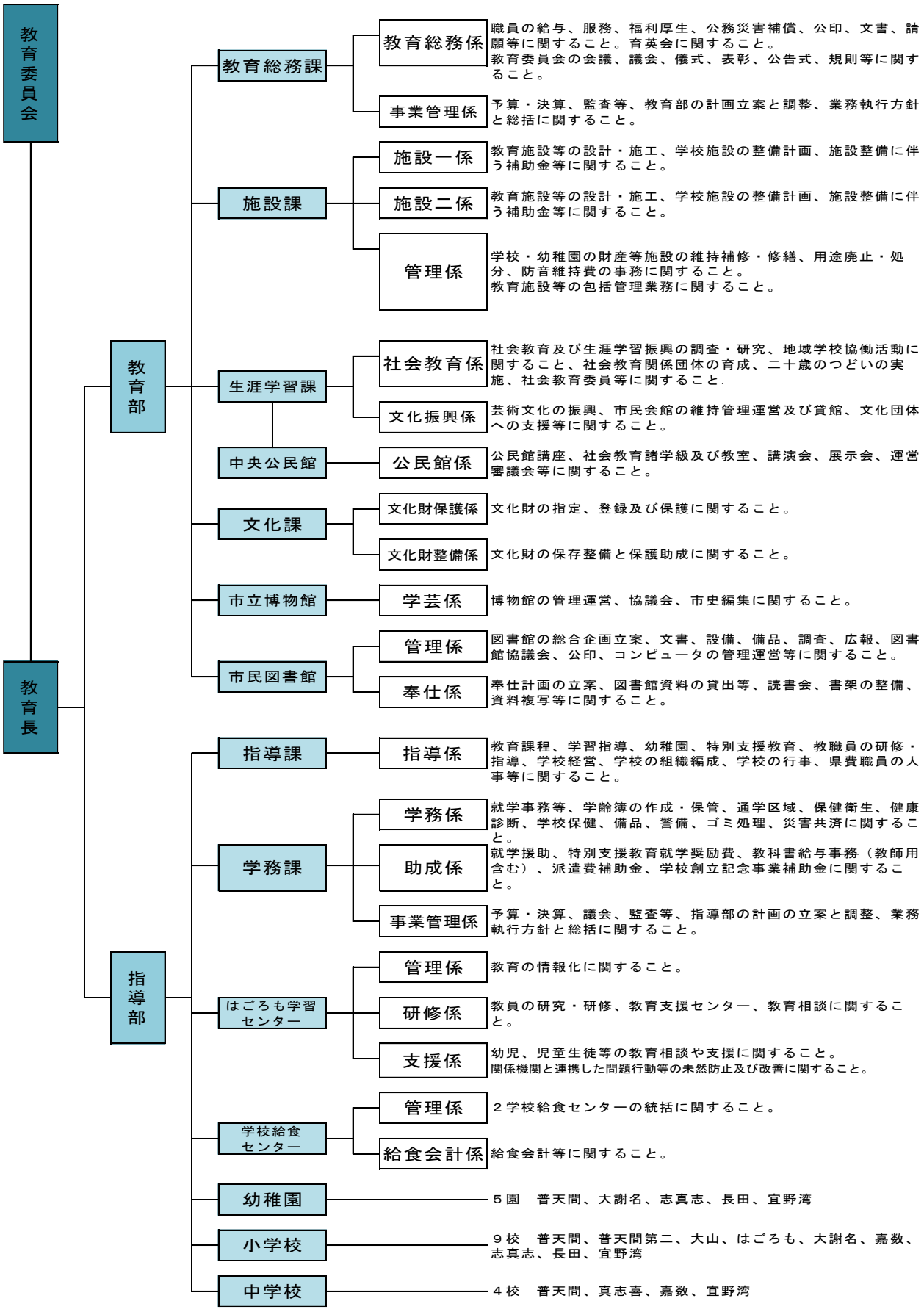
基本目標８. 郷土を学びつなぐ環境の充実

グローバル化の進展にともない人、モノ、情報が行き交い多様な交流が活発化していく中、郷土に誇りと愛着を持ち、地域とのつながりを大切にしながら国際社会に羽ばたく人材を育成することが重要です。そのため、博物館を拠点とした歴史及び文化の保存・活用、学校の教育課程において郷土学習の実践を進めるなど、郷土の自然、歴史や文化、偉人などに学び親しむ環境づくりを進めます。また、将来的に貴重となる公文書や地域の歴史、文化に関する地域資料を積極的に収集、保存、活用する取組を推進します。

（10）施　策　体　系


理念
基本方向
基本目標
基本施策
学び合い、未来を切り拓く人材の育成
生きる力を育む“ひとづくり”
子どもに関わる人たちが活動をとおしてつながる“学校づくり”
地域が学びをとおしてつながる“まちづくり”
1．確かな学力の育成
2．豊かな心・健やかな体の育成
3．多様な教育的ニーズへの対応
4．地域と連携した教育活動の充実
5．教職員の指導力の向上
6．教育環境の充実
7．生涯をとおした学びの推進
8．郷土を学びつなぐ環境の充実
① 幼児教育の充実
② わかる授業の構築
③ 外国語教育を含めた国際理解教育の充実
④ キャリア教育の充実
⑤ 読書活動の充実
⑥ 人権教育の推進
⑦ 道徳教育の充実
⑧ 健やかな体づくりの推進
⑨ 食育の推進
⑩ 特別支援教育の充実
⑪ 教育相談・支援体制の充実
⑫ 学校・家庭・地域の連携とコミュニティ・スクールの推進
⑬ 部活動の地域展開の推進
⑭ 青少年支援ネットワーク体制の充実
⑮ キャリアステージに応じた教師の資質向上
⑯ 大学との連携の充実
⑰ ＩＣＴを活用した授業力の向上
⑱ 教育指導の質の改善サイクルの確立
⑲ 学校のＩＣＴ化の推進
⑳ 学校等施設・設備の充実
㉑ 子どもの安全・安心の確保
㉒ 教職員の労働環境の充実
㉓ 多様な学びを支える環境の充実
㉔ 読書活動の推進
㉕ 学習成果を地域活動につなぐ仕組みづくり
㉖ 芸術文化活動の推進
㉗ 歴史や文化を活かしたまちづくりの推進
㉘ 博物館を拠点とした歴史及び文化の保存活用の充実
㉙ 文化関係団体等への活動支援と人材育成
㉚ 市史の刊行と市史を活用した郷土学習の推進

(11) 教育委員会事務局等の機構と事務分掌の概要



(12) 教育委員会職員配置表

令和8年5月1日

		部長	次長	課長	所長・館長	主幹・技幹	係長	担当主査 担当技査	主事・主査	技師・技査	保健師	副園長	教諭	司書	施設管理員	合計
教育部	部長	1														1
	教育総務課		〔1〕				2	1	3		1					8
	施設課			1			3		1	5					4	14
	生涯学習課（中央公民館）			〈1〉*			3		3							7
	文化課			1		1	2	1	6							11
	市立博物館				1		1		1							3
	市民図書館				1		2		3							6
小計		1	1	3	2	1	13	2	17	5	1	0	0	0	4	50
指導部	部長	(1)														1
	指導課			1		(1)	1	(3)	3							9
	学務課		〔1〕				3		5							9
	はごろも学習センター				1	1	2 (2)	1	4							11
	給食センター				1		2		2							5
	幼稚園（８園）											5	19			24
	小学校（９校）								2							2
	中学校（４校）															0
小計		1	1	1	2	2	10	4	16	0	0	5	19	0	0	61
合計		2	2	4	4	3	23	6	33	5	1	5	19	0	4	111

〔 〕課長兼務 〈〉*所長・館長兼務 （ ）指導主事

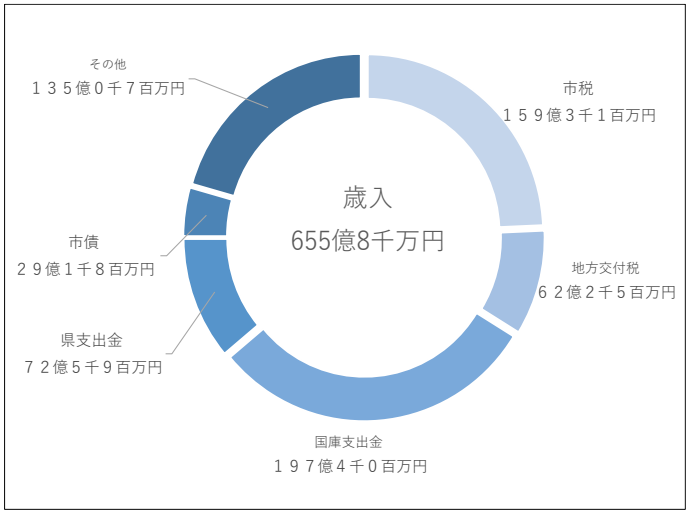
再任用職員、会計年度任用職員は除く。

2. 教育財政

(1) 令和8年度一般会計当初予算事項別明細

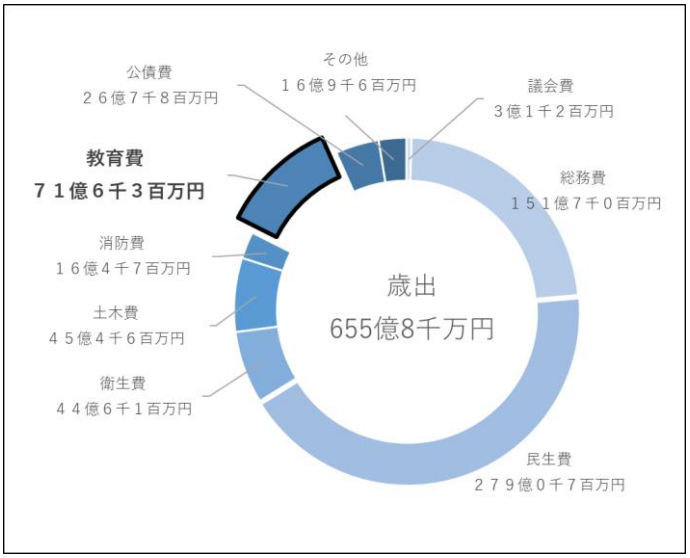
歳入

款名	予算額	割合
市税	１５９億３千１百万円	24%
地方交付税	６２億２千５百万円	10%
国庫支出金	１９７億４千０百万円	30%
県支出金	７２億５千９百万円	11%
市債	２９億１千８百万円	4%
その他	１３５億０千７百万円	21%
合計	６５５億８千０百万円	100%



歳出

款名	予算額	割合
議会費	３億１千２百万円	1%
総務費	１５１億７千０百万円	23%
民生費	２７９億０千７百万円	43%
衛生費	４４億６千１百万円	7%
土木費	４５億４千６百万円	7%
消防費	１６億４千７百万円	3%
教育費	７１億６千３百万円	11%
公債費	２６億７千８百万円	4%
その他	１６億９千６百万円	3%
合計	６５５億８千０百万円	100%



(2) 令和８年度教育予算関係の項目

単位：千円

款名	項名	目名	令和７年度	令和８年度	比較 （令和8年度-令和7年度）	令和8年度の構成比
総務費	総務管理費	市民会館費	85,615	85,072	△ 543	1.2
教育費	教育総務費	教育委員会費	3,812	4,414	602	0.1
		事務局費	976,102	1,001,746	25,644	13.8
		教育指導費	508,189	495,298	△ 12,891	6.8
		学校施設費	687,751	1,107,127	419,376	15.3
	小学校費	学校管理費	142,291	110,842	△ 31,449	1.5
		教育振興費	147,132	106,636	△ 40,496	1.5
		学校建設費	920,442	94,267	△ 826,175	1.3
	中学校費	学校管理費	45,084	31,852	△ 13,232	0.4
		教育振興費	163,037	162,903	△ 134	2.2
		学校建設費	0	1,257	1,257	0.00
	幼稚園費	幼稚園費	1,408,654	1,296,543	△ 112,111	17.9
	社会教育費	社会教育総務費	288,076	325,232	37,156	4.5
		公民館費	13,515	11,368	△ 2,147	0.2
		文化費	268,202	154,258	△ 113,944	2.1
		図書館費	237,428	100,950	△ 136,478	1.4
		市史編集費	19,187	11,498	△ 7,689	0.2
		博物館費	27,051	36,574	9,523	0.5
		学習センター費	334,475	1,070,753	736,278	14.8
	保健体育費	保健体育総務費	72,089	80,139	8,050	1.1
		給食センター費	832,032	959,933	127,901	13.2
合計			7,180,164	7,248,662	68,498	100%

3. 育英会事業

(1) 目　的

本会は、優秀な人材で経済的理由によって修学困難な者に対し学資を貸与し、その他育英上必要な業務を行って有為な人材を育成することを目的とする。

(2) 概　要

① 名　　称:宜野湾市育英会

② 創立年月:昭和 35 年 4 月

（昭和 46 年～昭和 53 年まで業務中断。昭和 54 年より松岡配電育英資金を合併し業務再開）

③ 所 在 地:宜野湾市字野嵩 730 番地（宜野湾市教育委員会教育総務課内）

④ 事　　業:奨学育英事業（学資【奨学金・入学準備金】の貸与事業）

入学準備金制度を平成 26 年 11 月より開始

⑤ 役　　員:会長 1 名　副会長 2 名　理事 6 名　書記 1 名

会計 1 名　監事 2 名　評議員 13 名　計 26 名

(3) 貸与・償還

① 奨学生の資格

・本市に 3 年以上住所を有する本市民の子又は 3 年以上住所を有する者であること。

・学業、操行ともに優秀であり、かつ、健康であって学資の支弁が困難と認められる者であること。

・学校教育法（昭和 22 年法律第 6 号）第 1 条に定める大学（大学院及び短期大学を含む。通信制を除く。）又は同法第 124 条に定める専修学校のうち修業年限 2 年以上の専門課程に在学している学生。（入学準備金は、入学予定の者）

② 奨学生の募集人数、募集時期（入学準備金は、平成 26 年 11 月より開始）

区　　分	募集人数	募集時期
奨　学　金	5 名程度（予算の範囲内において増減）	毎年 4 月～4 月末日
入学準備金	前期、後期を合わせて 20 名程度 （予算の範囲内において増減）	前期:毎年 6 月～6 月末日 後期:毎年 11 月～11 月末日

③ 貸与の区分、期間、金額

区　　分	期　　間	金額（年額）
奨　学　金	毎年度 6 月から翌年 3 月まで 10 ヶ月間貸与 貸与生の採用年度より最短就業年限の終期まで ※奨学金の貸与方法は、毎月貸与、年 2 回貸与のいずれかを選択	下記金額より選択 300,000 円 400,000 円 500,000 円
入学準備金	前期:7 月から 10 月の期間に貸与（1 回限り） 後期:12 月から翌年 3 月の期間に貸与（1 回限り）	

④ 償還の区分、期間、金額

区　　分	期　　間	金額（月額）
奨　学　金	貸与が終了した月の 6 ヶ月後から貸与総額を完納するまで	貸与年額の 1/20
入学準備金	卒業若しくは、退学した月の 6 ヶ月後から貸与額を完納するまで	貸　与　額の 1/40

⑤ 貸与の状況

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
奨　学　金	新規	4名	4名	2名	1名	0名
	継続	13 名	11 名	9名	5名	5名
入学準備金	前期	3名	9名	4名	6名	5名
	後期	12 名	14 名	10 名	8名	7名
合　　計		32 名	38 名	25 名	20 名	17 名
貸与総額（円）		15,100,000	18,400,000	11,750,000	9,800,000	8,400,000

貸与奨学生総数（令和7年度末　現在）		
奨学金	入学準備金	合　　計
316 名	161 名	477 名

⑥ 償還の状況

	令和3年度	令和4年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和7年度
償　還　金（円）	12,137,500	14,283,000	14,817,500	10,749,000	16,541,000

(4) 寄付金・補助金

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
寄　付　金	2,630,600	1,130,000	1,303,000	680,000	660,000
市からの拠出金	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
合　　計（円）	4,130,600	2,630,000	2,803,000	2,180,000	2,160,000

4. ぎのわん教育の日

市民の教育に対する関心を高め理解を深めるとともに、地域全体で教育の充実と発展を図る取組を推進するため、平成 27 年度より 11 月 1 日を「ぎのわん教育の日」に制定。11 月を「教育月間」として家庭・学校・地域・社会全体で教育に対する気運を高めるため、様々な取組みを推進する。

また、本市の学校教育、社会教育及び学術文化その他教育の振興発展に貢献し、他の模範として推奨に値する業績、若しくは善行があったと認められる個人又は団体に対し表彰をする。

(1) 宜野湾市教育委員会表彰式について

日時：令和 7 年 11 月 7 日（金）14：30～16：30
場所：宜野湾市中央公民館　集会場
参加対象者：小中校生、教育関係者、社会教育関係団体等　約 50 人

(2) 令和7年度表彰者一覧

功労賞
①教育、学術、文化及びスポーツの振興発展に貢献し、その功績が顕著なもの
②学校又は地域でのボランティア活動に貢献し、その功績が顕著なもの

功労賞　6名、2団体			
氏　名（団体名）	所　属	氏　名（団体名）	所　属
濱川　直喜	志真志小学校	伊佐　禎一郎	はごろも小学校
下田　安孝	志真志小学校	平良　忍	志真志小学校
米須　和美	はごろも小学校	宜野湾市 PTA 連合会	宜野湾市 PTA 連合会
田村　尚	喜友名自治会 普天間第二小学校	読み聞かせサークル「大空」	読み聞かせサークル「大空」 志真志小学校

活躍賞
①有益な調査、研究、発明、発見又は工夫考案をしたもの
②学習、文化活動又はスポーツに関する大会において優秀な成績を収めたもの
③特に他の模範となる行為があったもの

活躍賞　8名、3団体			
氏　名（団体名）	所　属	氏　名（団体名）	所　属
玉城　結輝	大山小学校	真境名　勇実	宜野湾中学校 はごろも柔道クラブ
松川　巨煌	真志喜中学校	仲眞　良雅	宜野湾中学校 宜野湾ポニー
松川　凱哉	美里工業高校	嘉数小学校吹奏楽部	嘉数小学校
喜舎場　哲成	真志喜中学校	志真志小学校音楽部	志真志小学校
眞喜志　知駒	宜野湾高校	宜野湾中学校将棋クラブ	宜野湾中学校
角本　煌心	真志喜中学校		

Ⅱ　学校教育

1.宜野湾市の学校教育

(1)「引き出す、そろえる・つなぐ教育の推進」

加速度的に変化する社会、そしてその基礎となる情報技術の進展、中でも大量の情報から瞬時に情報をまとめ、分析できる生成 AIの普及・発展などを受け、これからの社会で人間に求められる資質・能力や、人間が学ぶとはどういうことか、その中で学校の果たすべき役割について、近年社会の関心が一層高まっている。

宜野湾市では、「人がつながる　未来へつなげる　ねたてのまち宜野湾」という都市将来像の実現に向け、市政運営を図っているが、これからの宜野湾市の教育行政、学校教育においては、子どもたちの資質・能力を育成することが最重要課題である。そこで、宜野湾市教育委員会では課題解決を図るため、教育施策共通テーマを「引き出す、そろえる・つなぐ教育の推進」とし、教育委員会、学校、保護者、地域が「チーム宜野湾」としてベクトルをそろえ、学校の自主創造を生かした特色ある教育活動と、コミュニティ・スクールの協働実践を図る。

本市の学校教育における指導の努力事項の 1 つ目が、「確かな学力」の育成である。諸学力調査等より、学校間差、学年・学級間差、教科間差が顕著であることが本市の教育課題として挙げられる。これらの課題解決に向けて、幼児児童生徒一人一人の実態把握に基づく「わかる授業」の構築にむけた指導体制の充実、また生涯にわたって主体的に学び続けることができるよう、学びの質を高める授業改善を推進する。本市では、県の「『自立した学習者』育成プロジェクト」と連動した「ぎのわん『自立した学習者』育成プロジェクト」を策定した。児童生徒が学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解し、能動的に学び続ける姿勢を基本として示している。これに伴い、「ぎのわん授業スタンダード」と「同チェックシート」を効果的に活用し、幼こ小中連携を軸とした「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善を推進し、「自立した学習者」の育成を図っていく。

2つ目の努力事項は「豊かな心」の育成である。幼児児童生徒一人一人が多様な価値観を尊重し合いながら共に生きる社会の一員として成長していくためには、自他の生命や人格を尊重する心を基盤に、豊かな情操、規範意識、公共の精神、平和を希求する態度を育成することが重要である。そのため、人権教育・平和教育・平等教育を相互に関連付け、学校教育活動全体を通じて計画的・系統的に推進する。また、「不登校児童生徒数の増加」が重要課題となっており、教育委員会が作成した「不登校防止システム」を活用し、「わかる授業の構築」や「居場所づくり、絆づくり」、「魅力ある学校づくり」といった積極的生徒指導に努めるとともに、関係機関との連携や地域人材の活用等により、不登校児童生徒の減少に向けて取り組む。

3つ目の努力事項は、「健やかな体の育成」に向けて、基本的生活習慣や運動習慣の定着、食育の充実、命を守る安全教育・防災教育の充実を図る。また、むし歯有病率の改善や薬物乱用の拡大を防ぐために、歯の健康教育や薬物乱用防止教育等を推進し、心と体を一体としてとらえた健康の保持増進を図る。

4つ目の努力事項は、「社会に開かれ、信頼される学校づくり」である。各園、認定こども園、各学校においては、教師・家庭・地域社会が「地域の子は地域で育てる」ことを自覚し、互いに連携しながら幼児児童生徒の望ましい自己実現を図ることが強く求められる。このためコミュニティ・スクールを推進し、学校と地域が当事者意識をもって幼児児童生徒の成長を支えていく学校づくりに努める。

5つ目の努力事項は、「郷土の歴史・文化の重視、継承」である。学校の授業を通して地域の歴史や文化への理解を深め郷土への愛着を育む教育活動を推進し、地域文化の継承と創造に主体的にかかわる人材の育成に努める。以上5点の努力事項を踏まえ、本教育委員会は「じの一ん子の資質・能力の育成」に向け、全力を傾注する。

(2) 学校教育目標

宜野湾市教育委員会は、人間尊重の精神を基底とし、幼児児童生徒に「生きる力」を育むことを目指し、国及び郷土の自然と文化に誇りを持つ個性豊かで「創造性・国際性に富む健全な人材の育成」を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

〇自ら学ぶ意欲を育て、資質・能力の向上を目指すとともに、規律を守り、豊かな心を持ち表現力とねばり強さを持つ幼児児童生徒を育成する。

〇平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会で活躍する心身ともに健全な幼児児童生徒を育成する。

〇家庭・学校・地域社会の相互連携のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会への基礎を培う。

(3) 努力事項

①確かな学力の育成

〇保・幼・こ・小・中連携教育の推進（引き出す、そろえる・つなぐ）

〇「わかる授業」を構築するための指導体制の改善・充実　〇自立した学習者の育成

〇学習指導要領の趣旨を踏まえた学習活動の展開

〇国際化社会に対応できるコミュニケーションを図る資質・能力の育成　〇教育 DX の推進

〇特別支援教育の充実　〇キャリア教育の充実　〇幼児教育の充実　〇近隣大学との連携【新規】

②豊かな心の育成

〇人間としての生き方を育む道徳教育の充実　〇特別活動の充実

〇人権教育・平和教育・平等教育の指導の充実

〇いじめ・不登校を生まない生徒指導の4つのポイントを生かした支持的風土の醸成（生徒指導観の統一）

③健やかな体の育成

〇心身の健康の確保と増進　〇運動習慣の定着と体力向上

〇基本的な生活習慣の確立と健全な食生活を実施できる能力の育成　〇学校安全教育・防災教育の充実

④社会に開かれ、信頼される学校づくり

〇「チーム学校・よりそう集団」としての、家庭・地域との連携による信頼される学校づくり、創造性のある学校経営の充実

〇子どもが生きる学年・学級・教科経営：「でぇ～じ うむさん運動」の推進

〇学校評価を生かした学校経営の充実（カリキュラム・マネジメント）　〇子どもの貧困対策の推進

〇校内研修の充実・人材育成の推進　〇コミュニティ・スクールの推進・充実

⑤郷土の歴史・文化の重視、継承

〇郷土の伝統や文化に誇りを持つ幼児児童生徒の育成

〇郷土の歴史を学び、人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の育成を図る

〇市立博物館との「つなぐ」取組　〇うちなーぐち（しまくとぅば）の推進

2. 学校教育状況

(1) 児童数・生徒数及び学級の推移

各年　5月1日

		2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)	2025年 (R7)	2026年 (R8)
普天間小	児童	635	630	606	601	584	555	547	530	531	523
明治39年	学級	24 (5)	24 (5)	24 (5)	24 (6)	25 (8)	25 (7)	26 (8)	26 (8)	26 (8)	26 (9)
普天間第二小	児童	644	644	636	630	609	572	555	542	546	518
昭和44年	学級	27 (6)	27 (6)	27 (7)	25 (6)	27 (8)	26 (8)	28 (10)	27 (9)	28 (10)	27 (10)
大山小	児童	662	647	633	623	604	599	570	589	571	558
昭和21年	学級	27 (7)	25 (5)	25 (7)	27 (9)	28 (10)	26 (7)	25 (7)	27 (8)	26 (8)	25 (7)
はごろも小	児童	849	881	921	918	900	913	896	889	857	818
平成26年	学級	32 (5)	35 (7)	37 (8)	37 (8)	37 (8)	38 (9)	37 (9)	36 (8)	35 (9)	33 (8)
大謝名小	児童	549	557	564	587	576	608	600	588	545	535
昭和51年	学級	22 (5)	23 (6)	24 (6)	27 (9)	28 (11)	28 (10)	28 (10)	27 (8)	24 (6)	25 (8)
嘉数小	児童	861	879	859	877	909	887	914	906	909	910
大正8年	学級	34 (7)	35 (7)	37 (9)	39 (10)	40 (10)	37 (9)	38 (10)	36 (8)	38 (10)	38 (10)
志真志小	児童	757	770	792	794	810	854	859	870	866	860
昭和57年	学級	30 (6)	32 (6)	34 (8)	35 (9)	36 (10)	36 (9)	36 (10)	36 (9)	35 (8)	37 (10)
長田小	児童	678	697	688	695	714	700	659	663	661	624
平成11年	学級	25 (4)	27 (5)	28 (6)	29 (7)	30 (8)	30 (8)	29 (8)	29 (8)	28 (7)	24 (5)
宜野湾小	児童	804	842	831	846	838	837	820	793	800	745
明治15年	学級	31 (5)	32 (6)	33 (7)	35 (9)	35 (9)	34 (8)	34 (9)	35 (9)	37 (12)	33 (11)
小学校合計	児童	6,439	6,547	6,530	6,571	6,544	6,525	6,420	6,370	6,286	6,091
	学級	252 (50)	260 (53)	269 (63)	278 (73)	286 (82)	280 (75)	281 (81)	279 (75)	277 (78)	268 (78)
普天間中	生徒	662	668	636	609	601	603	601	618	570	546
昭和23年	学級	21 (3)	21 (3)	20 (3)	21 (5)	23 (5)	23 (5)	23 (6)	25 (7)	23 (6)	21 (5)
真志喜中	生徒	828	818	866	886	919	938	980	946	940	928
昭和54年	学級	27 (4)	30 (8)	31 (8)	30 (7)	33 (7)	31 (5)	34 (7)	34 (7)	35 (8)	36 (9)
嘉数中	生徒	717	731	731	766	770	776	797	821	832	832
昭和37年	学級	22 (3)	25 (5)	26 (6)	26 (5)	28 (6)	29 (7)	31 (7)	31 (7)	32 (8)	31 (7)
宜野湾中	生徒	661	635	630	626	669	682	707	709	686	697
昭和61年	学級	23 (4)	21 (3)	19 (2)	20 (2)	23 (4)	24 (5)	25 (6)	25 (6)	24 (5)	25 (6)
中学校合計	生徒	2,868	2,852	2,863	2,887	2,959	2,999	3,085	3,094	3,028	3,003
	学級	93 (14)	97 (19)	96 (19)	97 (19)	107 (22)	107 (22)	113 (26)	115 (27)	114 (27)	113 (27)
小・中合計	児童生徒	9,307	9,399	9,393	9,458	9,503	9,524	9,505	9,464	9,314	9,094
	学級	345 (64)	357 (72)	365 (82)	375 (92)	393 (104)	387 (97)	394 (107)	394 (102)	391 (105)	381 (105)

(　)内は特別支援学級の内数

(2) 園児数及び学級数の推移

各年５月１日

		2017年 (H29年)	2018年 (H30年)	2019年 (R1年)	2020年 (R2年)	2021年 (R3年)	2022年 (R4年)	2023年 (R5年)	2024年 (R6年)	2025年 (R7年)	2026年 (R8年)
普天間	園児	78	49	36	32	27	34	30	22	27	27
昭和45年	学級	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
普天間第二	園児	61	53	48	55	43	40	31	50	39	
昭和47年	学級	3	3	3	3	2	2	2	2	2	
大　山	園児	64	55	53	47	38	61	34	24		
昭和43年	学級	3	3	3	3	2	3	2	2		
はごろも	園児	95	101	80	74	94	82	83	61	51	
平成26年	学級	4	4	3	3	4	3	3	3	2	
大謝名	園児	68	65	42	49	39	46	47	39	31	23
昭和51年	学級	3	4	2	3	2	3	3	2	2	2
嘉　数	園児	97	92	85	71	72	67	56	42	35	
昭和43年	学級	4	4	3	3	3	3	3	2	2	
志真志	園児	88	81	83	58	68	61	58	58	64	44
昭和57年	学級	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3
長　田	園児	69	55	40	44	35	40	39	24	22	27
平成11年	学級	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
宜野湾	園児	72	61	65	48	52	46	50	40	23	33
昭和46年	学級	3	3	3	2	3	3	2	2	2	2
合　計	園児	692	612	532	478	468	477	428	360	292	154
	学級	30	30	24	24	23	24	22	20	17	11

(3) 学校別・学年別児童生徒数及び学級数

基準日：令和８年５月１日

小学校		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小　計	特支学級	幼稚園		
										四歳児	五歳児	小計
普天間	男	39 (8)	45 (5)	43 (8)	41 (8)	46 (5)	42 (5)	256 (39)		7	12	19
	女	42 (3)	43 (2)	51 (3)	49 (3)	46 (2)	36 (0)	267 (13)		2	7	9
	計	81 (11)	88 (7)	94 (11)	90 (11)	92 (7)	78 (5)	523 (52)		9	19	28
	学級数	2	3	3	3	3	3	17	9	1	1	2
普天間第二	男	51 (8)	46 (6)	34 (11)	49 (11)	43 (8)	49 (5)	272 (49)				0
	女	28 (4)	41 (3)	51 (3)	36 (2)	38 (2)	52 (4)	246 (18)				0
	計	79 (12)	87 (9)	85 (14)	85 (13)	81 (10)	101 (9)	518 (67)			0	0
	学級数	2	3	3	3	3	3	17	10			0
大山	男	47 (8)	46 (2)	44 (4)	55 (10)	50 (5)	62 (7)	304 (36)				0
	女	45 (0)	41 (1)	50 (3)	40 (3)	38 (1)	40 (0)	254 (8)				0
	計	92 (8)	87 (3)	94 (7)	95 (13)	88 (6)	102 (7)	558 (44)		0	0	0
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	7			0
はごろも	男	62 (4)	60 (4)	71 (10)	66 (7)	77 (5)	64 (1)	400 (31)				0
	女	51 (1)	61 (3)	76 (2)	77 (3)	78 (2)	75 (5)	418 (16)				0
	計	113 (5)	121 (7)	147 (12)	143 (10)	155 (7)	139 (6)	818 (47)		0	0	0
	学級数	4	4	4	4	5	4	25	8			0
大謝名	男	40 (4)	43 (5)	51 (3)	45 (1)	47 (3)	47 (4)	273 (20)		3	11	14
	女	44 (4)	27 (1)	58 (2)	44 (2)	43 (1)	46 (3)	262 (13)		5	7	12
	計	84 (8)	70 (6)	109 (5)	89 (3)	90 (4)	93 (7)	535 (33)		8	18	26
	学級数	3	2	3	3	3	3	17	8	1	1	2
嘉数	男	79 (8)	73 (11)	75 (13)	95 (14)	70 (6)	89 (3)	481 (55)				0
	女	72 (1)	69 (7)	65 (2)	76 (3)	74 (1)	73 (2)	429 (16)				0
	計	151 (9)	142 (18)	140 (15)	171 (17)	144 (7)	162 (5)	910 (71)		0	0	0
	学級数	5	5 加配	4	5	4	5	28	10			0
志真志	男	77 (9)	74 (10)	68 (5)	66 (9)	86 (5)	71 (7)	442 (45)		4	18	22
	女	70 (4)	63 (2)	77 (6)	76 (4)	67 (0)	65 (2)	418 (18)		3	18	21
	計	147 (13)	137 (12)	145 (11)	142 (13)	153 (5)	136 (9)	860 (63)		7	36	43
	学級数	5 加配	5 加配	4	4	5	4	27	10	1	2	3
長田	男	46 (2)	50 (6)	53 (6)	45 (3)	59 (4)	54 (5)	307 (26)		4	14	18
	女	49 (1)	47 (0)	54 (2)	53 (0)	49 (2)	65 (3)	317 (8)		6	7	13
	計	95 (3)	97 (6)	107 (8)	98 (3)	108 (6)	119 (8)	624 (34)		10	21	31
	学級数	3	3	3	3	3	4	19	5	1	1	2
宜野湾	男	52 (12)	64 (12)	53 (10)	68 (15)	61 (11)	55 (4)	353 (64)		3	13	16
	女	52 (0)	66 (5)	62 (2)	69 (1)	75 (5)	68 (2)	392 (15)		6	12	18
	計	104 (12)	130 (17)	115 (12)	137 (16)	136 (16)	123 (6)	745 (79)		9	25	34
	学級数	3	4	3	4	4	4	22	11	1	1	2
合計	男	493 (63)	501 (61)	492 (70)	530 (78)	539 (52)	533 (41)	3,088 (365)		21	68	89
	女	453 (18)	458 (24)	544 (25)	520 (21)	508 (16)	520 (21)	3,003 (125)		22	51	73
	計	946 (81)	959 (85)	1,036 (95)	1,050 (99)	1,047 (68)	1,053 (62)	6,091 (490)		43	119	162
	学級数	30	32	30	32	33	33	190	78	5	6	11

（　）内は特別支援学級児童数

中学校		1学年	2学年	3学年	小　計	特支学級
普天間中学校	男	106　(7)	64　(5)	97　(8)	267　(20)	
	女	71　(1)	99　(4)	109　(2)	279　(7)	
	計	177　(8)	163　(9)	206　(10)	546　(27)	
	学級数	5	5　加配	6　加配	16	5
真志喜中学校	男	137　(12)	161　(9)	172　(8)	470　(29)	
	女	170　(10)	155　(6)	133　(6)	458　(22)	
	計	307　(22)	316　(15)	305　(14)	928　(51)	
	学級数	9	9　加配	9　加配	27	9
嘉　数中学校	男	134　(8)	142　(9)	148　(13)	424　(30)	
	女	138　(4)	131　(8)	139　(6)	408　(18)	
	計	272　(12)	273　(17)	287　(19)	832　(48)	
	学級数	8	8　加配	8　加配	24	7
宜野湾中学校	男	120　(14)	104　(2)	110　(11)	334　(27)	
	女	141　(6)	110　(2)	112　(4)	363　(12)	
	計	261　(20)	214　(4)	222　(15)	697　(39)	
	学級数	7	6	6	19	6
合　計	男	497　(41)	471　(25)	527　(40)	1,495　(106)	
	女	520　(21)	495　(20)	493　(18)	1,508　(59)	
	計	1,017　(62)	966　(45)	1,020　(58)	3,003　(165)	
	学級数	29	28	29	86	27

総　括　表　　基準日：令和８年５月１日

	小学校	特別支援						中学校	特別支援					総合計	特別支援					
		知	情	言	肢	病	難聴		知	情	肢	病	難聴		知	情	言	肢	病	難聴
男	3,088 (365)	(129)	(228)	(5)	(2)	(1)	(0)	1,495 (106)	(46)	(59)	(1)	(0)	(0)	4,583 (471)	(175)	(287)	(5)	(3)	(1)	(0)
女	3,003 (125)	(61)	(47)	(6)	(7)	(3)	(1)	1,508 (59)	(27)	(29)	(0)	(1)	(2)	4,511 (184)	(88)	(76)	(6)	(7)	(4)	(3)
計 (児童生徒数)	6,091 (490)	(190)	(275)	(11)	(9)	(4)	(1)	3,003 (165)	(73)	(88)	(1)	(1)	(2)	9,094 (655)	(263)	(363)	(11)	(10)	(5)	(3)
学級数	190							86						276						
特支学級数	78	27	38	3	7	2	1	27	10	13	1	1	2	105	37	51	3	8	3	3
計 (学級数)	268							113						381						

※(　)特別支援学級児童生徒数。各学年児童生徒数に含まれているが、内数として再掲している。
※加配＝令和7年度少人数学級編制に係る研究指定校の決定について（通知）の一覧を基に掲載している。
※内数とは、ある数が合計に含めて計上されていること。
（例えば）特別支援児童１人（小１年男子）は、小１年男子小計及び小１年合計にそれぞれカウントされている。

（4）宜野湾市立学校の指定通学区域

学校名		指定通学区域									
		自治会	住所	開始		号		終了		号	
中	小		字名	番地		枝番		番地		枝番	
普天間中	普天間小	野嵩	字野嵩	1	–		～	736	–	999	
		1区	野嵩1丁目	1	–	1	～	1	–	2	
				5	–		～	50	–	999	
			野嵩2丁目	1	–		～	30	–	999	
			野嵩3丁目	4	–	1	～	4	–	7	
				15	–	1	～	15	–	7	
				16	–	8	～	35	–	999	
		野嵩	野嵩2丁目	31	–		～	34	–	999	
		2区	野嵩3丁目	1	–		～	3	–	999	
				4	–	9	～	4	–	28	
				5	–		～	14	–	999	
				16	–	2	～	16	–	5	
		野嵩	野嵩4丁目	1	–		～	24	–	999	
		3区	普天間1丁目	21	–		～	21	–	999	
		普天間	普天間1丁目	15	–		～	20	–	999	
		1区		22	–		～	35	–	999	
		普天間	野嵩2丁目	35	–		～	35	–	999	
		2区	普天間1丁目	1	–		～	14	–	999	
	普天間第二小	普天間									
		3区	普天間2丁目	1	–		～	50	–	999	
		新城	新城1丁目	1	–		～	36	–	999	
			新城2丁目	1	–		～	44	–	999	
				45	–	9	～	45	–	999	
		喜友名	新城2丁目	45	–	1	～	45	–	8	
			喜友名1丁目	1	–		～	31	–	999	
			喜友名2丁目	1	–		～	29	–	999	
			伊佐1丁目	1	–		～	3	–	999	
		（なし）	字普天間	1	–		～	9999	–	999	
		※西普天間	字安仁屋	1	–		～	9999	–	999	
		住宅地区	字新城	1	–		～	9999	–	999	
			字喜友名	1	–		～	9999	–	999	

学校名		指定通学区域									
		自治会	住所	開始		号		終了		号	
中	小		字名	番地		枝番		番地		枝番	
真志喜中	大謝名小	※宇地泊区の一部	宇地泊2丁目	1	–	1	～	999	–	999	
			宇地泊3丁目	7	–	1	～	18	–	999	
			大謝名5丁目	13	–	1	～	13	–	6	
				16	–	1	～	16	–	34	
				17	–		～	21	–	999	
		大謝名	大謝名1丁目	1	–		～	5	–	999	
				9	–	1	～	9	–	1	
				10	–		～	14	–	11	
				14	–	22	～	14	–	28	
				16	–		～	24	–	999	
			大謝名2丁目	5	–	27	～	5	–	999	
				6	–		～	9	–	25	
				10	–		～	10	–	999	
			大謝名4丁目	1	–		～	4	–	999	
				6	–	38	～	17	–		
				18	–	12	～	18	–	12	
				18	–	17	～	18	–	999	
				21		9	～	25	–		
			大謝名5丁目	1	–		～	12	–	999	
				13	–	7	～	15	–		
				16	–	36	～	16	–	36	
				24	–	1	～	24	–	2	
				26	–		～	26	–	11	
		大謝名団地	大謝名5丁目	22	–		～	23	–	999	
				24	–	9	～	24	–	13	
				25	–		～	25	–	999	
		嘉数	嘉数４丁目	4	–	4	～	29	–	999	

学校名		指定通学区域									
		自治会	住所	開始		号		終了		号	
中	小		字名	番地		枝番		番地		枝番	
真志喜中	大山小	伊佐	伊佐1丁目	4	–		～	7	–	999	
			伊佐2丁目	1	–		～	9999	–	999	
			伊佐3丁目	1	–		～	9999	–	999	
			伊佐4丁目	1	–		～	9999	–	999	
			大山3丁目	1	–		～	2	–	999	
				10	–		～	11	–	999	
		大山区の一部	伊佐1丁目	8	–		～	10	–	999	
			大山1丁目	1	–		～	18	–	999	
			大山2丁目	1	–		～	32	–	999	
			大山3丁目	3	–		～	9	–	999	
				12	–		～	33	–	999	
			大山4丁目	1	–		～	23	–	999	
			大山5丁目	1	–		～	38	–	999	
			大山6丁目	1	–	1	～	2	–	999	
				18	–	2		18	–	2	
			大山７丁目	1	–		～	11	–	999	
	はごろも小	大山区の一部	大山6丁目	3	–	1	～	17	–	999	
				18	–		～	18	(2号除く)		
				19	–	1	～	47	–	999	
			大山7丁目	12	–		～	13		999	
		真志喜	真志喜1丁目	1	–		～	27	–	999	
			真志喜2丁目	1	–		～	28	–	999	
			真志喜3丁目	1	–		～	28	–	6	
				28	–	8	～	30	–	2	
				30	–	12	～	30		999	
			真志喜4丁目	1	–		～	999	–	999	
			真志喜５丁目	1	–	1	～	20	–	999	
				21	–	3	～	21	–	3	
				21	–	15	～	21	–	15	
			宇地泊1丁目	1	–	1	～	1	–	3	
				1	–	24	～	1	–	26	
				2	–	1	～	2	–	5	
				2	–	16	～	2	–	23	
				6	–	1	～	6	–	7	
				6	–	12	～	6	–	23	
				7	–	1	～	9	–	999	
				13	–	1	～	15	–	3	
				15	–	27	～	15	–	32	
				17	–	1	～	17	–	8	
				17	–	20	～	17	–	28	
				18	–	2	～	18	–	5	
			大謝名1丁目	6	–		～	8	–	999	
				9	–	2	～	9	–	999	
				14	–	12	～	14	–	21	
				15	–		～	15	–	999	
			大謝名2丁目	9	–	26	～	9	–	27	
				11	–		～	12	–	999	
		※宇地泊区の一部	真志喜3丁目	28	–	7	～	28	–	7	
				30	–	3	～	30	–	11	
				31	–	1	～	31	–	22	
			真志喜５丁目	21	–	1	～	21	–	2	
				21	–	5	～	21	–	14	
				21	–	16	～	21	–	17	
			宇地泊1丁目	1	–	5	～	1	–	23	
				2	–	6	～	2	–	15	
				3	–	1	～	5	–	999	
				6	–	8	～	6	–	11	
				10	–	1	～	12	–	999	
				15	–	5	～	15	–	26	
				16	–	1	～	16	–	999	
				17	–	9	～	17	–	19	
				18	–	1	～	18	–	1	
				18	–	6	～	18	–	22	
				19	–	1	～	27	–	999	
			宇地泊3丁目	1	–	1	～	6	–	999	

学校名		指定通学区域									
		自治会	住所	開始		号		終了		号	
中	小		字名	番地		枝番		番地		枝番	
嘉数中	大謝名小	上大謝名	大謝名2丁目	1	–	1	～	1	–	7	
				1	–	12	～	1	–	999	
				2	–		～	5	–	26	
				13	–		～	29	–	999	
			大謝名3丁目	1	–		～	12	–	11	
				12	–	13	～	14	–	999	
			大謝名4丁目	5	–		～	6	–	37	
				18	–	1	～	18	–	11	
				18	–	13	～	18	–	15	
				19	–		～	21	–	8	
	嘉数小	嘉数	嘉数1丁目	1	–	1	～	22	–	999	
			嘉数2丁目	1	–	1	～	18	–	999	
			嘉数3丁目	1	–	1	～	31	–	999	
			嘉数4丁目	1	–	1	～	3	–	999	
		真栄原区の一部	大謝名3丁目	12	–	12	～	12	–	12	
			字真栄原	1	–		～	9999	–	999	
			真栄原1丁目	1	–		～	5	–	999	
				6	–	3	～	23	–	999	
			真栄原2丁目	1	–		～	28	–	999	
			真栄原3丁目	1	–		～	37	–	999	
			字佐真下		–		～	482	–	999	
				32	–		～	32	–	999	
				33	–		～	33	–	999	
				78	–		～	482	–	999	
			我如古4丁目	25	–	7	～	25	–	14	
				25	–	17	～	25	–	22	
			字我如古	367	–		～	368	–	999	
				389	–		～	449	–	999	
		我如古区の一部	真栄原1丁目	6	–	1	～	6	–	2	
			我如古4丁目	1	–	1	～	25	–	6	
				25	–	15	～	25	–	16	
				25	–	23	～	29	–	999	
			字我如古	1	–		～	224	–	999	
				233	–		～	366	–	999	
				369	–		～	387	–	999	
	志真志小	真栄原区の一部	字佐真下	5	–		～	31	–	999	
				34	–		～	77	–	999	
			我如古1丁目	43	–	10	～	43	–	24	
				43	–	31	～	45	–	999	
		我如古区の一部	我如古1丁目	1	–	1	～	41	–	999	
				43	–	1	～	43	–	9	
				43	–	25	～	43	–	30	
				46	–	1	～	56	–	999	
			我如古2丁目	1	–	1	～	37	–	999	
			我如古3丁目	1	–	1	～	23	–	999	
			志真志4丁目	30	–	1	～	30	–	999	
				34	–	1	～	36	–	999	
		宜野湾	宜野湾1丁目	1	–		～	9999	–	999	
			宜野湾2丁目	1	–		～	9999	–	999	
			宜野湾3丁目	1	–		～	9999	–	999	
宜野湾中	長田小	長田	志真志1丁目	1	–		～	9999	–	999	
			志真志2丁目	1	–		～	9999	–	999	
			志真志3丁目	1	–		～	9999	–	999	
			志真志4丁目	1	–		～	29	–	999	
				31	–		～	33	–	999	
				37	–		～	9999	–	999	
			長田1丁目	1	–		～	9999	–	999	
			長田2丁目	1	–		～	9999	–	999	
			長田3丁目	1	–		～	9999	–	999	
			長田4丁目	1	–		～	9999	–	999	
	宜野湾小	愛知	神山1丁目	1	–	3	～	999	–	999	
			愛知1丁目	1	–	6	～	6	–	999	
				10	–	1	～	11	–	999	
			愛知2丁目	1	–	1	～	1	–	1	
				1	–	31	～	14	–	999	
				15	–	5	～	15	–	5	
				15	–	30	～	15	–	52	
				16	–	1	～	999	–	999	
			愛知3丁目	1	–	1	～	999	–	999	
		中原	字野嵩	770	–		～	777	–	999	
			野嵩1丁目	2	–		～	4	–	999	
			愛知1丁目	1	–	1	～	1	–	2	
				7	–	7	～	8	–	999	
			愛知2丁目	1	–	5	～	1	–	30	
				15	–	1	～	15	–	1	
				15	–	6	～	15	–	25	
				15	–	53	～	15	–	999	
			赤道1丁目	1	–	1	～	19	–	999	
			赤道2丁目	1	–	1	～	21	–	999	
			字上原	1	–		～	9999	–	999	
			上原1丁目	1	–	1	～	26	–	999	
			上原2丁目	1	–	1	～	26	–	999	

(5) 特別支援学級在籍者の変遷

各年５月１日

年度			平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			生児徒童数	学級数	生児徒童数	学級数	生児徒童数	学級数	生児徒童数	学級数	生児徒童数	学級	生児徒童数	学級	生児徒童数	学級	生児徒童数	学級	生児徒童数	学級	生児徒童数	学級
（知的）	小学校	普天間	13	2	12	2	16	2	19	3	19	3	23	3	25	4	26	4	26	4	27	4
		普天間第二	18	3	22	3	25	4	23	3	21	3	22	3	19	3	21	3	20	3	22	3
		大山	9	2	13	2	23	3	29	4	33	5	24	3	24	3	24	3	18	3	20	3
		はごろも	13	2	22	3	23	3	20	3	18	3	18	3	18	3	16	2	13	2	12	2
		大謝名	16	2	15	2	21	3	29	4	27	4	23	3	21	3	17	3	12	2	9	2
		嘉数	18	3	22	3	29	4	35	5	33	5	32	4	26	4	22	3	25	4	24	3
		志真志	18	3	19	3	21	3	28	4	31	4	30	4	29	4	21	3	24	3	31	4
		宜野湾	14	2	17	3	18	3	19	3	19	3	22	3	21	3	24	3	32	4	32	4
		長田	12	2	15	2	18	3	18	3	18	3	17	3	16	2	15	2	15	2	13	2
		計	131	21	157	23	194	28	220	32	219	33	211	29	199	29	186	26	185	27	190	27
	中学校	普天間	15	2	16	2	12	2	11	2	13	2	13	2	18	3	22	3	21	3	15	2
		真志喜	16	2	28	4	24	3	11	2	12	2	14	2	17	3	20	3	23	3	22	3
		嘉数	12	2	18	3	21	3	15	2	15	2	19	3	21	3	24	3	25	4	23	3
		宜野湾	11	2	12	2	6	1	6	1	10	2	13	2	13	2	15	2	18	3	13	2
		計	54	8	74	11	63	9	43	7	50	8	59	9	69	11	81	11	87	13	73	10
（言語）	小学校	普天間第二	通級		通級		通級		通級		通級		通級		通級		通級		通級		通級	
		志真志	－	－	－	－	－	－	通級		通級		通級		通級		通級		通級		通級	
		大謝名	2	1	2	1	2	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1
		嘉数	4	1	6	1	6	1	5	1	4	1	2	1	1	1	3	1	2	1	4	1
		はごろも	－	－	－	－	1	1	4	1	3	1	5	1	4	1	3	1	3	1	5	1
		計	6	2	8	2	9	3	10	3	9	3	9	3	6	3	7	3	6	3	11	3
（自閉・情緒）	小学校	普天間	24	3	23	3	23	3	22	3	34	5	26	4	24	3	24	3	24	3	23	3
		普天間第二	18	3	13	2	11	2	15	2	19	3	23	3	34	5	35	5	44	6	44	6
		大山	26	4	22	3	29	4	28	4	28	4	15	2	21	3	23	3	26	4	23	3
		はごろも	23	3	28	4	30	4	32	4	30	4	33	5	36	5	31	4	36	5	28	4
		大謝名	11	2	18	3	16	2	29	4	36	5	35	5	33	5	20	3	16	2	19	3
		嘉数	18	3	21	3	25	4	26	4	30	4	23	3	25	4	25	4	36	5	43	6
		志真志	19	3	23	3	30	4	31	4	36	5	28	4	32	4	29	4	19	3	28	4
		宜野湾	19	3	23	3	30	4	35	5	36	5	36	5	43	6	42	6	56	7	46	6
		長田	13	2	20	3	19	3	17	3	27	4	31	4	36	5	33	5	32	4	21	3
		計	171	26	191	27	213	30	235	33	276	39	250	35	284	40	262	37	289	39	275	38
	中学校	普天間	8	1	6	1	6	1	9	2	10	2	16	2	21	3	24	3	12	2	11	2
		真志喜	16	2	19	3	25	4	26	4	25	4	23	3	30	4	27	4	24	3	27	4
		嘉数	5	1	9	2	15	2	16	2	18	3	18	3	20	3	22	3	22	3	24	3
		宜野湾	9	2	8	1	7	1	8	1	15	2	20	3	29	4	25	4	13	2	26	4
		計	38	6	42	7	53	8	59	9	68	11	77	11	100	14	98	14	71	10	88	13
（難聴）	小学校	大山	1	1	0	0	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
		嘉数	1	1	0	0	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
		普天間	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1
	中学校	嘉数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1
		真志喜	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1
（肢体）	小学校	普天間	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1	1	1
		普天間第二	－	－	1	1	1	1	0	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		宜野湾	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
		志真志	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	2	1	2	1	2	1
		大謝名	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		大山	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1
		はごろも	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	2	1	2	1
	中学校	普天間	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		真志喜	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1
（病弱）	小学校	志真志	－	－	－	－	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1
		普天間第二	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
		大山	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		長田	－	－	－	－	－	－	1	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	0	0
		大謝名	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	1
	中学校	真志喜	－	－	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		嘉数	－	－	－	－	3	1	2	1	5	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0
		普天間	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1
計			2	2	3	2	7	4	10	8	16	10	12	10	11	10	12	11	16	13	18	14
合計			402	65	475	72	539	82	577	92	638	104	618	97	669	107	646	102	654	105	655	105
幼稚園		普天間	3	1	0	0	2	2	5	1	3	2	5	1	3	2	1	1	4	2	7	2
		普天間第二	4	1	2	2	2	2	5	1	1	1	5	1	3	1	7	2	6	2	－	－
		大山	3	1	7	3	7	3	5	2	3	1	5	2	7	2	4	1	－	－	－	－
		大謝名	6	2	1	1	2	1	2	1	1	1	2	1	8	3	3	1	3	2	4	1
		嘉数	8	2	11	1	7	2	7	2	6	2	7	2	4	2	6	2	6	2	－	－
		志真志	5	1	8	1	7	3	2	1	3	2	2	1	6	3	10	3	12	3	7	2
		宜野湾	2	1	4	1	3	2	7	2	7	2	7	2	10	2	7	2	9	2	11	2
		長田	7	3	5	2	4	1	4	2	5	1	4	2	5	2	5	2	2	1	5	2
		はごろも	9	1	9	3	3	2	4	2	5	1	4	2	7	3	5	2	4	2	－	－
		計（※）	47	13	47	14	37	18	41	14	34	13	41	14	53	20	48	16	46	16	34	9

※幼稚園の「学級数」欄は、特別支援担当者配置人数を計上。

(6) 就学援助制度(要保護・準要保護)認定児童生徒の推移

各年3月31日

年度	区分＼学校	小学校 普天間	普天間第二	大山	はごろも	大謝名	嘉数	志真志	宜野湾	長田	その他	小学校計	中学校 普天間	真志喜	嘉数	宜野湾	その他	中学校計	小中学校合計
2021年(令3)	要保護	9	17	9	6	12	16	13	9	5	0	96	17	20	26	13	0	76	172
	準要保護	152	141	149	150	131	160	195	196	132	17	1,423	149	222	182	163	23	739	2,162
	計	161	158	158	156	143	176	208	205	137	17	1,519	166	242	208	176	23	815	2,334
	在籍	584	609	604	900	576	909	810	838	714	—	6,544	601	919	770	669	—	2,959	9,503
	割合(%)	27.6	25.9	26.2	17.3	24.8	19.4	25.7	24.5	19.2	—	23.2	27.6	26.3	27.0	26.3	—	27.5	24.6
2022(令4)	要保護	11	14	7	6	18	18	11	8	5	0	98	16	20	17	11	0	64	162
	準要保護	128	130	143	163	122	171	220	176	131	27	1,411	161	207	189	155	26	738	2,149
	計	139	144	150	169	140	189	231	184	136	27	1,509	177	227	206	166	26	802	2,311
	在籍	555	572	599	913	608	887	854	837	700	—	6,525	603	938	776	682	—	2,999	9,524
	割合(%)	25.0	25.2	25.0	18.5	23.0	21.3	27.0	22.0	19.4	—	23.1	29.4	24.2	26.5	24.3	—	26.7	24.3
2023年(令5)	要保護	7	14	6	4	11	11	9	9	4		75	19	13	15	9	0	56	131
	準要保護	131	143	136	156	140	184	228	170	139		1,427	159	241	197	161	24	782	2,209
	計	138	157	142	160	151	195	237	179	143	0	1,502	178	254	212	170	24	838	2,340
	在籍	547	555	570	896	600	914	859	659	820	—	6,420	601	980	797	707	—	3,085	9,505
	割合(%)	25.2	28.3	24.9	17.9	25.2	21.3	27.6	27.2	17.4	—	23.4	29.6	25.9	26.6	24.0	—	27.2	24.6
2024年(令6)	要保護	4	10	2	4	8	10	5	10	4	0	57	18	10	16	9	1	54	111
	準要保護	136	150	144	157	115	186	215	163	129	29	1,424	148	235	203	171	29	786	2,210
	計	140	160	146	161	123	196	220	173	133	29	1,481	166	245	219	180	30	840	2,321
	在籍	530	542	589	889	588	906	870	793	663	—	6,370	618	946	821	709	—	3,094	9,464
	割合(%)	26.4	29.5	24.8	18.1	20.9	21.6	25.3	21.8	20.1	—	23.2	26.9	25.9	26.7	25.4	—	27.1	24.5
2025年(令7)	要保護	7	10	4	3	9	8	5	12	7	0	65	14	11	17	6	0	48	113
	準要保護	131	139	131	138	121	193	188	173	118	24	1,356	139	208	182	153	24	706	2,062
	計	138	149	135	141	130	201	193	185	125	24	1,421	153	219	199	159	24	754	2,175
	在籍	531	546	571	857	545	909	866	800	661	—	6,286	570	940	832	686	—	3,028	9,314
	割合(%)	26.0	27.3	23.6	16.5	23.9	22.1	22.3	23.1	18.9	—	22.6	26.8	23.3	23.9	23.2	—	24.9	23.4

※ その他は、区域外就学・琉大附属小中学校・私立小中学校・県立中学校である。

※ 区域外就学とは、一定の手続きを経て、関係市町村教育委員会間で協議をし、他の市町村の学校に就学すること。(学校教育法施行令第9条)

(7) 学校職員数

幼 稚 園

基準日：令和8年5月1日

職名 / 幼稚園名	園長（兼務）	副園長（※注）	本務職員（）は産休・育休・病休	会計年度任用職員（4歳5歳担任）	会計年度任用職員（特別支援担任、特別支援員）	会計年度任用職員（預かり保育）※パート含む	計
普天間	1	1	4	0	2	3	11
普天間第二							
大山							
はごろも							
大謝名	1	1	4	0	2	4	12
嘉数							
志真志	1	1	4	1	4	4	15
長田	1	1	3	1	2	3	11
宜野湾	1	1	2	0	5	4	13
計	5	5	17	2	15	18	62

※ 注「副園長」は改正学校教育法で規定する「副園長」とは異なる。
※（ ）は、産休・育休・病休数で、内数。
※R8年度より、はごろも幼稚園は公立認定こども園へ移行。普天間第二幼稚園、嘉数幼稚園は公私連携認定こども園へ移行。

小 学 校

基準日：令和8年5月1日

職名 / 学校名	県費職員							市費職員														その他職員			合計
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭・職員	事務員	事務員	施設管理員	図書司書	ALT	特別支援員	学習支援員	看護師	介助者	プール管理員	部活動指導員	教員業務支援員	校内自立支援員	SSW	スクールカウンセラー	スクールサポーター	事務員	PTA	
普天間	1	0	1	31	1	1	2	1	0	1	2	5	1	0	0	1	0	1	0	1	1		1		52
普天間第二	1	0	1	33	1	0	2	1	0	1	1	5	1	1	0	1	0	1	0	1	1		1		53
大山	1	0	1	30	1	1	1	1	0	1	1	5	1	0	1	1	0	1	0	1	1		1		50
はごろも	1	0	1	40	3	0	2	1	0	1	2	6	1	0	0	1	0	1	0	1	2		1		64
大謝名	1	0	1	29	1	1	1	1	0	1	2	5	1	0	1	1	0	1	0	1	1		1		50
嘉数	1	0	1	47	2	0	2	1	0	1	2	6	1	0	0	1	0	1	0	1	1		1		69
志真志	1	0	1	44	2	0	2	1	0	1	2	6	1	2	1	1	0	1	0	1	3		1		71
長田	1	0	1	31	1	1	1	1	0	1	2	5	1	0	0	1	0	1	0	1	1		1		51
宜野湾	1	0	1	38	1	1	2	1	0	1	2	6	1	1	0	1	0	1	0	1	2		1		62
計	9	0	9	323	13	5	15	9	0	9	16	49	9	4	3	9	0	9	0	9	13		9		522

中 学 校

基準日：令和8年5月1日

職名 / 学校名	県費職員							市費職員														その他職員			合計
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭・職員	事務員	事務員	施設管理員	図書司書	ALT	特別支援員	学習支援員	看護師	介助者	プール管理員	部活動指導員	教員業務支援員	校内自立支援員	SSW	スクールカウンセラー	スクールサポーター	事務員	PTA	
普天間	1	0	1	35	1	0	1	1	0	1	1	3	1	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1		53
真志喜	1	1	1	57	2	0	2	1	0	1	1	3	1	0	0	1	1	1	1	0	2	1	1		79
嘉数	1	0	1	48	2	0	2	1	0	1	1	3	1	0	1	1	1	1	1	0	1	0	1		68
宜野湾	1	0	1	40	1	0	2	1	0	1	0	3	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1		56
計	4	1	4	180	6	0	7	4	0	4	3	12	4	0	1	3	4	4	4	0	5	2	4		256

※教諭は、再任用者、会計年度任用職員、非常勤講師を含む。
※病休・産休・育休・休職等は除く。
※普天間小の ALT1名は普天間第二小と兼務である。大謝名小の ALT1名は大山小と兼務である。

Ⅲ　教育施設

1. 基本方針

《学校等施設・設備の充実》

学校施設は児童生徒の学習及び生活の場として良好な環境を確保すると共に、障がいのある児童生徒にも配慮し、防災・防犯など安全性を備えた安心感のある施設環境を形成していきます。

社会教育施設等に関しても、施設利用者ニーズに沿った機能向上や維持管理・保全に努めていきます。

《主な取組内容》

■全ての学校施設の耐震化の確保に取り組みます。

・旧耐震基準の市立学校施設の整備を計画的に行っていきます。

■施設・設備の老朽化対策と併せた学習環境等の機能向上を図ります。

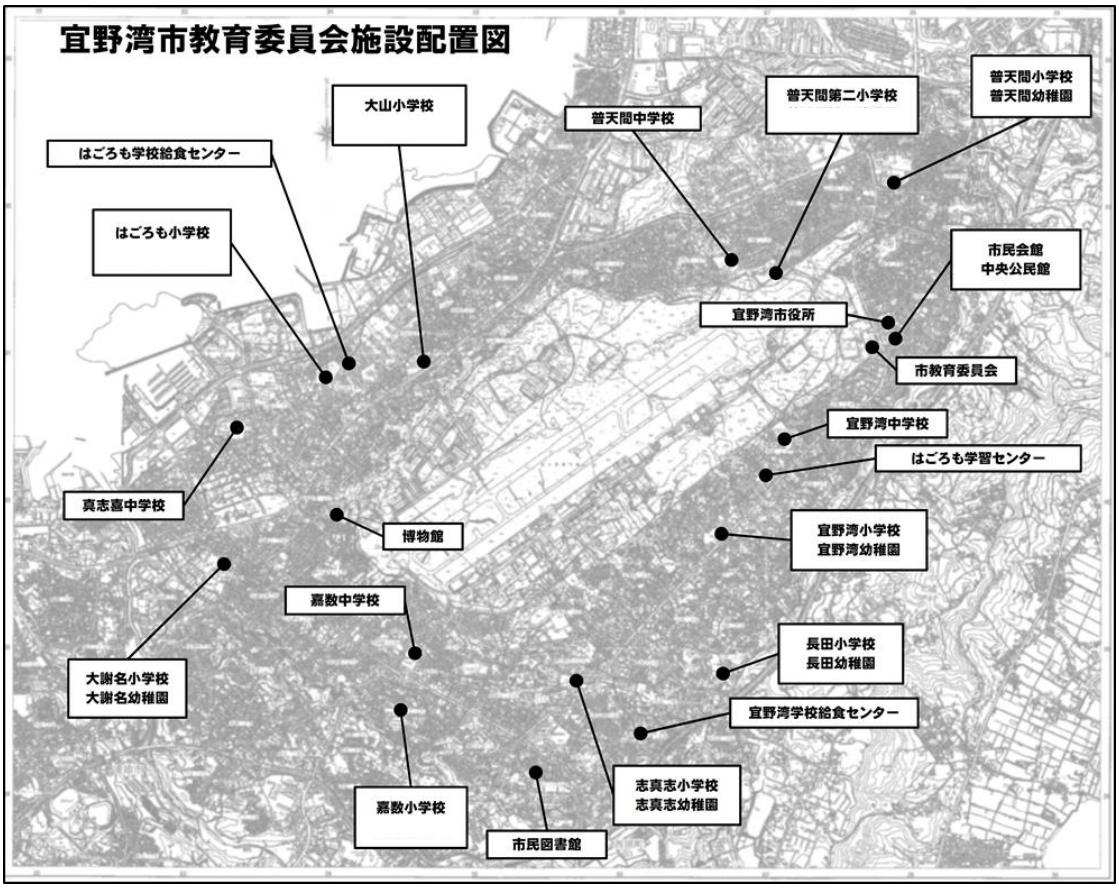
・経年劣化による施設・設備の機能低下に対し、宜野湾市学校施設等長寿命化計画等に基づき、計画的に改善に取り組みます。

・学校からの要望に応じた環境整備の充実に取り組みます。

■避難所として必要な機能の確保に努めます。

・地域の避難所となる学校施設等の防災機能の整備については、防災担当部局や関係部署とも役割分担しながら、避難所として必要な機能の確保に努めてまいります。

2. 施設配置図



3. 学校教育施設

(1) 幼稚園

学 校 名 TEL	普天間幼稚園 892-2665	大謝名幼稚園 897-4154	志真志幼稚園 892-1501	長田幼稚園 892-2411	宜野湾幼稚園 892-5263
〒 所 在 地	〒901-2202 普天間 1-10-1	〒901-2225 大謝名 5-12-1	〒901-2211 宜野湾 3-5-1	〒901-2212 長田 3-19-1	〒901-2207 神山 1-1-1
建物面積(㎡)※1	574	749	974	556	682
建 物 構 造	RC造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(㎡)	1,893	2,136	2,793	1,060	1,326
建築年月※2	平成 7 年 3 月	平成 18 年 2 月	平成 29 年 11 月	平成 11 年 2 月	平成 13 年 3 月

※1 建物面積(園舎)は施設台帳上の現有面積を記載。
※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。
※3 幼保連携型認定こども園へ移行した幼稚園は除く。
(R7 年度:大山幼稚園、R8 年度:普天間第二幼稚園、はごろも幼稚園、嘉数幼稚園)

(2) 小学校

学 校 名 TEL	普天間小学校 892-3359	普天間第二小学校 892-2424	大山小学校 897-2174	はごろも小学校 942-2040	大謝名小学校 897-2100
〒 所 在 地	〒901-2202 普天間 1-10-1	〒901-2201 新城 2-8-19	〒901-2223 大山 5-16-1	〒901-2223 大山 6-23-1	〒901-2225 大謝名 5-12-1
建物面積(㎡)※1	7,079	6,912	6,586	7,520	6,550
建 物 構 造	RC造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(㎡)	14,600	9,697	5,826	13,210	15,937
運動場敷地面積(㎡)	7,300	8,826	8,829	6,970	7,770
建築年月※2	令和 5 年 2 月	平成 8 年 1 月	平成 2 年 12 月	平成 26 年 2 月	平成 13 年 11 月

学 校 名 TEL	嘉数小学校 898-2630	志真志小学校 892-1502	長田小学校 892-1177	宜野湾小学校 892-3006
〒 所 在 地	〒901-2215 真栄原 1-13-1	〒901-2211 宜野湾 3-5-1	〒901-2212 長田 3-19-1	〒901-2207 神山 1-1-1
建物面積(㎡)※1	7,720	7,720	6,202	7,219
建 物 構 造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(㎡)	15,180	9,961	12,954	13,887
運動場敷地面積(㎡)	7,027	12,292	8,720	5,804
建築年月※2	平成 22 年 2 月	令和元年 7 月	平成 11 年 2 月	平成 6 年 2 月

※1 建物面積(校舎)は施設台帳上の現有面積を記載。
※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

(3) 中学校

学 校 名 TEL	普天間中学校 892-3328	真志喜中学校 897-3651	嘉数中学校 898-2642	宜野湾中学校 893-1397
〒 所 在 地	〒901-2201 新城 2-41-1	〒901-2224 真志喜 3-19-1	〒901-2214 字我如古 423 番地	〒901-2205 赤道 1-15-1
建物面積(㎡) ※1	7,224	8,170	8,280	6,832
建 物 構 造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(㎡)	14,210	15,376	8,656	12,121
運動場敷地面積(㎡)	9,439	13,038	8,189	10,427
建築年月※2	昭和 59 年 3 月	平成 24 年 3 月	平成 19 年 10 月	昭和 61 年 2 月

※1 建物面積(校舎)は施設台帳上の現有面積を記載。
※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

(4) 学校給食センター

施 設 名 TEL	宜野湾学校給食センター 898-4541	はごろも学校給食センター 897-8560
〒 所 在 地	〒901-2213 志真志 3-16-1	〒901-2223 大山 6-30-1
建物面積(㎡)	1,206	2,767
敷地面積(㎡)	2,873	7,868
建 築 年 月	平成 16 年 4 月	平成 29 年 2 月

※ 普天間第二・真志喜学校給食センターは、平成 29 年 4 月において運用停止の為、表記より削除。
※ 大山学校給食センターは、令和 5 年 3 月において運用停止の為、表記より削除。

(5) はごろも学習センター

名 称・TEL	宜野湾市はごろも学習センター 893-6077
〒・所 在 地	〒901-2205 赤道 1-5-17
建 物 面 積(㎡)	1,089
開 設 年 月	平成 14 年 9 月

4. 社会教育施設等

名 称 TEL	宜野湾市民会館 893-4433	宜野湾市立中央公民館 893-4436	宜野湾市民図書館 897-4646	宜野湾市立博物館 870-9317
〒 所 在 地	〒901-2203 野嵩 1-1-2		〒901-2214 我如古 3-4-10	〒901-2224 真志喜 1-25-1
建物面積(㎡)	4,379	1,620	4,887	1,999
建物構造	RC造 地下 1F・地上 3F		RC造 地下 1F・地上 2F	RC造 地下 1F・地上 2F
敷地面積(㎡)	7,533		6,580	4,710
建築年月	昭和 57 年 12 月		平成 3 年 6 月	平成 11 年 2 月

5. 学校敷地の状況

学校名 ＼ 事項		校舎敷地 現有面積 保有面積（㎡）	校舎敷地 現有面積 借用面積（㎡）	運動場敷地 現有面積 保有面積（㎡）	運動場敷地 現有面積 借用面積（㎡）	実験実習地、その他 現有面積 保有面積（㎡）	実験実習地、その他 現有面積 借用面積（㎡）	合計 現有面積 保有面積（㎡）	合計 現有面積 借用面積（㎡）	備考
小学校	普天間	160	14,440		7,300			160	21,740	大部分借用
	普天間第二	8,593	1,104	8,826				17,419	1,104	一部借用
	大山	5,826		8,829				14,655	0	
	はごろも	11,367	1,843	6,970				18,337	1,843	一部借用
	大謝名	15,937		7,770				23,707	0	
	嘉数	15,180		7,027				22,207	0	
	志真志	9,961		12,292				22,253	0	
	長田	9,243		8,720		3,711		21,674		
	宜野湾	13,823	64	5,804				19,627	64	一部借用
	計	90,090	17,451	66,238	7,300	3,711	0	160,039	24,751	
中学校	普天間	14,210		9,439				23,649	0	
	真志喜	15,376		13,038				28,414	0	
	嘉数	8,656		8,189				16,845	0	
	宜野湾	12,006		10,427		115		22,548	0	
	計	50,248	0	41,093	0	115	0	91,456	0	
幼稚園	普天間		1,893					0	1,893	全敷地借用
	大謝名	2,136						2,136	0	
	志真志	2,793						2,793	0	
	長田	1,060						1,060	0	
	宜野湾	1,326						1,326	0	
	計	7,315	1,893	0	0	0	0	7,315	1,893	
小中幼合計		147,653	19,344	107,331	7,300	3,826	0	258,810	26,644	

※幼保連携型認定こども園へ移行した幼稚園は除く。
（R7 年度：大山幼稚園、R8 年度：普天間第二幼稚園、はごろも幼稚園、嘉数幼稚園）

6. 学校校舎の必要面積と保有状況

学校名	事項	生徒数※2	学級数※2	校舎 必要面積（㎡）	校舎保有面積 RC造	校舎保有面積 木造	校舎保有面積 その他	校舎保有面積 計※1	保有率（%）	整備資格面積（㎡）	屋内運動場 必要面積（㎡）	屋内運動場 保有面積（㎡）	屋内運動場 保有率（%）	屋内運動場 整備資格面積（㎡）	水泳プール（㎡）	備考
小学校	普天間	523	26	7,011	7,079	0	0	7,079	100.97	0	1,215	1,215	100.00	0	400	
	普天間第二	518	27	7,665	6,912	0	0	6,912	90.17	753	1,215	1,101	90.62	114	400	
	大山	558	25	6,843	6,586	0	0	6,586	96.24	257	1,215	1,173	96.54	42	400	
	はごろも	818	33	8,915	7,520	0	0	7,520	84.35	1,395	1,215	1,215	100.00	0	400	
	大謝名	535	25	6,825	6,389	0	158	6,550	95.97	275	1,215	1,266	104.20	0	400	
	嘉数	910	38	9,720	7,720	0	0	7,720	79.42	2,000	1,215	1,215	100.00	0	400	
	志真志	860	37	9,311	7,720	0	0	7,720	82.91	1,591	1,215	1,238	101.89	0	400	
	長田	624	24	6,662	6,148	0	53	6,202	93.10	460	1,215	930	76.54	285	400	
	宜野湾	745	33	8,354	7,219	0	0	7,219	86.41	1,135	1,215	1,295	106.58	0	400	
	計	6,091	268	71,306	63,293	0	211	63,508	89.06	7,866	10,935	10,648	97.38	441	3,600	
中学校	普天間	546	21	6,289	7,224	0	0	7,224	114.87	0	1,476	1,335	90.45	141	400	
	真志喜	928	36	10,076	8,170	0	0	8,170	81.08	1,906	1,476	1,550	105.01	0	400	
	嘉数	832	31	8,986	8,280	0	0	8,280	92.14	706	1,476	1,240	84.01	236	400	
	宜野湾	697	25	8,081	6,828	0	4	6,832	84.54	1,249	1,476	1,078	73.04	398	400	
	計	3,003	113	33,432	30,502	0	4	30,506	91.25	3,861	5,904	5,203	88.13	775	1,600	
幼稚園	普天間	28	2	516	574	0	0	574	111.24	0						
	大謝名	26	2	516	749	0	0	749	145.16	0						
	志真志	43	3	725	974	0	0	974	134.34	0						
	長田	31	2	516	556	0	0	556	107.75	0						
	宜野湾	34	2	516	682	0	0	682	132.17	0						
	計	162	11	2,789	3,535	0	0	3,535	126.75	0						
小中幼・合計		9,256	392	107,527	97,330	0	215	97,549	90.72	11,727	16,839	15,851	94.13	1,216	5,200	

※1　計（RC造＋木造＋その他）は、木造、その他の実面積をRC換算した値の合計のため多少のずれがあります。
※2　生徒数・学級数は特殊学級児童生徒数・特殊学級数を含む。（少人数加配実施による学級数を含む。）
※3　幼保連携型認定こども園へ移行した幼稚園は除く。
（R7 年度：大山幼稚園、R8 年度：普天間第二幼稚園、はごろも幼稚園、嘉数幼稚園）

7. 宜野湾市立学校施設の耐震化状況集計表

令和8年5月1日現在

種　別	建　物 区　分	全　棟　数 A＝(B＋C) ※1	耐震性がある建物の棟数 B	耐震補強が必要及び耐震性の確認を必要とする建物の棟数 C ※2	耐震化率(%) D＝(B/A)
小学校 (9校)	校　舎	23	23	－	100.0%
	体育館	9	9	－	100.0%
	計	32	32	－	100.0%
中学校 (4校)	校　舎	13	13	－	100.0%
	体育館	4	4	－	100.0%
	計	17	17	－	100.0%
計(小・中学校)		49	49	－	100.0%
幼稚園 (5園)	園　舎	5	5	－	100.0%
合計(小・中学校・幼稚園)		54	54	－	100.0%

※1　非木造の2階以上または延べ面積 200 ㎡超の建物が対象。
※2　詳細な耐震診断(第2次診断)により、耐震性が確認される可能性のある棟数も含まれる。
※3　幼保連携型認定こども園へ移行した幼稚園は除く。(R7 年度：大山幼稚園、R8 年度：普天間第二幼稚園、はごろも幼稚園、嘉数幼稚園)

Ⅳ　学校給食

1. 基本方針

学校給食を学校教育の一環として位置づけ、調理場の運営は共同調理場方式を中心とし、施設はドライシステムを導入し、学校給食の安全、充実を目指す。

(1) 学校給食を通して食の教育を充実し、児童生徒の心身の健全な発達及び健康の保持増進を図る。

(2) 学校生活の活力や豊かな心を育むため、多様な食品を組み合わせ栄養的にバランスのとれた食事を提供する。

(3) 学校給食は、児童生徒の一日の食生活の一部を担っているので、学校給食センター・学校・家庭は、児童生徒の健全な成長を援助するために連携を密にする。

(4) 地域の産物を取り入れ(給食週間など)、児童生徒が地域社会と一体感をもち、その一員としての好ましい人間関係を築けるよう推進する。

(5) 徹底した衛生管理のもと、良好な設備のもとで給食づくりを推進する。

2. 重点目標

(1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。

(2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養う。

(3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養う。

(4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う。

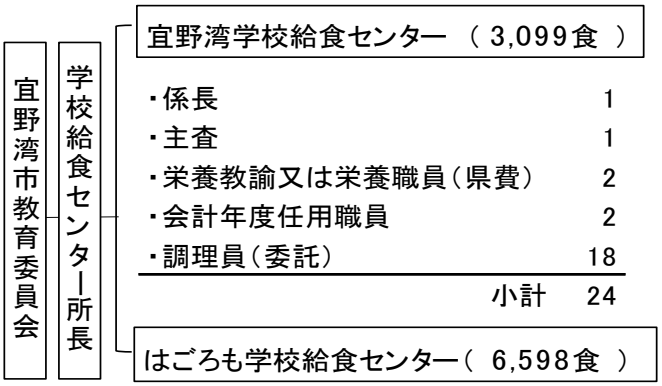
(5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養う。

(6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深める。

(7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導く。

(上記は、『学校給食法』第 2 条に基づく)

3. 機構図



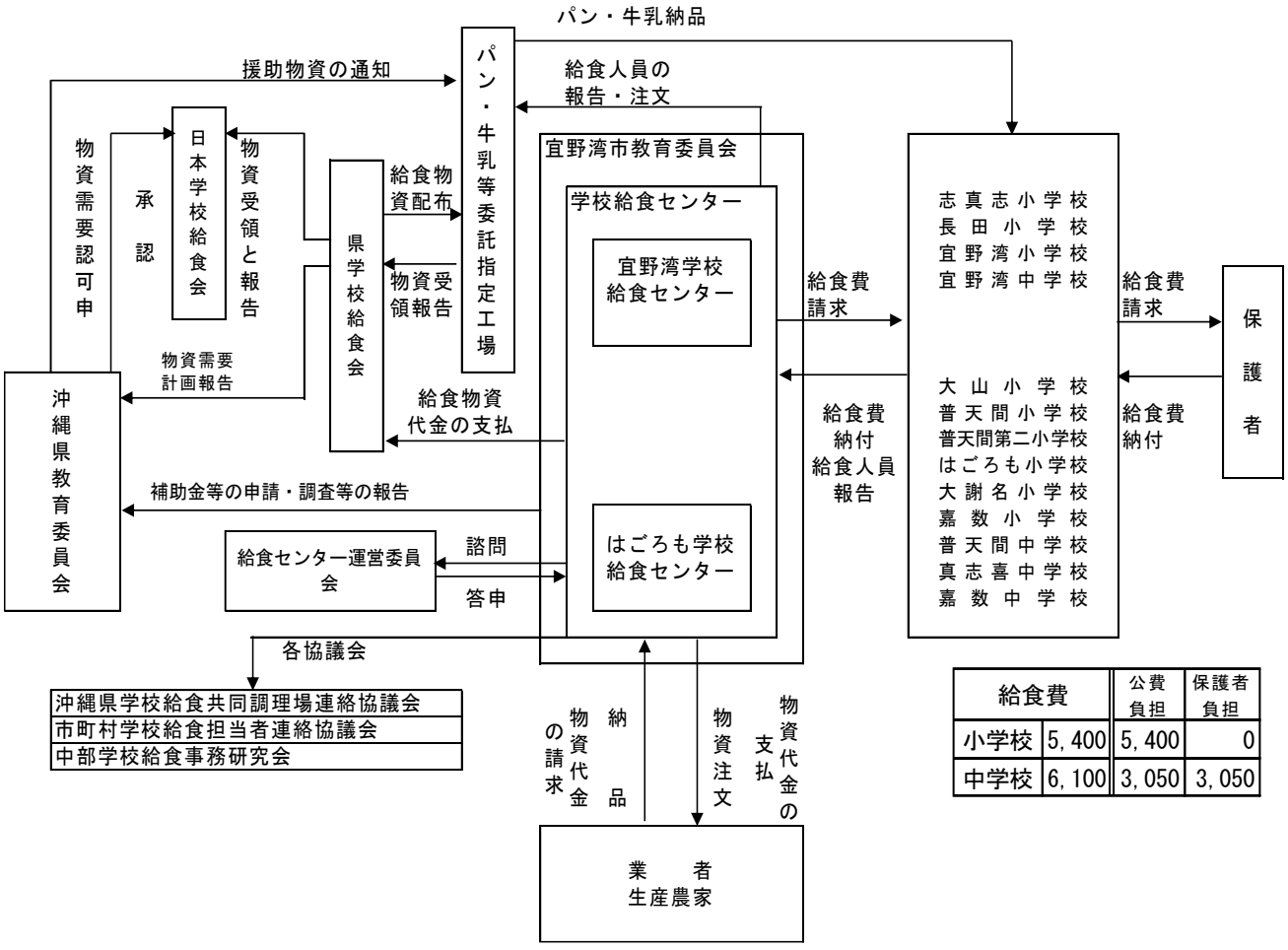
※ 志真志小、長田小、宜野湾小、普天間小、
大謝名小の食数は、幼稚園職員を含む
（他幼稚園は、認定こども園へ移行済）

（令和8年5月1日現在）

学校名	児童生徒数（在籍数）	食数（職員含）
志真志小学校	860 名	912
長田小学校	624 名	649
宜野湾小学校	745 名	788
宜野湾中学校	697 名	726
計	2,926 名	3,075

学校名	児童生徒数（在籍数）	食数（職員含）
普天間小学校	523 名	571
普天間第二小学校	518 名	556
大山小学校	558 名	589
はごろも小学校	818 名	863
大謝名小学校	535 名	572
嘉数小学校	910 名	960
普天間中学校	546 名	582
真志喜中学校	928 名	982
嘉数中学校	832 名	874
計	6,168 名	6,549

4. 学校給食運営図



給食費		公費負担	保護者負担
小学校	5,400	5,400	0
中学校	6,100	3,050	3,050

5. 食育への取り組み

学校給食では、義務教育 9 年間を通して、計画的に「食」に関する指導を行っている。栄養バランスのとれた給食の提供により、児童生徒の健康の増進と成長を支えている。給食を各教科や給食時間において「生きた教材」として活用し、楽しく食の大切さを学べるよう工夫している。さらに、将来の健康的な食生活につながる献立作りを行うとともに、学校給食の一層の充実・発展を図り、学校・家庭・地域と連携した食育の推進に取り組んでいる。

【 学校における食育の視点 】

◇ 食事の重要性 ◇ 心身の健康 ◇ 食品を選択する能力 ◇ 感謝の心 ◇ 社会性 ◇ 食文化

(1) 授業で学ぶ

【食育授業】

小学校・中学校の学習指導要領に基づき、学級担任と一緒に食育の授業を行っている。児童生徒が望ましい食生活を身につけられるよう指導している。



栄養士による食育（給食時間における指導）



はごろも学校給食センター見学

(2) 給食の時間で学ぶ

【特色ある給食】

毎月第3木曜日の「琉球料理の日」には郷土料理、毎月 19 日の「食育の日」には郷土料理の提供や、アーサやもずく、旬の野菜など地場産物を活用した献立を提供している。7 月1日の「宜野湾市民の日」には郷土のお祝い料理、11 月1日の「宜野湾教育の日」には健脳食献立、年度末は小6・中3生を対象に「お楽しみ給食」を提供し、思い出になるように取り組んでいる。



郷土料理（クファジューシー・ミヌダル・きゅうりのウサチ・牛乳）



お楽しみ給食

◇今日の献立
（宜野湾市学校給食センターHP）

6. 地産地消への取り組み



学校給食センターでは、生産農家と連携を図り、市内産及び県産の食材を学校給食で利用する地産地消への取り組みを進めている。

これらの農産物は、生産者の顔が見える「安全・安心」な食材として児童・生徒に提供される。

※地産地消…その地域で作られた農産物・水産物をその地域で消費すること。

7. 学校給食における食物アレルギーへの取り組み

(1) 基本的な考え方

①アレルギー除去食の対応品目について

◇ はごろも学校給食センター ： 卵・乳・えび・かに・落花生・小麦・そば

◇ 宜野湾学校給食センター ： 卵・乳・えび・かに・落花生

※ 上記以外のアレルギー品目を併せ持つ場合、アレルギー除去食の提供不可。

②食物アレルギー対応等の希望がある場合、申請書（新小学1年生：11 月末日〆、在校生：毎年 10 月末日〆）及び医師記載の学校生活管理指導表等（12 月 24 日〆）の提出を求めている。

③学校及び学校給食センターは、保護者と共に、医師の正確な診断及び指示に基づく適切な学校給食のアレルギー対応を図る。

④通常2月までに、学校及び学校給食センターと保護者との個別面談で行う食物アレルギー処遇会議で、申請内容及び詳細な情報を把握する。

⑤食物アレルギー処遇会議では対応内容を検討し、さらに学校給食センター内で協議した上で、学校を通して保護者へ決定内容を通知する。

(2) 学校給食でのアレルギー対応

①教育委員会が各学校の状況を的確に把握し、対応体制を確立するとともに、人的・物理的環境の整備を図っている。その上で、学校及び学校給食センターは、最良の対応の実現に努めている。

ア 教育委員会は衛生及び危機管理体制を整え、学校は教職員全員の共通理解や研修等を通じて対応力の向上に取り組んでいる。

イ 学校は、食物アレルギーのある児童生徒の対応食の喫食状況等を確認する。

②献立内容を各家庭へ事前に周知し、保護者の理解を得る。学級においては、児童生徒が互いの対応を理解し、思いやりの心を持つよう指導する。また、細心の注意を払い、誤食の防止に努める。

③学校給食センターは、アレルギー対応の決定内容を調理業務等委託業者等と共有し、給食内容を確認するとともに、コンタミネーション（混入）や誤食の防止を徹底する。

④学校は、児童生徒がアナフィラキシー症状及びアナフィラキシーショックを起こした際に迅速に対応できるよう、緊急時の対応方法を全教職員に周知徹底する。

(3) 対応方法

①詳細な献立表対応：食物アレルギー表示義務・推奨品目の 29 品目（えび・カシューナッツ・かに・くるみ・小麦・そば・卵・乳・落花生（ピーナッツ）・アーモンド・あわび・いか・いくら・オレンジ・キウイフルーツ・牛肉・ごま・さけ・さば・大豆・鶏肉・バナナ・ピスタチオ・豚肉・マカダミアナッツ・もも・やまいも・りんご・ゼラチン）を記入した献立表を各家庭に配布する。

※ カシューナッツ: 表示義務化の経過措置期間につき、把握できる範囲で記載。

※ ピスタチオ:2026 年 4 月の表示推奨に伴い、把握できる範囲で記載。

②除去食対応：申請のあったアレルゲンを除いた給食を提供する。

③弁当対応：「完全弁当対応」と「一部弁当持参」とする。

(4) 児童生徒への指導

食に関する悩みや課題を抱える児童生徒については、学校で支援体制を整え、全教職員が共通理解のもと保護者と連携し、一人ひとりの状況に応じて対応や相談・指導にあたる。児童生徒が望ましい食生活を身につけ、自ら管理できる力を育てるよう取り組んでいる。

8. 学校給食の栄養量

学校給食の栄養量の摂取基準は、厚生労働省が示す「日本人の食事摂取基準」をもとに、児童生徒が学校給食で摂取することが期待される栄養量等を考え合わせ、児童生徒の健康の増進及び食育の推進を図るために望ましい栄養量を算出したものである。

児童又は生徒1人1回あたりの学校給食摂取基準

区　分	基　準　値			
	児童 (6～7 歳) の場合	児童 (8～9 歳) の場合	児童 (10～11 歳) の場合	児童 (12～14 歳) の場合
エネルギー(kcal)	530	650	780	830
たんぱく質(%)	学校給食による摂取エネルギー全体の 13%～20%			
脂　質（%）	学校給食による摂取エネルギー全体の 20%～30%			
ナトリウム(g)(食塩相当量)	1.5 未満	2 未満	2 未満	2.5 未満
カルシウム(mg)	290	350	360	450
マグネシウム(mg)	40	50	70	120
鉄(mg)	2	3	3.5	4.5
ビタミン A(μgRAE)	160	200	240	300
ビタミン B_1(mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミン B_2(mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミン C(mg)	20	25	30	35
食物繊維(g)	4 以上	4.5 以上	5 以上	7以上

（注）1　表に掲げるもののほか、次に掲げるものについても示した摂取量について配慮すること。
亜鉛‥‥児童(6 歳～ 7歳) 2mg、児童(8歳～ 9歳) 2mg、児童(10 歳～11 歳) 2mg、生徒(12 歳～14 歳) 3mg

2　この摂取基準は、全国的な平均値を示したものであるから、適用に当たっては、個々の健康及び生活活動等の実態並びに地域の実情等に十分配慮し、弾力的に運用すること。

3　献立の作成に当たっては、多様な食品を適切に組み合わせるよう配慮すること。

（令和 3 年文部科学省告示第 10 号より）

Ｖはごろも学習センター

1. 基本方針

宜野湾市はごろも学習センターは、教員の研修、教育研究、幼児児童生徒の健やかな成長に関する相談・支援、教育の情報化に関する支援、教育情報機器の維持・管理に努め、本市における教育課題の解明と解決にあたる。

また、不登校や非行、深夜はいかい等の問題行動に対応するため、相談業務や青少年健全育成に取り組んでいく。

2. 重点施策

(1) 教育研究所

① 本市教育の今日的教育課題解決のための調査・研究や、学校のニーズに対応する研修の在り方・課題を的確に捉え、研究・実践をする。
② 宜野湾市内の教育課題に対し、その解決方策について共に考え研究、支援する。
③ 教員の実践的指導力を高めるための研修を実施し、「学び続ける教員像の確立」を支援する。
④ 教育の情報化を推進し、ICT 機器を活用した校務支援や教員の授業力向上に取り組む。また、GIGAスクール構想に基づき整備した児童生徒1人1台端末を活用した授業づくりの支援及び1人 1 台端末の更新に取り組む。
⑤ 研究資料や教育情報等の収集に努め、参考文献や図書、関係資料の活用を促進する。

(2) 教育支援センター「若葉教室」

① 不登校児童生徒を支援し、個に応じた学習支援を行う。
② 集団生活への適応や進路など、個々が抱える課題への相談支援の充実に努める。
③ 社会見学、スポーツ活動、体験活動等の特別活動の充実に努める。
④ 関係機関との連携や臨床心理士と連携した教育相談の充実に努める。

(3) スクールソーシャルワーカー等活用事業

① スクールソーシャルワーカーを配置し、課題を抱える児童生徒や保護者等へ支援を行う。
② 市内中学校に校内自立支援員を配置し、不登校生徒への支援を行う。
③ 市内小学校に校内教育支援センター支援員を配置し、不登校児童への支援を行う。

(4) 児童生徒等相談事業

市内在住で公立小中学校に在籍する幼児児童生徒、18 歳までの青少年で問題を抱える本人、保護者、教職員に対して相談、支援を行う。

(5) 宜野湾市学習・就労支援体制強化事業（学習支援事業）

不登校や登校渋り、学習に不安のある児童生徒に対し、個々の状況に応じた学習支援を実施し、学習への不安や苦手さの解消、進学等への意欲回復、不登校の未然防止につなげる。

(6) 青少年健全育成

街頭指導員を4中学校区から選出し、青色回転灯を設置した車両による夜間巡回指導を行い、問題行動の未然防止と早期発見、早期対応に努める。

3. 本年度の取り組み

（1） 研究教員による理論研究、実践研究の充実
（2） 授業改善に資する情報教育研修の充実・強化
（3） 初任者研修、中堅教諭等資質向上研修、臨時的任用教諭研修の実施
（4） 諸検査・調査・研究の実施と活用の充実
（5） 教育研究に関する資料の収集及び情報の発信
（6） 近隣の大学との連携の充実・強化
（7） 校務支援システムの活用と推進
（8） 教育支援センター「若葉教室」の活動の充実・強化
（9） GIGAスクール構想の取り組みと情報モラル教育の推進
（10） スクールソーシャルワーカーによる支援の充実
（11） 校内自立支援室事業の実施
（12） 校内教育支援センター事業の実施（令和 8 年度新規事業）
（13） 教育相談体制の充実
（14） 宜野湾市学習・就労支援体制強化事業（学習支援事業）の実施
（15） 街頭指導業務の継続実施

4. 令和 8 年度　研修係・管理係　年間事業計画

事業内容			概要・年間スケジュール
研修・教育相談関係	研修関係	初任者研修	年 1 回
		中堅教諭等資質向上研修	年 1 回
		臨任研	臨任経験 24 か月未満訪問指導、授業づくり研修会
		研究教員研修	入所式（10 月）、テーマ検討会、中間検討会、検証保育・授業、成果報告会（3 月）
	学力調査関係	標準学力検査	実施説明会及び実施結果説明会 （小 5、中 1、中 2）
		総合質問紙調査（i-check）	実施説明会及び結果活用説明会 年 2 回実施（小 5、中 1、中 2）
		中学3年生向け学力調査	年1回実施
	情報教育推進研修会		Google 研修、授業研究会
	教育支援センター「若葉教室」関係		開級（4 月）、開級式（5 月）、支援係との情報交換会（月 1 回）、宿泊体験、体験活動（随時）、閉級式（3 月）
	若葉教室・支援係業務説明会		小中学校の教育相談担当者への業務説明 （4 月）
情報教育・校務支援関係	校務支援システム操作研修		各校担当者向けの校内研修等（随時）
	情報担当者会議の実施		各校担当者へ ICT 機器等整備方針の説明や運用に関する意見交換等を実施（随時）
	情報夏季講習会の実施		夏季休業中に各校1回実施
	ICT活用アンケート実施		ICT活用の状況把握のため、アンケートを実施（年 2 回）
	ICT機器環境の整備		児童生徒 1 人 1 台端末の更新 電子黒板の追加整備（学級増対応分）
	学校ホームページの支援		ホームページ作成補助
	授業支援		電子黒板等を使用した授業の補助や教育コンテンツの提案など、教員の授業支援を実施（随時）
	運用	導入ICT機器・校内LAN障害対応	プリンターやPC等の機器、ネットワーク関連障害への対応（随時）
		セキュリティ対策	「教育情報セキュリティポリシー」の策定及び研修会の実施
その他	近隣の大学との連携事業		はごろも教育ネット推進会議（琉球大学） 沖縄国際大学との連携推進会議

5. 令和８年度　宜野湾市教育情報化推進構想図

国の情報化に関する主な施策

○第 7 期科学技術・イノベーション基本計画(2026～2030 年度)
○「経済財政運営と改革の基本方針
○統合イノベーション戦略
○自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画

文科省の情報化に関する主な施策

○GIGAスクール構想の実現について(StuDX Style の活用)
○第４期教育振興基本計画(2023年度～2027 年度)を踏まえた、教育DXの推進
○学校における ICT 環境整備方針及び学校の ICT 環境整備3か年計画(2025～2027 年度)

沖縄県の情報化に関する主な施策
○沖縄県「学校教育における指導の努力点「情報教育の充実」(2023年度～2027 年度)
○沖縄県 DX 推進計画
(2022 年度～2031 年度)
○沖縄県教育情報化基本計画
(2022 年度～2031 年度)
○沖縄県教育情報化推進計画
(2022 年度～2026 年度)

学校教育の基本理念
学び合い、未来を切り拓く
人材の育成

宜野湾市学校教育目標
創造性・国際性に富む人材の育成

宜野湾市の努力点
①確かな学力の育成
②豊かな心の育成
③健やかな体の育成
④社会に開かれ、信頼される学校づくり
⑤郷土の歴史・文化の重視、継承

宜野湾市教育情報化の目標
①新しい時代を作るために必要な資質・能力の育成
②情報活用能力の育成
③ICT を活用した授業力の向上
④校務の情報化と ICT 環境の整備

宜野湾市の施策
○第5次宜野湾市総合計画基本構想

将来都市像
ねたてのまち宜野湾
～健やかに、心豊かに育む未来～

宜野湾市基本目標
①協働の推進による持続可能なまち
②こどもたちが安心して、心豊かに成長できるまち
③いつまでも健やかに生き生きと暮らせるまち
④宜野湾の特性を活かした賑わいと活力のあるまち
⑤すべての人が安全・安心で快適に暮らせるまち
⑥平和をつなぎ、未来へ発展するまち

宜野湾市学校ICT環境の現状
(成果)
○教員の教材研究・指導の準備などでICT活用率が高い
○校務支援システムの活用で、事務作業軽減による、教材研究等への時間確保
○GIGA スクール構想に基づく機器類の安定的な運用
○小中学校全教室に電子黒板を整備
(課題)
▲1人1台端末の活用の促進
▲ICT 機器の故障や損壊に対する注意喚起が必要

教育情報化推進の目標　知識基盤社会に主体的に対応できる人材の育成

ICT活用による授業改善の推進　主体的・対話的で深い学びの推進

情報教育の推進(ICT活用能力の育成)	校務の情報化の推進(児童生徒に向き合う時間の確保)
①ICT を利活用し、個別最適な学び、協働的な学びの充実を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。 ②各教科等の学習指導におけるICTの効果的な活用 ③デジタル教科書の効果的な活用 ④情報モラル教育の推進と情報セキュリティの確保	①校務の情報化を通じた業務の効率化と教育の質の向上 ②教育活動の質の改善(児童生徒に対する教育の質の向上と学校経営の改善と効率化) ③学校におけるICT学習環境の整備・活用促進並びに効果検証の実施

具体的な取組

情報担当者会	教職員を対象とした研修会
①1人1台端末の操作方法やネットワークの整備 ②学校機器の整備、端末の故障、障害等の対応について ③情報モラル・情報セキュリティ教育について ④校務支援システムの活用について	①情報夏季講習会の実施 ・1人1台端末の操作 ・1人1台端末を活用した授業づくり ・ICT ツール、アプリ等の操作方法に関する研修 ・情報モラル・情報セキュリティに関する研修 ・Google コア研修 ・Google 認定教育者資格取得に向けた研修 ②ミニ講習会(通年・希望者)

6. 教育支援センター「若葉教室」の概要

(1) 目　的

心理的要因等により登校できない状態にある児童生徒に対して学校復帰や社会的自立を支援することを目的として、教育支援センター「若葉教室」を設置する。

(2) 設置場所　　宜野湾市はごろも学習センター内

(3) 配置職員　　特別実務研修員（担当教諭）、教育支援センター支援員（2名）

(4) 開設日時及び休業日

・開　級：4月
・開級式：5月
・閉級式：3月
・日　時：月～金曜日の週5日間　午前9時～午後2時
・休業日：宜野湾市立小中学校に準ずる。

(5) 支援対象

① 宜野湾市内の公立小中学校在籍児童生徒で、心理的、情緒的等の要因により登校できない状況で、本人及び保護者が利用を希望し、学校において教育支援センターにおける支援が望ましいと判断された者。
② ①にかかわらず、教育長が特に必要と認めた者。

(6) 利用検討委員会

宜野湾市はごろも学習センター内に教育支援センター利用検討委員会を組織し、教育支援センターの利用開始及び利用終結について協議し、決定する。

(7) 支援内容

① 個に応じた学習支援
② 集団生活への適応や進路など、個々が抱える課題への相談支援
③ 社会見学、スポーツ活動、体験活動等の特別活動
④ ③に掲げるもののほか、目的実現に必要な支援に関すること

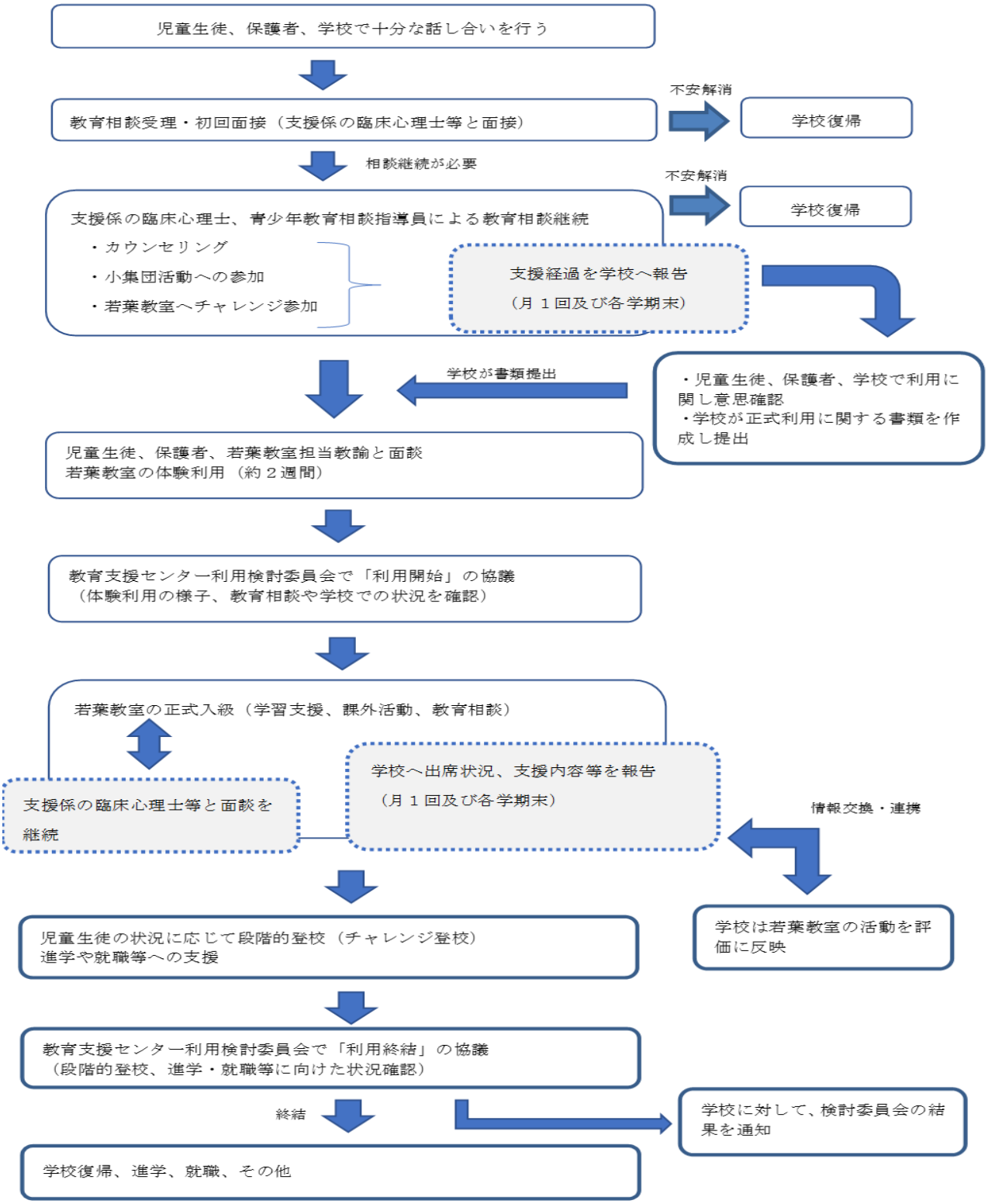
(8) 児童生徒の推移

年度／校種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学校	4	2	2	0	0	0	1	0	0	1
中学校	10	6	7	5	6	4	1	2	3	4
合計	14	8	9	5	6	4	2	2	3	5

※平成 29 年度以降は正式入級の児童生徒数

(9) 入級までの手順と学校復帰等へのプロセス

教育支援センター「若葉教室」利用の流れ



7. 令和 8 年度 教育支援センター「若葉教室」 年間活動計画

月	主行事	若葉諸活動(R8予定)	沖支援連・県総合教育センター
	☆若葉教室主行事 〇はごろも学習センター行事	★所外活動(月１回程度) □体験及び制作・調理実習等 〇交流・講師招聘	☆担当者連絡会 ■研修会・講演会等 〇生徒交流会・保護者交流会
4	☆若葉教室受け入れ開始 〇若葉教室・支援係業務説明会 ☆若葉面談	□制作①:アイロンビーズ	☆担当者連絡会①
5	☆若葉教室開級式 ※入級児童生徒の状況をみて開催の判断	□制作②:母の日プレゼント作り □調理:朝食作り □体験:花・野菜の苗植え ★所外:宜野湾市民図書館	☆担当者連絡会② ■教育相談員等研修会① ■幹事会・総会
6		□調理:自分で作れる軽食① □制作③:和紙うちわ作り ★所外:糸満平和祈念資料館 「平和学習」	■教育相談員等研修会② ☆担当者連絡会③ ■教育相談員等研修会③ 〇子どもの心を理解する保護者交流会①
7	☆若葉面談	□調理:ぎょうざ作り ★所外:コーヒー焙煎 ※夏休み期間 週 2～3 回 開所(宿題サポート) □体験:卓球教室 〇交流(卒業生による講話)	■教育相談員等研修会④ ■教育相談員等研修会⑤ ■第 1 回担当者研修会 ■全適連全国会議
8	☆原籍校教諭による出前授業 ※ 事前に協力依頼、日程調整 ☆若葉面談	★所外:県立博物館・美術館(夏休みの企画イベントに参加)	■第 2 回担当者研修会
9		□調理:自分で作れる軽食② ★所外:JICA □制作④:ソルトアート □体験:卓球教室	☆担当者連絡会④ 〇渡嘉敷いきいき自然体験キャンプ
10	〇研究教員入所式	□制作⑤:ハロウィンの飾り作り ★所外:紅型体験(ハンザキ紅型) □調理:ハロウィンクッキング	☆担当者連絡会⑤ ■沖支援連講演会 〇子どもの心を理解する保護者交流会②
11		★所外:沖支援連スポーツ交流会 □制作⑥:リースづくり ★体験:ピアノ調律	〇スポーツ交流会 ☆担当者連絡会⑥ ■教育相談員等研修会⑥
12	☆若葉面談	□調理:クリスマスクッキング ★所外:体験活動交流会 ★所外:「ホースセラピー」 □体験:卓球教室	☆担当者連絡会⑦ 〇体験活動交流会 〇子どもの心を理解する保護者交流会③
1	☆若葉面談	□制作⑦:新春書き初め 〇県内宿泊学習(あやかりの杜) □調理:自分で作れる軽食③ ★所外:活動展示報告会	☆担当者連絡会⑧ 〇活動展示報告会
2	☆若葉教室保護者会 (一年間のふり返り) ☆若葉面談	□体験:卓球教室 ★所外:若葉お別れ遠足 (美ら海水族館)	☆担当者連絡会⑨
3	〇研究成果報告会 ☆若葉教室閉級式 〇研究教員修了式	□閉級式の準備 □閉級式	☆担当者連絡会⑩

8. 令和 8 年度　支援係　年間事業計画

1. 相談支援業務

(1)スクールソーシャルワーカー等活用事業

① スクールソーシャルワーカー活用事業

(目的)
　スクールソーシャルワーカーがプラットフォームとなる学校と連携し、児童生徒及び保護者、その取り巻く環境へ働きかけながら、必要な関係機関につなぐとともに、課題解決に向けた支援を行う。

(配置)
　・市内 9 小学校にスクールソーシャルワーカー各 1 名を配置(計 9 名)
　・はごろも学習センターに 4 中学校区を担当するスクールソーシャルワーカーコーディネーター各1名を配置(計 4 名)

(年間研修計画)

4 月 2 日	学校配置 SSW 辞令交付式、全体研修会	8 月 8 日	宜野湾警察署による講話
4 月 24 日	SSW コーディネーター　グループ SV	9 月 18 日	スキルアップ合同研修(小児精神科医の講話)
5 月 22 日	スキルアップ合同研修(関係機関との連携)	10 月 2 日	スキルアップ合同研修
6 月 19 日	スキルアップ合同研修(信頼関係の構築)	11 月 13 日	真志喜中・宜野湾中校区　グループ SV
7 月 10 日	宜野湾中・普天間中校区　グループ SV	1 月 8 日	スキルアップ合同研修
7 月 17 日	真志喜中・嘉数中校区　グループ SV	2 月 5 日	宜野湾中・嘉数中校区　グループ SV

・スクールソーシャルワーカーを「SSW」、スーパーバイズを「SV」と表記
・個人へのスーパーバイズについては、1 人につき 3 回実施を予定

② 校内自立支援室事業(沖縄県委託事業)　令和 6 年度開始

(目的)
　市内中学校の空き教室等を利用して校内自立支援室を設置し、当事業により配置する校内自立支援員が、不登校生徒、及び登校できるが教室に入れない生徒等に対し、多様な学習の機会を確保し、生徒の社会的自立を促す。

(事業実施校)　市内 4 中学校(普天間中学校、宜野湾中学校、嘉数中学校、真志喜中学校)

(校内自立支援員の役割)
　・校内自立支援室を利用する生徒の個々の状況に応じた学習支援や、相談支援
　・家庭、学級担任、スクールソーシャルワーカー等と連携した登校復帰支援
　・管理職、学級担任、スクールカウンセラー等と連携した学級復帰
　・登校支援

③ 校内教育支援センター支援員の配置事業(文部科学省事業)　令和 8 年度新規開始

(目的)
　市内小学校に校内教育支援センターを設置し、校内教育支援センター支援員を配置して不登校から学校復帰する段階にある児童や、不登校の兆候がみられる児童が、学校内で安心して学習することや、不登校を未然に防止するとともに、不登校児童の登校復帰を支援する。

(事業実施校)　市内 2 小学校(普天間小学校、志真志小学校)

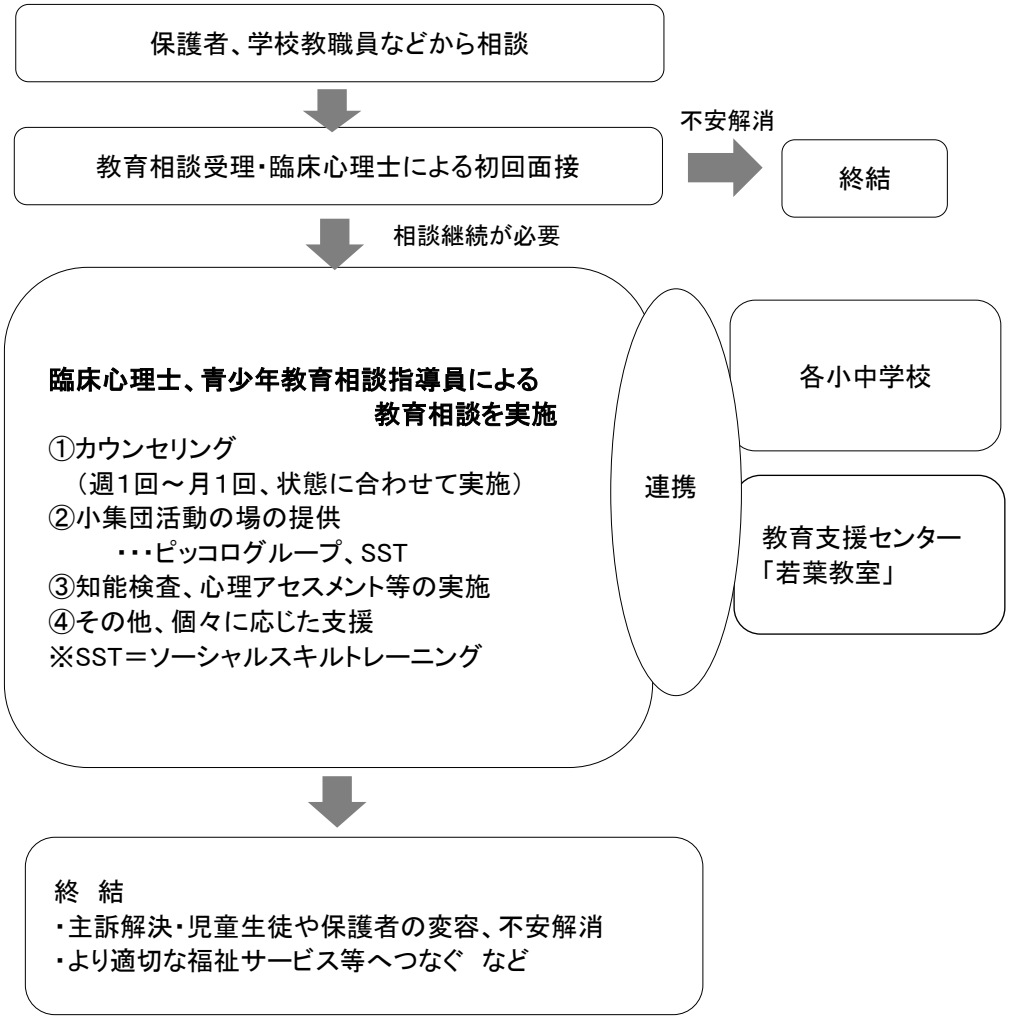
（校内教育支援センター支援員の役割）
　在籍学校での学びに向かいつつある不登校児童や、不登校の兆候がみられる児童が、学校内で安心して学習することや、相談ができるよう支援を行う。

(2)児童生徒等相談事業

① 教 育 相 談

（目的）
　いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対し、心理学等の専門的な知識・技術を用いて、幼児児童生徒の課題解決に関する助言を行う。

（教育相談利用の流れ）



② 小集団活動（ピッコログループ）

（目的）
　他児童生徒との交流を通して会話のやり取りや一緒に過ごす楽しさを体験し、対人スキル向上や集団適応力を高める。また季節に合わせた作品づくりの過程を楽しみ、完成させる喜びや達成感を味わう。

（対象児童生徒）
（1）相談支援中の児童生徒のうち、小集団活動の参加が可能な者
（2）個別相談の関りが安定しており、小集団での経験が必要と判断された者

（3）職員の指示に従い、安全に作業ができる者

（令和 8 年度　活動内容）

作品づくり（スクラッチアート、年賀状づくり等）、調理実習、所外体験活動等

（3）宜野湾市学習・就労支援体制強化事業（学習支援事業）　令和 7 年度開始

（目的）

不登校や登校渋り等のある児童生徒に対し、個々の状況に応じた学習支援を実施し、学習への不安や苦手さの解消、進学等への意欲回復、不登校の未然防止につなげる。

（実施内容）

①学びスペースひだまり

学校外での支援として、市内公立小中学校の不登校児童生徒に対し、日中時間帯に通塾による学習支援を実施。不登校児童生徒の学習に対する不安の解消や、進学等への意欲回復を目指す。

支援日	月～金 （※祝日は除く）
支援時間帯	10:00～12:00
支援内容	個別支援・オンライン支援　※進路相談や送迎サポートあり
対応教科	国語、算数（数学）、英語　※必要に応じて理科、社会も対応
対象	市内公立小中学校に在籍する不登校や登校渋りのある児童生徒
実施事業者	一般社団法人教育振興会
実施場所	パーソナル特進館トリプル・アイ　宜野湾スクール （宜野湾市真栄原 3 丁目 6-10 仲村マンション）
受入人数	市全体で1回につき 10 名以内
備考	児童生徒一人につき週 2 回の利用が可能。

②学びサポートそよかぜ

学校内での支援として、市内公立中学校にて塾講師派遣による学習支援を実施。登校はできるものの教室での学習が難しい生徒等に対し、学校の空き教室等を活用した個別学習を行うことで、学習への苦手意識を軽減し、学校生活に前向きな気持ちを持たせるとともに、不登校の未然防止につなげることを目指す。

学校名	普天間中学校	宜野湾中学校	嘉数中学校	真志喜中学校
支援日	火曜日	木曜日	月曜日	水曜日
支援時間帯	10:00～12:00	10:00～12:00	9:30～11:30	10:00～12:00
支援内容	学校指定教材や学校準拠教材を使用した個別支援			
対応教科	各学校の方針に対応			
対象	さまざまな理由により教室へ入れない生徒			
実施事業者	一般社団法人教育振興会			
実施場所	各学校の空き教室等			
受入人数	各中学校1回につき 10 名以内とする。			
備考	1 回につき 2 時間程度の学習支援を行う。ただし、利用する生徒の状況に合わせて柔軟に対応する。			

令和8年度　街頭指導　年間計画表

巡回活動時間　9：00～23：30のうち２時間

4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月			
日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班	日	曜	行事	班
1	水			1	金		3	1	月			1	水			1	土		1	1	火			1	木			1	日			1	火			1	金	元旦		1	月			1	月		
2	木	辞任奏交付		2	土		4	2	火			2	木			2	日			2	水			2	金		2	2	月			2	水		1	2	土	年始休暇		2	火		2	2	火		1
3	金			3	日	憲法記念日		3	水			3	金		2	3	月		2	3	木		3	3	土		3	3	火	文化の日		3	木			3	日	年始休暇		3	水			3	水		
4	土		1	4	月	みどりの日		4	木		3	4	土		3	4	火			4	金		4	4	日			4	水		2	4	金		2	4	月			4	木			4	木		
5	日			5	火	こどもの日		5	金		4	5	日			5	水			5	土		1	5	月			5	木			5	土		3	5	火		4	5	金		3	5	金		2
6	月		2	6	水	振替休日		6	土		1	6	月		4	6	木			6	日			6	火			6	金		3	6	日			6	水			6	土		4	6	土	卒業式	3
7	火			7	木			7	日			7	火			7	金		3	7	月		2	7	水			7	土		4	7	月			7	木			7	日	旧正月		7	日		
8	水			8	金		1	8	月		2	8	水			8	土		4	8	火			8	木			8	日			8	火			8	金		1	8	月			8	月		
9	木			9	土		2	9	火			9	木			9	日			9	水			9	金		4	9	月			9	水			9	土		2	9	火			9	火		
10	金		3	10	日			10	水			10	金		1	10	月			10	木			10	土		1	10	火			10	木		4	10	日			10	水		1	10	水		4
11	土		4	11	月		3	11	木			11	土		2	11	火	山の日		11	金		3	11	日			11	水			11	金		1	11	月	成人の日		11	木	建国記念の日		11	木		
12	日			12	火			12	金		3	12	日			12	水			12	土		4	12	月	スポーツの日		12	木		1	12	土		2	12	火			12	金		2	12	金		1
13	月			13	水			13	土		4	13	月			13	木			13	日			13	火		2	13	金		2	13	日			13	水		3	13	土		3	13	土		2
14	火		1	14	木			14	日			14	火		3	14	金		1	14	月			14	水			14	土		3	14	月		3	14	木			14	日			14	日		
15	水			15	金	少年を守る日		15	月			15	水			15	土			15	火		1	15	木			15	日			15	火			15	金	少年を守る日		15	月			15	月		
16	木			16	土		4	16	火		1	16	木			16	日			16	水			16	金	少年を守る日		16	月		4	16	水			16	土		4	16	火			16	火		
17	金	少年を守る日		17	日			17	水			17	金	少年を守る日		17	月			17	木			17	土		3	17	火			17	木			17	日			17	水			17	水		
18	土		2	18	月			18	木			18	土		4	18	火		2	18	金	少年を守る日		18	日			18	水			18	金	少年を守る日		18	月			18	木		4	18	木		3
19	日			19	火		1	19	金	少年を守る日		19	日			19	水			19	土		2	19	月			19	木			19	土		4	19	火			19	金	少年を守る日		19	金	少年を守る日	
20	月			20	水			20	土		2	20	月	海の日		20	木			20	日			20	火			20	金	少年を守る日		20	日			20	水			20	土		1	20	土		4
21	火			21	木			21	日			21	火			21	金	少年を守る日		21	月			21	水		4	21	土		1	21	月		1	21	木		1	21	日			21	日		
22	水		3	22	金		2	22	月			22	水		1	22	土		3	22	火			22	木			22	日			22	火			22	金		2	22	月		2	22	月	春分の日	
23	木			23	土		3	23	火	憲法の日		23	木			23	日			23	水	秋分の日		23	金		1	23	月	勤労感謝の日		23	水			23	土		3	23	火	天皇誕生日		23	火		
24	金		4	24	日			24	水		3	24	金		2	24	月		4	24	木			24	土		2	24	火		2	24	木			24	日			24	水			24	水		
25	土		1	25	月			25	木			25	土		3	25	火	昭和の日		25	金		3	25	日			25	水			25	金		2	25	月		4	25	木	卒修会		25	木		
26	日			26	火			26	金		4	26	日			26	水	昭和の日		26	土		4	26	月			26	木			26	土		3	26	火			26	金		3	26	金		1
27	月			27	水		4	27	土		1	27	月			27	木	昭和の日		27	日			27	火			27	金		3	27	日			27	水			27	土		4	27	土		2
28	火			28	木			28	日			28	火			28	金		1	28	月			28	水			28	土		4	28	月			28	木			28	日			28	日		
29	水	昭和の日		29	金		1	29	月			29	水			29	土		2	29	火			29	木		3	29	日			29	火			29	金							29	月		
30	木		2	30	土		2	30	火			30	木			30	日			30	水		1	30	金		4	30	月			30	水			30	土		1					30	火		
				31	日							31	金		4	31	月							31	土		1					31	木			31	日							31	水		
合計			10	合計			12	合計			11	合計			11	合計			10	合計			11	合計			12	合計			11	合計			11	合計			10	合計			11	合計			10

※　毎月第3金曜日は少年を守る日

※4月2日辞令交付式、2月25日研修会、3月6日中学卒業式に関しては、全員参加対象　　年間合計　130

9. 令和７年度　支援係　年間事業実績

１．相談支援の状況

(1)スクールソーシャルワーカー等活用事業

①スクールソーシャルワーカー活用事業

①-1　学校配置 SSW の支援状況

項目＼年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
学　校　配　置　状　況	市内公立全小中学校	市内公立全小学校	
支援児童生徒実数　（人）	439	483	620
支援活動延件数　　（件）	11，638	13，402	12，164

【支援経過】

分類	支援数（人）	支援経過					
		解決	好転	継続	見守り	中断	終結
小学校	514	122	100	92	126	23	51
中学校	106	37	24	21	19	5	0

【不登校関連課題の支援人数と支援結果】

分類	不登校支援数（人）	支援経過			
		学級復帰	学校復帰	未然防止	変化なし
小学校	128	68	21	12	27
中学校	52	6	14	4	28

①-2　はごろも学習センター配置 SSW コーディネーターの主な支援状況

相談	会議	調整	社会資源情報提供	情報共有	心理的サポート	家庭訪問	居場所支援
45	9	84	8	164	5	30	50

②校内自立支援室事業（校内自立支援員の支援状況）

項目＼年度	令和６年度	令和７年度
校内自立支援員配置状況	市内公立中学校　４校	
校内自立支援室で支援を行った生徒実数（人）	105	62
うち、学級で授業を受けることが出来るようになった生徒実数（人）	18	15
支援延べ人数	4,993	4,273

(2)教育相談室の支援状況(児童生徒等相談事業)

(延べ件数)

区　分		⑴小学生	⑵中学生	⑶高校生	⑷その他※1	⑸計
来所相談		388	1，146	16	18	1，568
電話相談		50	62	1	3	116
訪問相談		1	40	0	0	41
巡回相談		3	8	0	0	11
SNS 等ｵﾝﾗｲﾝ利用相談		0	1	0	0	1
計		442	1，257	17	21	1，737
内数	いじめに関する相談	0	11	0	0	11
	不登校に関する相談	369	1，108	17	5	1，499
	いじめを除く友人関係に関する相談	0	0	0	0	0
	教職員との関係をめぐる相談	14	9	0	0	23
	学業・進路に関する相談	26	123	0	0	149
	家庭に関する相談	33	6	0	16	55

複数の内容に関する教育相談を合わせて行った場合は、それぞれの内数欄に計上している。
※1.「⑷その他」は、中学卒業生と幼稚園生

【来所相談者の支援経過】　(実数/人)

相談内容＼年度		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
相談者数		197	180	158
内訳	学校復帰	12	22	13
	進学・就職	14	14	26
	主訴解決	64	38	9
	転校・単発等	17	3	24
	継続支援(次年度へ)	88	88	74
	中断(相談者からの申出による)	2	15	12

(3)宜野湾市学習・就労支援体制強化事業(学習支援事業)の利用状況

(実数/人)

区分＼年度	令和 7 年度	
	⑴小学生	⑵中学生
学びスペースひだまり	7	20
学びサポートそよかぜ		32

2. 街頭指導員活動状況

令和7年度　夜間街頭指導員による指導実績（延べ人数）

■ 巡回曜日・時間　平日→21:00～23:00　　金・土→21:30～23:30(4月～11月)　21:00～23:00(12月～3月)

（R07年4月～R08年3月）

	巡回指導場所	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
		小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	
普天間中学校校区	まつのおか児童公園(にじ)																									
	あすなろ児童公園(タコ)		2	10	9			6	3		4			3		1		5					1	8		52
	きさらぎ児童公園(ゾウ)		7	3	3				2	3	6						3		5							32
	新城児童公園				4		1											4								9
	ひがし児童公園																									
	ちゅんな公園		2		6	1	2	3			1		2	4	1		2	2	6		2		2			36
	野嵩ユニオン							5																		5
	のだけ第一公園		2						2				7		1	4		2	2		6				4	30
	普天間小前																									
	ふてんま児童公園(ハイナップル)						14	2	13		5														3	37
	その他（普天間中校区）									4									3							7
真志喜中学校校区	ラウンドワン																									
	ユニオン周辺																									
	コンベンション																									
	サンエー大山店																									
	はにんす																									
	あだん児童公園		5		2				14		11	6	5		1		3				8		3			58
	わかたけ児童公園(カメ)	3							4		11								3	8		3			2	34
	シーサー児童公園			5	4		2	2	3		3				3		9									31
	マック（真志喜）																									
	宜野湾海浜公園																									
	ましき児童公園(ロケット)			5							6		11					4			3					29
	夕日児童公園																									
	ファミマ（大謝名）																									
	ゆうな児童公園																			1						1
	はごろも小																									
	かたばる公園		12				15	9	15	1	16		12		15		13				2		4	11		125
	しちゃばる公園	2	5						2		5		3		11		3		7	4	2		3		2	49
	てぃーちが一公園		8	6	12		8	3	6	7	10	1	22		33		29	5	36	4	10	6	7	5	4	222
	伊佐第二児童公園																						14	5	14	33
	その他（真志喜中校区）				3						2		7				11			5			4			32
嘉数中学校校区	嘉数高台公園				2		2																3			7
	まえはら児童公園																									
	嘉中校門前																									
	佐真下公園																									
	ぐんばる公園								2										5							7
	比屋良川公園				3		2		3					4			8		5						2	27
	上大謝名さくら公園				7			2						2	4		3				2					20
	おおぶき公園																									
	がねこ児童公園											1	1													2
	ファミマ（嘉中近く）																									
	ローソン我如古店																									
	ひゃーらばる公園			12	5	7			2			3	3		3		2				6	8	1	15	4	71
	その他（嘉数中校区）										2														2	4
宜野湾中学校校区	まつぼっくり公園		12		3		8										26								6	55
	愛知高層団地																									
	赤道児童公園																				2					2
	うえはら児童公園																						2			2
	ファミマ（愛知）																									
	かねひで愛知店																									
	長田サンエー																									
	しまし公園																									
	いこいの市民パーク																									
	その他（宜野湾中校区）																									
	R7年度合計	5	55	41	63	8	54	32	71	15	82	11	73	13	72	5	112	22	72	22	43	17	44	44	43	1,019
	R6年度合計	32	56	26	24	10	47	3	53	6	52	0	34	14	40	5	27	25	66	22	68	5	15	32	97	759
	R5年度合計	3	3	7	30	4	23	5	62	0	18	7	12	12	24	6	34	29	20	39	61	31	12	45	41	528
	R7年度 月別実施回数	9回実施		12回実施		10回実施		9回実施		13回実施		8回実施		12回実施		11回実施		11回実施		11回実施		10回実施		11回実施		（127回）1回当たり指導人数 8人
																										127回実施

Ⅵ　社会教育

1. 基本方針

市民一人一人が生涯にわたり、より充実した生活や生きがいづくりのため、自己の学びをとおして知識や技能を高め、柔軟な思考力や自己の課題解決力を身につけることが必要である。

市民がともに学び合い、身に付けた知識や技能がそれぞれの社会や地域で活かされ、地域力が高まり響きあう環境づくりを目指す。

2. 重点施策

（1）学校・家庭・地域の連携協力推進（地域学校協働活動推進事業、放課後子ども教室推進事業）
（2）社会教育関係団体の育成をとおした、人材育成と基盤整備
（3）二十歳のつどいの開催
（4）社会教育委員と連携した社会教育行政の推進

3. 令和７年度の主な事業実績

（1） 地域学校協働活動推進事業

〇事業目的

幅広い地域の方々の参画により、子どもたちの豊かな人間性を育み、地域を創生する学校内外における「地域学校協働活動」を支援し、学校・家庭・地域が連携・協働して、自立的・継続的に子どもを取り巻く課題を解決できる地域社会を目指す。

※平成 30 年度に「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動推進事業」へ事業名変更。

〇事業概要

地域コーディネーター及び統括コーディネーターを配置した。地域コーディネーターは、小中学校からの要望に応じて、地域団体（PTA、自治会、近隣大学等）と連携のもと、学校支援ボランティアを学校へ繋げた。

また、統括コーディネーターは地域コーディネーターへの指導助言や、地域コーディネーター未配置校への働きかけを行い、事業の更なる推進に努めた。

〇令和 7 年度活動実績

活動件数（件）	519 件	※主な活動 〇校区・町探検サポート　〇「浮いて待て」指導 〇手縫い実習サポート　〇クラブ活動指導 〇校内健診サポート　〇職場体験受入れ先探し 〇体力テストサポート　〇国際交流 〇タイモ畑見学　〇学習支援
学校に繋げた ボランティア延べ人数（人）	1,932 人	

【主な活動風景】



消防署見学（嘉数小学校）



国際交流（真志喜中学校）

(2) 放課後子ども教室推進事業

〇事業目的

学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。

〇事業概要

放課後子ども教室コーディネーターが中心となって、学校の空きスペースを拠点とした居場所づくりの企画運営を行った。協働活動リーダー、協働活動サポーターと連携協力し、子どもたちに様々な体験や学習機会を提供した。

〇令和7年度活動実績

学校区	活動内容	活動回数	参加児童 延べ人数
普天間小学校 放課後子ども教室	製作活動、各種体験活動、宿題サポート	30	1,139
普天間第二小学校 ほうかごまなび教室	学習支援	26	381
大山小学校 放課後子ども教室	製作活動、屋内外自由遊び、宿題サポート	23	299
嘉数小学校 嘉数っ子教室	製作活動、各種体験活動	24	147
志真志小学校 しましっ子笑場	製作活動、屋内外自由遊び、宿題サポート	31	1,297
はごろも小学校 ちいきのじかん	製作活動、屋内外自由遊び、宿題サポート	24	321
合計		158	3,584

【主な活動風景】



アルミ玉を作ろう
（嘉数小学校嘉数っ子教室）



アイロンビーズ製作
（志真志小学校しましっ子笑場）

(3) 社会教育関係団体の育成

社会教育を推進し、活気ある地域づくりのリーダー育成を図るため、以下社会教育関係団体を支援した。

①宜野湾市青年連合会　②宜野湾市PTA連合会　③宜野湾市女性連合会
④宜野湾市子ども会育成者連絡協議会　⑤各小中学校単位PTA



姉妹都市山口県岩国市岩国祭への
宜野湾区青年会派遣



夏休み親子ふれあいラジオ体操
（子ども会育成者連絡協議会）

(4) 二十歳のつどい（旧成人式）

新たな門出を迎える二十歳の若者の祝福・激励を目的に、市青年連合会と連携協力のもと実施した。
令和 5 年より、式典名を「成人式」から「二十歳のつどい」に改称。

○日程　：　令和8年1月 12 日（日）
○会場　：　宜野湾市民会館　大ホール
○新成人参加者　：　750 名　（対象者 1,038 名）
○式典の主な内容　：　オープニングアトラクション（真志喜中軽音楽部バンド演奏）式辞、祝辞
国歌・市歌斉唱、参加者代表あいさつ









4. 令和８年度社会教育関連の主な事業計画

〇政策事業

事　業　名　称	事業のねらいまたは内容
地域学校協働活動推進事業	幅広い地域の方の参画により、子どもたちの豊かな人間性を育み、地域を創生する学校内外における「地域学校協働活動」を支援し、学校・家庭・地域が連携・協働して、自立的・継続的に子どもを取り巻く課題を解決できる地域社会を目指す。
放課後子ども教室推進事業	放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。

〇社会教育関係団体の育成

事　業　名　称	事業のねらいまたは内容
社会教育関係団体育成補助金交付	生涯学習課が育成を担う社会教育関係団体に対し、社会教育の振興を図ることを目的に、宜野湾市社会教育関係団体育成補助金を交付する。
社会教育関係団体へのその他支援	社会教育関係団体主催事業の後援や、指導助言、市報等での周知。関係者を対象とした研修等の案内。

〇その他の事業

事　業　名　称	事業のねらいまたは内容
二十歳のつどい	二十歳の節目を迎える若者の祝福、激励を目的とした「二十歳のつどい」の開催。
子どもの読書活動の推進	第三次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の推進
社会教育委員会議	「宜野湾市社会教育委員に関する条例」に基づいて設置された機関。社会教育に関して、教育委員会に助言・提言を行い、社会教育に優れた知見を有する人々の知識や経験を社会教育行政に反映させていく。

Ⅶ　文化振興

1．基本方針（文化）

市民一人ひとりが多様な文化に触れ、親しみ、主体的に活動が展開できるような環境づくりや諸文化事業を推進し、「文化の自立」を目指す。
文化協会との連携、各種文化団体への活動支援、文化事業の実施、市民会館の管理・運営などを通して文化の振興に取り組む。

2．令和７年度 文化事業の実施

（１）ミュージックフェスタ開催事業

アマチュアミュージシャンに発表の場を提供し、音楽文化を発信するとともに、若者の創造性豊かなエネルギーをまちづくりの一助とすることを目的とする。
前年度に引き続き市民会館前広場に野外ステージを設け開催した。当日は他の催事との同時開催による相乗効果で多くの来場者を集め、会場は例年以上の熱気に溢れた。また、令和７年度はゲストミュージシャンと真志喜中学校軽音楽部による交流企画も実施し好評のうちに終えることができた。

開催日	令和７年 12 月６日
開催場所	宜野湾市民会館前広場
実施回数	31 回
出 演 数	22 組
来場者	2,530 名





（２）宜野湾市文化祭（展示部門・舞台部門）

市文化協会の文化活動の成果を広く市民に公開し、芸術文化の鑑賞の機運を醸成し、豊かで潤いのある文化的生活と市民文化の高揚を図ることを目的に開催する。
令和７年度は、児童生徒の発表の場として「子ども文化祭」を同時開催した。
さらに本市の姉妹都市である山口県岩国市文化協会の特別出演を仰ぎ、両市の友好関係を強化し、文化交流を図ることができた。

開 催 日	令和７年 11 月 15 日・16 日
開催場所	宜野湾市民会館・宜野湾市立中央公民館
実施回数	44 回
内容	（舞台） 岩国市文化協会特別ステージ 古典音楽、民謡、琉舞、大正琴、他
	（展示） 絵画、写真、書道、華道、茶道、他
	（子ども文化祭：舞台） 三線演奏、琉舞、うちなぁぐち
	（子ども文化祭：展示） 絵画、書道、華道、陶芸





舞台出演者数	バラエティー部門：259 人（岩国市文化協会会員含む。） 古典部門：201 人　合計：460 人
展示出展数	167 点
入場者数	舞台部門（子ども文化祭含む。） 1 日目：379 人　2 日目：314 人 展示部門（子ども文化祭含む。） 1 日目：611 人　2 日目：610 人 合計：1,914 人



3．令和 7 年度文化振興講座

No.	講　座　名	開催日時	対象	回数	受講生定員	申込人数	受講者数	開　催 場　所
1	福木染め講座	7/19（土）	市内在住・在勤・在学の中学生以上の方	1 回	15 名	23 名	15 名	宜野湾市民会館 1 階ロビー
2	琉球菓子を つくってみよう！ 親子料理講座	8/9（土）	小４年生～中学生の親子	1 回	8 組	47 組	8 組	宜野湾市立中央公民館 調理実習室
3	表千家流茶道体験講座	9/7（日）・9/14（日）、9/28（日）	市内在住・在勤・在学の小２年生以上の方	1 回	15 名	16 名	16 名	宜野湾市民会館 和室会議室
4	宜野湾市民会館 親子バックステージツアー	8/2（土）・3（日）	市内在住・在学の小４年生～６年生の親子	2 回	12 組	11 組	8 組	宜野湾市民会館 大ホール
5	親子で琉球張子づくり	8/16（土）	市内在住・在学の小１年生～６年生の親子	1 回	20 組	35 組	19 組	宜野湾市立中央公民館 集会場
6	宜野湾市民会館 Piano 開放デー♪	1/14（水）・1/24（土）・2/8（日）・2/19（木）・3/12（木）・3/28（土）	市内在住・在勤・在学の方	6 回	30 組	29 組	28 組	宜野湾市民会館 大ホール



福木染め講座



表千家流茶道体験



宜野湾市民会館　親子バックステージツアー

4．令和７年度文化事業共催･後援等

実施期間	行事名	共催・後援者	区分
令和７年８月 31 日 場所：アイム・ユニバース てだこホール	中城ジュニアオーケストラ 創立 45 周年記念コンサート	中城ジュニアオーケストラ	後援
令和７年９月９日～11 月 12 日 場所：宜野湾市民会館　他	第 49 回沖縄県高等学校総合文化祭	沖縄県高等学校文化連盟	後援
令和７年 11 月３日 場所：沖縄コンベンション劇場	第 38 回マーチング＆バトン In オキナワ 2025	日本マーチングバンド協会 沖縄支部	後援
令和７年 11 月 17 日 場所：真志喜中学校　武道場	第 19 回養神館合気道海琉演武大会	公益財団法人合気道養神会	後援
令和７年 12 月 18 日 場所：沖縄コンベンション劇場	「障害者週間」東欧音楽家支援　国際親善交流特別演奏会（日本・ポーランド文化交流演奏会）ウクライナ緊急人道支援・ポーランド避難民支援チャリティーコンサート	日本音楽文化交流協会	後援
令和８年２月７日 場所：宜野湾市民会館	宜野湾市文化協会創立 40 周年記念事業 「響きあう鼓動・結ぶ絆」 台湾・沖縄地域文化交流公演	宜野湾市文化協会	共催

5．令和７年度　宜野湾市民会館管理運営状況

市民会館は市民文化の殿堂として位置づけ、文化発信の拠点づくりを目指すとともに、市民が利用しやすい管理、運営を図っていく。

○宜野湾市民会館の施設概要

竣工	昭和 57 年 12 月 25 日
共用開始日	昭和 58 年　1　月 18 日
延床面積	5999.064 ㎡
問い合わせ	098－893－4433　8：30～17：00
休館日	火曜日、及び 12 月 29 日～1 月 3 日
大ホール客席	1.196 席（うち車椅子席 12 席）
楽屋	30 ㎡（約 18 畳）最大 30 名程度
リハーサル室	54 ㎡（約 25 畳）最大 30 名程度
主催者控室	20 ㎡（約 12 畳）最大 15 名程度
和室会議室	51 ㎡（約 25 畳）最大 25 名程度











○年度別利用状況

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	平均
大ホール	開館日数	126	289	0	24	305	148.8
	利用日数	22	85	0	7	113	45.4
	利用率	17%	29%	0%	29%	37%	23%
	利用人数	4,670	21,419	0	1,190	28,091	11,074

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	平均
会議室	開館日数	126	289	0	24	305	148.8
	利用日数	11	22	0	1	48	16.4
	利用率	8.73%	7.61%	0%	4%	16%	7%

※ 開館日数＝総日数ー休館日(火曜日、年末年始、特別休館)＋休館日に貸出した日数。
※ 利用日数には、準備、リハーサルを含む。

※宜野湾市民会館大ホールは、空調機器等の経年劣化に伴う改修工事の為、休館（令和５年４月～令和７年２月まで休館）

6．令和8年度事業計画(予定)

No.	主催事業	対象・出演者	開催日	開催場所
1	初心者向けしまくとぅば講座 「じのーん軽便しまくとぅば列車」	市内在住・在学 小学４年～6 年生の親子	８～９月 (予定)	宜野湾市立中央公民館 多目的室
2	宜野湾市民会館 親子バックステージツアー	市内在住・在学 小学４年～6 年生の親子	８月 (予定)	宜野湾市民会館 大ホール
3	しまくとぅばオーケストラ	琉球交響楽団	９月６日 (予定)	宜野湾市民会館 大ホール
4	宝くじ文化公演 「TEAM パフォーマンスラボ×ガチャピン・ムックのサーカスエコロジカル」	TEAM パフォーマンスラボ ガチャピン・ムック	11 月１日 (予定)	宜野湾市民会館 大ホール
5	ミュージックフェスタ開催事業 「LIVE GINOWAN 2026」	県内にて活動している アマチュアミュージシャン	12 月５日 (予定)	宜野湾市民会館 前広場
6	Piano 開放デー （グランドピアノ開放）	市内在住・在勤・在学の 方（小学生以上）	１月 (予定)	宜野湾市民会館 大ホール

Ⅷ　中央公民館

1. 基本方針

中央公民館は、宜野湾市教育振興基本計画の基本理念「学び合い、未来を切り拓く人材の育成」を柱に、市民が豊かな学びと人間性を培えるよう、生涯各期に応じた教養や趣味等、市民のニーズに応じた多様な学習とその活用の機会の提供に努め、地域へつなぐ仕組みづくりに取り組む。

2. 運営方針

中央公民館は、社会教育法第 20 条の目的達成のため、次のとおり公民館の運営方針を定める。

(1) 地域の人々が「集い・学び・憩い・そして創造」の場として、子どもから高齢者までのあらゆる市民のニーズに応えるべく、各種の講座や研修、展示会等の学習機会を提供し、コミュニティーづくりに努める。
(2) 様々な体験学習等を通して、青少年の健全育成を促進する。
(3) 地域の人々にとって最も身近な施設である市内の自治公民館を、生涯学習関連施設として位置付けることへの条件整備をし、時代に即した幅広い活動を展開する。

3. 取組事項

(1) 中央公民館講座の充実を図る。
(2) 情報発信の充実に努める。
(3) 学習成果を地域につなぐ仕組みづくりを推進する。
(4) 家庭教育支援の環境づくりに努める。

【社会教育法】　抜粋

（目的）
第二十条　公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に則する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

(公民館の事業)
第二十二条　公民館は、第二十条の目的達成のために、おおむね、左の事業を行う。但し、この法律及び他の法令によつて禁じられたものは、この限りでない。
一　定期講座を開設すること。
二　討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。
〜
五　各種の団体、機関等の連絡を図ること。
六　その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。

(公民館の運営方針)
第二十三条　公民館は、次の行為を行つてはならない。
一　もつぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその他営利事業を援助すること。
二　特定の政党の利害に関する事業を行い、又は公私の選挙に関し、特定の候補者を支持すること。
２　市町村の設置する公民館は、特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支援してはならない。

4. 令和7年度主な事業実績

（1） 中央公民館主催講座（一般講座）

	講座名	講座内容及び目的	実施日	定員	申込	受講	託児	手話
1	スキンケアレッスン講座～すこやか肌をめざそう～	基本的なスキンケアの役割や正しい量、使い方などを学ぶ。	①5/21(水)	15 名	16 名	14 名	―	有
2	初めてのペアトレ	子どもの行動を理解し、適切な対応法を具体的に学び、学習・練習して身につけることを通して、より良い親子関係づくりを目指す。	①6/13（金） ②6/27(金)	16 名	11 名	8 名	―	―
3	今さら聞けない！社会保障と年金の基礎知識	日々の生活の中で見落としがちな「社会保障」や「年金」のしくみを学ぶ。	①9/18(木)	20 名	13 名	12 名	有	―
4	新しい受験のカタチ～高校・大学入試を親子で乗り切るために～	高校受験、大学受験の新常識を知ってもらい、自信をもって受験に臨むためのノウハウを学ぶ。	①9/27(土)	親子20 組	20 組	18 組	―	有
5	大人の手しごと	書道と紅型染めのオリジナルアートを楽しむ。	①10/15(水) ②10/22(水)	20 名	28 名	20 名	―	―
6	パパママ応援講座	子育てに役立つ講座を 3 種類、各 1 回ずつ開設。（しつもんメンタルトレーニング、アロマでセルフケア、おやつ作り）	①11/6(木) ②11/13(木) ③11/20(木)	20 名	7 名	6 名	有	―
7	おつまみにも最高！健康万能調味料づくり	初心者でも安心して作れるおいしくて体にいい発酵調味料作りを楽しむ。	①12/12(金) ②12/19(金)	16 名	42 名	16 名	―	―
8	おうちでできる自重トレーニング	ダンベルやマシンなどの器具を使わずに自宅でもできるトレーニングを楽しむ。	①1/17(土) ②1/24(土)	20 名	19 名	17 名	有	―

（2） 中央公民館主催講座（夏休み講座）

	講座名	講座内容及び目的	実施日	対象	定員	申込	受講
1	時計づくり	首里城の形の木材を使ってオリジナルカラーの時計づくりを楽しむ。	①8/15(金)	小 1～小 3	親子20 組	80 組	71 組
2	サイエンスクッキング～島野菜ハンダマの紫マジック SHOW～	島野菜のハンダマを使ってサイエンス要素を取り入れたクッキングを楽しむ。	①8/8(金)	小 4～小 6	親子10 組	21 組	10 組
3	新聞づくり	新聞づくりをとおして、情報を集める力や文章力、表現力を学び、達成感と自信につなげる。	①8/4(月)	小 5～中 3	20 名	20 名	17 名

(3) 小中学校連携講座（学校おでかけ講座）

	講座名	講座内容及び目的	開催校	受講学年	実施日	回数	受講者数
1	スマホ安全教室	インターネットを使う時の注意点・ネットいじめや SNS の注意点などについて実例などから、詐欺や犯罪に巻き込まれないための知識を深め防犯につなげる。	普天間小学校	5 学年	4/28（月）	1	90
			普天間小学校	6 学年	4/28（月）	1	90
			普天間第二小学校	5 学年	6/26（木）	1	103
			普天間第二小学校	6 学年	6/26（木）	1	94
			嘉数小学校	5 学年	7/7（月）	1	156
2	性についてのお話	自分の体について知ること、自分を守る力、思春期に起こる心の変化など、正しい知識や情報リテラシーを学ぶ。	普天間第二小学校	5 学年	6/18（水）	1	103
			普天間第二小学校	6 学年	6/18（水）	1	94
			嘉数中学校	1 学年	9/26（金）	1	275
			普天間中学校	2 学年	6/11（水）	1	209
			はごろも小学校	6 学年	12/11（木）	1	126
			宜野湾中学校	1 学年	10/15（水）	1	214
			大山小学校	5 学年	11/26（水）	1	90
			大山小学校	6 学年	11/26（水）	1	90
			長田小学校	6 学年	12/11（木）	1	120

（４）自治公民館講座(自治会が実施する生涯学習関連講座） ※R７年度実績まとめ

	講座開設自治会	講座名	実施日	回数	開催場所	対象	受講者数
1	野嵩二区自治会	折り紙で作る正月飾り	12/16(火)	4	野嵩二区公民館	一般・女性・高齢者	20
		ｸﾘｽﾏｽｹｰｷ・ﾃﾞｺﾚｰｼｮﾝ・親子でｶﾚｰづくり	12/21(日)			青少年・一般	12
		小物づくり（正月干支・飾り馬の置物）	1/20(火)			女性・高齢者	18
		パパイヤの栄養漬け	1/27(火)			青少年・一般	15
2	野嵩三区自治会	エイサー演舞（太鼓）	8/30(土)	4	野嵩三区公民館	青少年	10
		エイサー演舞（女踊り）	8/31(日)			青少年	10
		簡単ｽｲｰﾂづくり①（ﾊﾟｾﾘｽｺｰﾝ＆冬瓜ｽｲｰﾂ）	9/11(木)			女性	10
		簡単スイーツづくり②（押し寿司ケーキ）	10/16(木)			女性	15
3	普天間一区自治会	伝統継承シメデーク（締め太鼓）づくり①	10/5(日)	4	普天間一区公民館	青少年・一般	16
		伝統継承シメデーク（締め太鼓）づくり②	10/19(日)			青少年・一般	15
		伝統継承シメデーク（締め太鼓）づくり③	11/2(日)			青少年・一般	15
		伝統継承シメデーク（締め太鼓）づくり④	11/16(日)			青少年・一般	14
4	普天間二区自治会	民踊①	10/14(火)	4	普天間二区公民館	一般	20
		民踊②	11/11(火)			一般	21
		民踊③	12/9(火)			一般	19
		正月用しめ縄づくり	12/21(日)			一般	25
5	普天間三区自治会	沖縄の伝え話し（年中行事・ﾈﾝｼﾞｭｳｷﾞｮｳｼﾞ）	11/5(水)	3	普天間三区公民館	一般	16
		沖縄の伝え話し（火の神建て・ﾋﾇｶﾝﾀｨ）	11/13(木)			一般	10
		沖縄の伝え話し（御願解き・ｳｶﾞﾝﾌﾞﾄｩﾁ）	11/19(水)			一般	15
6	新城区自治会	女性学級（健康講座①）	8/4(月)	2	新城区公民館	女性	19
		女性学級（健康講座②）	8/7(木)			女性	22
7	伊佐区自治会	ハワイアンクラフト①	7/28（月）	4	伊佐区公民館	青少年	13
		ハワイアンクラフト②	8/18（月）			青少年	17
		寄せ植え①	11/10(月)			一般	17
		寄せ植え②	11/17(月)			一般	20
8	大山区自治会	冬を楽しむ手作り講座①（６枚はぎベレー帽作り）	11/27(木)	6	大山区公民館	一般	7
		冬を楽しむ手作り講座②（布で簡単クリスマスツリー）	12/3（水）			その他	20
		冬を楽しむ手作り講座③（ぱくぱく開くバネポーチ）	12/4(木)			一般	4
		冬を楽しむ手作り講座④（マチあり万能ミニトートバッグ）	12/11（木）			一般	6
		知ることから始めよう！塩分濃度計体験	1/28(金)			青少年・一般	15
		初めての刺繍でミニブローチづくり	2/25（水）			一般	3
9	大謝名区自治会	太極拳①第１動～第３動の練習　他	6/7(土)	4	大謝名区公民館	一般	13
		太極拳②第４動～第６動の練習　他	6/14(土)			一般	11
		太極拳③第７動～第９動の練習　他	6/21(土)			一般	8
		太極拳④第10動～第11動の練習　他	6/28（土）			一般	6
10	真栄原区自治会	お守りミニランドセルづくり	8/9(土)	3	真栄原区公民館	女性	10
		お守りミニランドセルづくり	11/8(土)			女性	10
		お守りミニランドセルづくり（中級編）	2/14（土）			女性	12
11	長田区自治会	食べられる植物復習会・パスタ編	6/27(金)	4	長田区公民館	一般	10
		防災ワークショップ	7/24（木）			高齢者	16
		野草ワークショップ朝食会	1/12（月）			一般	19
		防災料理教室	2/16(月)			一般	10
12	愛知区自治会	豆腐でスイーツづくり	2/12(木)	4	愛知区公民館	全対象者（青少年・一般・女性・高齢者）	10
		健康体操	2/16(月)				10
		水彩画教室①	2/20（金）				11
		水彩画教室②	2/27（金）				10
13	中原区自治会	夏休み自由研究「貝殻からシーサー作り」	8/2（土）	2	中原区公民館	青少年・一般	40
		古典音楽　三線講座	2/25（水）			一般・女性・高齢者	10
14	上大謝名自治会	水の実験教室	7/30(水)	4	上大謝名公民館	青少年・一般	49
		ウミガメさんのおはなし会	8/17(日)			青少年・一般	30
		お正月用生け花教室	12/28(日)			一般	15
		健康講話「高血圧について」	2/27(金)			一般	22

（5）自治会長・書記会連携講座

	講座名	実施日	対象	場所
1	「戦後のはじまりを歩く（野嵩編）」	R8．1/30（金）	自治会長・書記	野嵩１区公民館

（6）サークル活動の振興

宜野湾市立中央公民館では、社会教育法第 20 条の趣旨に則り、社会教育の一環として定期的かつ継続的に学習を行う団体（サークル）に対し、活動の振興を図る。

令和７年度サークル一覧表

登録番号	サークル名	活動内容	登録番号	サークル名	活動内容
1	自彊術体操サークル	自彊術体操	14	ハワイアンフラサークル Lino Pua	フラダンス
2	ハワイアンフラサークル ホアロハ	フラダンス	15	ラキフラサークル	フラダンス
3	ぎのわん the Blenders	ジャズバンド	16	中国武術サークル	中国武術
4	書道サークル みやらび	書道	17	ピーチサークル	社交ダンス
5	レイモキハナフラサークル	フラダンス	18	普天間川柳の会	川柳
6	水彩画サークル「ほおずき」	水彩画	19	宜野湾市うちなぁぐち会	うちなぁぐち
7	社交ダンスサークル むつみ	社交ダンス	20	紅型サークル「彩」	紅型染め
8	天行健宜野湾太極拳サークル	太極拳	21	民謡サークル「ひやみかち」	唄三線
9	パソコンサークル はばたけ	パソコン	22	ぎのわん市少年少女合唱団	合唱
10	ムンジュルの会	琉舞	23	宜野湾市太極拳協会	太極拳
11	歌声サークル「コール宜野湾」	合唱	24	しきなみ短歌サークル	短歌
12	オカリナサークル ふれんず	オカリナ	25	宜野湾フォーカス	写真
13	女声コーラス「エコー森の川」	合唱	26	IT 羽衣	パソコン

（7）令和７年度中央公民館図書室及び学習室利用状況

① 学習室の紹介

令和 7 年 3 月の利用再開に伴い、館内での図書の閲覧及び学習室の利用としていたが、令和 7 年 12 月の図書室閉室に伴い、学習室としての運用となり、生涯学習の場として市民に提供している。

② 開室時間等

開室曜日	月・水・木・金
開室時間	9：00 ～ 17：00
休室日	火曜日・土曜日・日曜日・祝日・慰霊の日・年末年始

※令和 7 年 3 月より開室日および休室日を変更

③　令和７年度中央公民館図書室及び学習室利用状況

施設名	月	幼児		小学生		中学生		高校生		一般		合計		
		終日		終日		終日		終日		終日		終日		
図書室	4月	4		9		22		8		39		82		
	5月	6		3		0		7		51		67		
	6月	3		4		5		4		47		63		
	7月	2		28		15		9		50		104		
	8月	5		75		9		15		93		197		
	9月	2		4		6		3		55		70		
	10月	1		8		0		3		61		73		
	11月	19		25		14		9		400		467		
	12月	24		27		28		22		158		259		
学習室	1月	0		0		10		12		38		60		
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
	2月	0	0	0	0	6	4	3	4	14	10	23	18	
	3月	0	0	11	2	2	1	3	4	6	6	22	13	総計（A＋B）
	合計	0	66	11	185	8	114	6	100	20	1,008	(A)　45	(B)1,473	1,518

※R7 年 4 月～R8 年 1 月までは終日で集計。R8 年 2 月からは午前・午後に分けて集計。R7 年 4 月～R8 年 1 月に集計したものは午後の方にまとめて集計。

【過去５年間の利用状況】

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
入室者数	1,341	3,141	1,472	111	1,518
貸出冊数	1,431	2,653	1,202	0	
新規登録者	38	138	108	0	

（８）施設管理運営状況

開館時間：9：00～21：00（問合せ：8：30～17：00 まで）
休館日　：火曜日、祝日、慰霊の日、年末年始
施設　　：市民会館との複合施設/共用の専用駐車場最大 167 台・ちゅらパーキング 4 台
[1 階：市民会館　2 階：集会場/多目的室/調理実習室　3 階：視聴覚室/研修室 1・2/児童室/図書室(学習室)]

	集会場	多目的室	調理実習室	視聴覚室	研修室１	研修室２	児童室
最大収容人数	200 名	60 名	20 名	30 名	20 名	20 名	15 名
主な設備	舞台機構/音響/ピアノ/控室	ホワイトボードなど	調理台/調理器具	プロジェクター/スクリーン/ピアノ	プロジェクター/スクリーン	スクリーン	プレイマット

※会議用長テーブル・イスあり（集会場/多目的室/研修室 1・2）

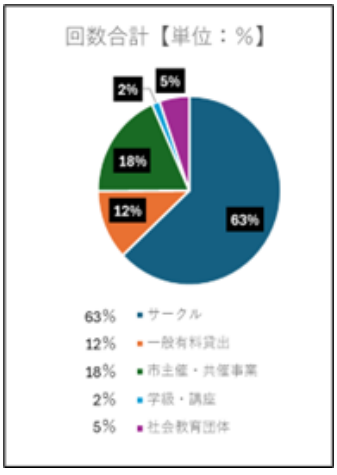
（９）令和７年度利用状況

【施設別利用状況】

	集会場		多目的室		調理実習室		視聴覚室		研修室1		研修室2		児童室		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	25	851	28	460	0	0	16	180	3	39	19	273	0	0	91	1,803
5月	33	1,323	29	560	1	20	15	185	7	122	15	200	3	45	103	2,455
6月	34	1,009	30	733	2	25	18	244	7	112	23	339	4	40	118	2,502
7月	32	1,150	38	756	2	40	15	214	10	151	22	294	0	0	119	2,605
8月	34	1,265	39	825	3	40	17	198	13	191	24	309	0	0	130	2,828
9月	28	874	27	520	3	55	13	169	17	282	19	277	1	10	108	2,187
10月	19	530	40	918	3	60	16	209	19	294	31	463	0	0	128	2,474
11月	13	228	34	795	5	74	18	308	19	301	28	427	0	0	117	2,133
12月	19	331	37	680	7	92	15	208	17	266	22	320	0	0	117	1,897
1月	29	740	39	764	2	40	19	304	16	266	21	317	0	0	126	2,431
2月	35	1,471	39	845	1	20	20	262	17	257	24	338	0	0	136	3,193
3月	32	1,350	30	611	2	40	22	323	14	216	26	359	0	0	126	2,899
合計	333	11,122	410	8,467	31	506	204	2,804	159	2,497	274	3,916	8	95	1,419	29,407

【目的別利用状況】

	サークル		一般有料貸出		市主催・共催事業		学級・講座		社会教育団体		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	78	1,121	1	70	6	380	0	0	6	232	91	1,803
5月	68	920	14	658	16	634	1	25	4	218	103	2,455
6月	72	995	11	515	17	392	6	59	12	541	118	2,502
7月	75	1,011	6	135	34	1,340	0	0	4	119	119	2,605
8月	81	1,174	14	509	28	955	6	150	1	40	130	2,828
9月	68	967	23	621	12	447	1	10	4	142	108	2,187
10月	84	1,213	14	290	19	740	0	0	11	231	128	2,474
11月	71	951	14	355	11	286	4	69	17	472	117	2,133
12月	74	1,004	15	300	21	401	2	40	5	152	117	1,897
1月	79	1,219	12	301	33	858	0	0	2	53	126	2,431
2月	69	924	23	823	39	1,209	0	0	5	237	136	3,193
3月	75	1,030	22	1,047	25	740	0	0	4	82	126	2,899
合計	894	12,529	169	5,624	261	8,382	20	353	75	2,519	1,419	29,407



【過去５年間の利用人数】

年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度　※1	R6年度　※2	R7年度
利用人数	9,835	13,659	28,820	8,269	1,929	29,407

※1　8/1 から空調改修工事のため、4/1～7/31 までを集計
※2　2/28 まで空調改修工事のため、3/1～3/31（設備稼働確認のため２月に市主催等の催事を一部実施した分を含む）までを集計

５．　令和８年度　主な事業計画

（１）一般講座（7 講座）

一般を対象に、教養、趣味、家庭教育等、生活に即する内容や、課題解決に向けた講座を実施すると共に、学習を通して市民のコミュニティーづくりに寄与する。講座により託児サービスを配置。

（２）夏休み講座（3 講座）

低学年は親と子が共同作業や体験を行う内容を盛り込むことで、親子のコミュニケーションを深め、より良い親子関係の形成を図る。また、高学年・中学生は、多様な体験を通して新しいことに挑戦する楽しさを感じ、自主性や意欲を育む。

（３）学校おでかけ講座（3 講座）

学校を主な開催場所として、希望した市内公立小中学校の児童生徒・保護者を対象に、中央公民館が提案する講座を実施する。学校と連携することで、家庭教育支援の一環となり、より多くの児童生徒・保護者に学びの機会を提供する。

（４）自治公民館講座（11 自治会が実施予定）

市内の自治公民館を生涯学習関連施設として位置づけ、自治会が主体となり、地域の人材を活かし、住民が求めるテーマを学習することで、学習意欲の向上と楽しく明るい地域づくり活動の推進を図る。

（５）自治会長・書記連携講座（23 自治会長・書記を対象に 1 講座）

地域の課題解決に向けた取り組みや地域の活性化、ならびに生涯学習の普及・推進を図ることを目的とし、中央公民館が講座開設のノウハウを活かして、自治公民館と調整し、他関係部署と連携を図り講座を実施する。

（６）企画・連携事業

① サークル紹介パネル展

サークル団体の活動内容や活動成果を社会に還元する地域貢献活動の様子を紹介するパネル展示を実施し、サークル団体および一般市民の生涯学習活動の振興を図る。

② サークル作品展

学習成果の発表の場を設けることで、さらなる生涯学習への意欲向上と普及促進を図る。

令和8年度　宜野湾市立中央公民館講座開催予定一覧表

（1）主催講座（一般講座）

開催月	講座名	内容及び目的	講師名	回数	定員	託児
5月	ほっと一息！ 親のためのリフレッシュ講座	①アロマクラフトを楽しむ ②調理実習を楽しむ	①サヨマリsalon 石垣さよ子 ②栄養士 宮寺阿紀江	2	20名	有
6月	アドラー心理学	物事を前向きに捉えるためのノウハウが詰まったアドラー心理学を学ぶ	（株）あしたのたのしみ 我那覇奈緒	2	20名	―
7月	子どもの力を大切に育てる 家庭教育	東京大学に合格した娘を持つシングルマザーのお話から子育てのヒントを学ぶ	仲眞美由紀	1	20名	調整中
10月	やちむん体験	やちむんについて学びオリジナル作品づくりに挑戦する	仁陶器工房 伊達政仁	3	8名	―
11月	ゼロから始まる韓国語	韓国語の基礎を学び、国際的なコミュニケーションを高め、韓国文化の理解を深める	韓流オフィス ホン・ジソン	6	20名	―
12月	心も体も温まる！ 満腹クッキング	体に優しい調味料の選び方や食の大切さを学び調理実習を楽しむ	発酵ライフアドバイザー 大城綾乃	1	20名	調整中
1月	ピラティス体験	深い呼吸とゆるやかな動きで行うピラティスの基本を学び、運動を楽しむ	e★studio 永渕悦子	3	20名	―

（2）主催講座（夏休み講座）

対象	講座名	内容及び目的	講師名	回数	定員
小1～小3 （親子）	親子で紅型体験	紅型について学び親子でオリジナル作品づくりを楽しむ	ハンザキビンガタ 宮城朝子	1	親子20組
小4～小6	科学アトラクション	「巨大空気砲」と「風船輪くぐり」の実践型アトラクションで科学の楽しさを味わい、ものづくり体験で電気回路のしくみを学ぶ	琉球大学総合技術部	1	20名
中1～中3	親子でワクワク♪ からだ想いクッキング	親子で食の大切さを学びながらクッキングを楽しむ	発酵ライフアドバイザー 大城綾乃	1	親子10組

（3）主催講座（学校おでかけ講座）　<u>※市立各学校へ周知、募集</u>

対象	講座名	内容及び目的	講師名	回数	場所
学年単位	スマホ安全教室	スマホ事情の低年齢化に伴うネットやアプリの危険性と安全な使い方について学ぶ	沖縄セルラー電話株式会社	1	各学校内
学年単位	心を育む教室	物事を前向きに捉え、人間関係を良くするためのノウハウが詰まったアドラー心理学を学ぶ	（株）あしたのたのしみ 我那覇奈緒	1	各学校内
学年単位	包括的性教育	体や心の成長段階に合わせた内容で、人間関係や性の正しい知識を学ぶ	思春期保健相談士 和田なほ	1	各学校内

Ⅸ　市民図書館

1. 基本方針

市民図書館は、市民の学びの拠点として、市民が「いつでも・どこでも・だれでも」利用できる図書館サービスを提供するために各種図書及び資料を収集・整理・保存し、図書資料の充実と読書活動の振興を担うとともに、市民や地域が学んだ成果を社会に還元できる場の提供・支援を行い、生涯を通じた市民の学びの充実と読書環境の整備に取り組む。また急激に変化する時代に必要とされる、読解力、思考力、表現力等を養う読書活動の推進に寄与することを目的とし、以下の運営方針を設ける。

(1) 市民に開かれた図書館
(2) 利用者の要求に適切なサービスを提供する図書館
(3) 市民の文化振興の場としての図書館
(4) 学びの成果を社会還元する場の提供・支援する図書館
(5) やすらぎと花と緑のある図書館

2. 重点施策

(1) 誰もが利用しやすい図書館機能の充実
(2) 各種団体等と連携したイベントや講座の実施
(3) デジタル社会に対応した読書環境の整備
(4) 学校図書館への支援と更なる連携
(5) 図書館職員の専門性を高める研修の実施

3. 管理・運営状況

(1) 開館日・時間
・水～日曜日　午前 10 時～午後 7 時
・月　曜　日　午前 10 時～午後 5 時

(2) 休館日
・火曜日・国民の休日(文化の日を除く)
・慰霊の日(6 月 23 日)
・年末年始
・図書館資料整理日(毎月第4木曜日　ただし、その日が休館日に当たるときはその直後の休館日でない日)
・図書館資料特別整理期間(毎年1回　15 日以内で館長が指定する日)

(3) 貸出冊数及び期間(令和元年9月 27 日改正)
・個人　図書　10 点以内、雑誌・視聴覚資料 3 点以内　15 日以内
・団体　図書　100 点以内　30 日以内

※　閉館時の資料返却については、ブックポストを活用
(ただし、CD・DVD については、破損の恐れがあるため、開館時のカウンター対応のみ)

ブックポストの設置場所
・市民図書館玄関入り口横　・市民会館内・市立博物館内

4. 利用者実績と目標

(1) 本館

事　項		令和5年度 実績	令和6年度 実績	令和7年度 実績	令和8年度 目標	備考
利用者数	1階	48,804 人	62,966 人	39,594 人	62,966 人	※令和6年度を維持
申請利用者数 (2階)	カルチャーホール	0 人	294 人	330 人	-	※利用者数・申請利用者数共に延べ人数 〈申請利用件数〉 カルチャーホール(12件) 展示ホール(0件) 会議室(11件) ※学習室は新型コロナ5類移行に伴い申請受付を取りやめ ※展示室は令和7年2月より監査事務局が使用
	展示ホール	0 人	0 人	-	-	
	会議室	15 人	19 人	25 人	-	
	学習室	-	-	-	-	
	合計	15 人	313 人	355 人		
登録者数	市内	31,893 人	21,497 人	22,120 人	-	
	(登録率)	31.9%	21.5%	22.2%	-	令和5→6年度の減は有効期限切れの利用者の除籍による
	市外・その他	1,040 人	985 人	1,062 人		
	合計	32,933 人	22,482 人	23,182 人		宜野湾市の人口(令和8年3月末)　99,691人
貸出冊数	市内	214,382 冊	250,404 冊	167,032 冊	250,404 冊	※令和6年度を維持
	市外	5,332 冊	5,968 冊	4,946 冊		
	団体	12,132 冊	13,737 冊	10,339 冊		
	その他	4,092 冊	381 冊	3,715 冊		※その他・・・相互貸借・館内視聴など
	合計	235,938 冊	270,490 冊	186,032 冊		
開館日数		243 日	271 日	169 日	271 日	※令和7年10月1日～令和8年2月24日まで屋根防水・館内照明LED化工事のため休館
一日当たりの貸出冊数		971 冊	998 冊	1,101 冊		※一日当たりの貸出冊数 ＝貸出冊数÷開館日数

令和 8 年 3 月 31 日

(2) 移動図書館

事　項		令和5年度 実績	令和6年度 実績	令和7年度 実績	令和8年度 目標	備考
利用者数 (延べ数)	公共施設等(12)	2,507 人	2,701 人	2,093 人	-	※令和6年度を維持
	公民館 (7)	486 人	741 人	805 人	-	
	民間施設等(7)	1,118 人	931 人	1,117 人	-	
	その他	18 人	146 人	125 人	-	その他 … イベント企画業務・ステーション不一致など
	合計	4,129 人	4,519 人	4,140 人	4,519 人	
貸出冊数	公共施設等(12)	10,078 冊	10,616 冊	8,613 冊	-	※令和6年度を維持
	公民館 (7)	2,409 冊	3,816 冊	4,252 冊	-	
	民間施設等(7)	5,475 冊	4,606 冊	6,265 冊	-	
	その他	60 冊	396 冊	378 冊	-	その他 … イベント企画業務・ステーション不一致など
	合計	18,022 冊	19,434 冊	19,508 冊	19,434 冊	
開館日数 【移動図書館の稼働日】		169 日	202 日	222 日	247 日	※令和7年10月1日～令和8年2月24日の休館期間中も移動図書館は休館せず巡回した。
一日当たりの貸出冊数		107 冊	96 冊	88 冊	79 冊	※一日当たりの貸出冊数 ＝貸出冊数÷開館日数

令和 8 年 3 月 31 日





5. 資料の整備状況

(1) 本館(蔵書数)

単位:冊(点)

事　項	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書資料(計)	288,649	290,724	294,155
一般図書	182,013	182,425	185,063
児童図書	71,532	72,856	73,489
郷土図書	34,387	34,726	34,886
絵画	717	717	717
視聴覚資料(計)	13,180	13,369	13,638
ビデオ	287	286	286
CD	9,142	9,259	9,420
カセット	140	148	148
DVD	2,823	2,888	2,975
録音図書	765	766	783
視聴覚資料(その他)	23	22	26
雑誌	5,485	5,503	5,503
合計	307,314	309,596	313,296

令和8年3月31日

(2) 移動図書館(蔵書数)

単位:冊(点)

事　項	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書資料(計)	27,480	26,437	20,763
一般図書	14,890	14,582	9,208
児童図書	11,345	10,607	10,323
郷土図書	1,245	1,248	1,232
視聴覚資料(計)	2,077	1,957	1,951
CD	1,943	1,822	1,828
録音図書	134	135	123
雑誌	110	165	114
合計	29,667	28,559	22,828

令和8年3月31日





6. 移動図書館活動状況

(1) 令和7年度 ちゅらゆめ号ステーションマップ



1 上大謝名区公民館
2 宜野湾小学校
3 愛知区公民館
4 福寿園
5 宜野湾市役所
6 野嵩霊園駐車場
7 普天間カトリック教会
8 普天間小学校
9 普天間第二小学校
10 新城区公民館
11 ユニオン新城店
12 自立生活センター・イルカ
13 大山小学校
14 大山区公民館
15 はごろも小学校
16 宇地泊区公民館
17 宜野湾市立グラウンド
(6月から市立体育館)
18 さんだん花ガーデン
19 大謝名小学校
20 大謝名団地公民館
21 嘉数区公民館
22 嘉数小学校
23 志真志小学校
24 長田小学校
海邦銀行普天間支店(6月で中止)

(2) 令和7年度 ステーションごとの活動状況

ステーション名		巡回数	利用者数	貸出冊数			
				図書	雑誌	視聴覚	計
1	上大謝名公民館	25	76	262	74	18	354
2	宜野湾小学校	14	143	623	0	0	623
3	愛知区公民館	23	117	462	39	12	513
4	福寿園	25	162	243	84	192	519
5	宜野湾市役所（7月から）	12	78	455	12	8	475
6	野嵩霊園駐車場	24	213	977	199	86	1,262
7	普天間カトリック教会	24	146	699	56	24	779
8	普天間小学校	9	99	382	0	0	382
	普天間小学校（日）	16	127	443	42	13	498
9	普天間第二小学校	16	73	285	2	0	287
10	新城公民館	24	167	909	124	13	1,046
11	ユニオン新城店	24	262	1,528	118	92	1,738
12	自立生活支援センター・イルカ	24	128	609	114	25	748
13	大山小学校（土）	24	154	784	60	15	859
	大山小学校（木）	17	297	1,063	1	0	1,064
14	大山区公民館	23	136	658	19	19	696
15	はごろも小学校	15	269	1,128	0	0	1,128
16	宇地泊区公民館	21	74	419	62	6	487
17	宜野湾市立グラウンド（工事期間中は市立体育館へ）	23	183	799	72	17	888
18	さんだん花ガーデン	25	169	903	54	22	979
19	大謝名小学校	14	82	381	3	0	384
20	大謝名団地公民館	25	238	1,253	91	101	1,445
21	嘉数区公民館	24	78	265	20	0	285
22	嘉数小学校	15	250	708	4	0	712
23	志真志小学校	15	125	435	5	3	443
24	長田小学校	14	157	473	5	0	478
25	海邦銀行普天間支店（6月で中止）	7	12	49	6	0	55
	その他（イベント企画等）		125	357	15	6	378
総合計		522	4,140	17,552	1,281	672	19,505

令和 8 年 3 月 31 日

（3） 巡回計画表

令和８年度　巡回予定表　（令和８年４月１日現在）

コース	曜日	ステーション	時間	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
A	水	宜野湾小学校	12：50～13：15	8日 22日	20日	3日 17日	8日 22日	5日 26日	9日 30日	14日 28日	11日 25日	9日 23日	13日 27日	10日	3日 17日 31日
		長田小学校	14：20～14：40												
		愛地区公民館	15：10～15：30												
B	木	市立グラウンド	※５月末まで休止	2日 16日 30日	14日 28日	11日 25日	9日 23日	6日 20日	3日 17日	1日 15日 29日	12日 26日	10日 24日	14日 28日	18日	4日 18日
		普天間第二小学校	13：10～13：25												
		普天間小学校	※５月末まで休止												
C	金	赤道老人福祉センター	10：00～10：20	3日 17日	1日 15日 29日	12日 26日	10日 24日	7日 21日	4日 18日	2日 16日 30日	13日 27日	11日 25日	15日 29日	12日 26日	12日 26日
		嘉数小学校	13：10～13：30												
		大謝名小学校	14：20～14：40												
D	土	大山小学校	10：00～10：20	11日 25日	9日 23日	6日 20日	4日 18日	1日 15日 29日	12日 26日	10日 24日	7日 21日	5日 19日	9日 23日	6日 20日	6日 20日
		ユニオン新城店	14：00～14：30												
		宜野湾市役所	15：00～15：20												
E	日	野嵩霊園駐車場	10：00～10：20	5日 19日	10日 24日	7日 21日	5日 19日	2日 16日 30日	13日 27日	11日 25日	8日 22日	6日 20日	10日 24日	7日 21日	7日 28日
		普天間小学校	※５月末まで休止												
		新城区公民館	14：40～15：00												
F	水	志真志小学校	13：10～13：30	1日 15日	13日 27日	10日	1日 15日 29日	19日	2日 16日	7日 21日	4日 18日	2日 16日	6日 20日	3日 17日	10日 24日
		上大謝名公民館	14：00～14：20												
		比屋良川公園	14：40～15：00												
G	木	アメラジアンスクール	10：10～10：40	9日 23日	7日 21日	4日 18日	2日 16日 30日	13日 27日	10日 24日	8日 22日	5日 19日	3日 17日	7日 21日	4日 25日	11日 25日
		大山小学校	13：00～13：20												
		宜野湾市立体育館	13：40～14：00												
H	金	福寿園	10：00～10：20	10日 24日	8日 22日	5日 19日	3日 17日 31日	14日 28日	11日 25日	9日 23日	6日 20日	4日 18日	8日 22日	5日 19日	5日 19日
		はごろも小学校	13：15～13：35												
		宇地泊区公民館	14：00～14：20												
I	土	大山区公民館	10：00～10：20	4日 18日	2日 16日 30日	13日 27日	11日 25日	8日 22日	5日 19日	3日 17日 31日	14日 28日	12日 26日	16日 30日	13日 27日	13日 27日
		大謝名団地公民館	14：25～14：55												
		ちゃたに内科呼吸器科	15：20～15：40												
J	日	自立生活センター・イルカ	14：00～14：20	12日 26日	17日 31日	14日 28日	12日 26日	9日 23日	6日 20日	4日 18日	1日 15日 29日	13日 27日	17日 31日	14日 28日	14日
		普天間カトリック教会	14：50～15：10												

※ 悪天候時など、安全な巡回が難しいと判断した場合は、おやすみすることがあります。

※ 平日の各小学校での巡回は、児童のみのご利用となります。

7．事業計画と活動実績

(1) 令和8年度計画

<table>
<tr><th></th><th>児童</th><th>一般</th><th>DVD</th><th>新刊棚</th><th>フロア</th><th>学校図書館支援センター</th></tr>
<tr><td>4月</td><td>春の本</td><td>文学賞特集</td><td rowspan="2">春
（新生活・防犯）</td><td>映像化された沖縄作品</td><td></td><td rowspan="2">司書研究会
各校への配送サービス</td></tr>
<tr><td>5月</td><td></td><td rowspan="4">沖縄の文学賞</td><td rowspan="3">りっかりっか図書館</td></tr>
<tr><td>母の日</td><td rowspan="4">困りごと
特集</td><td rowspan="3">合同研修会①
司書研究会
各校への配送サービス</td></tr>
<tr><td>父の日</td></tr>
<tr><td></td><td rowspan="3">暑さを吹き飛ばすぞ</td></tr>
<tr><td>6月</td><td>梅雨</td><td>慰霊の日</td><td>司書研究会
各校への配送サービス</td></tr>
<tr><td>7月</td><td rowspan="3">夏休みの
宿題
おたすけ本</td><td>課題指定図書</td><td>イラスト・絵画・写真集特集（一般班）</td><td>七夕かざり</td><td rowspan="2">司書研究会
各校への配送サービス</td></tr>
<tr><td>8月</td><td rowspan="2">認知症
きつ音など
特集</td><td rowspan="2">アート</td><td rowspan="2">しまくとぅば特集
※講演依頼
（9/18しまくとぅばの日）</td><td>課題指定図書
ボードゲーム体験会</td></tr>
<tr><td>バックヤードツアー</td><td rowspan="2">合同研修会②
司書研究会
各校への配送サービス</td></tr>
<tr><td>9月</td><td></td><td rowspan="2">ボランティア養成講座</td></tr>
<tr><td>10月</td><td>ハロウィン</td><td rowspan="2">（文学賞以外）
受賞作</td><td rowspan="2">時代劇</td><td rowspan="2">沖縄そば特集
（10/17そばの日）</td><td rowspan="2">司書研究会
各校への配送サービス</td></tr>
<tr><td>11月</td><td>おしごとの本</td><td>読書月間</td></tr>
<tr><td>12月</td><td>2026年生まれの本</td><td rowspan="2">年末年始</td><td rowspan="2">受賞した映画・ドキュメンタリー</td><td></td><td>クリスマス
ボードゲーム体験会</td><td>司書研究会
各校への配送サービス</td></tr>
<tr><td>1月</td><td>干支の本

節分</td><td rowspan="2">シン・首里城</td><td rowspan="3">

<br

(2) 子育て支援ブックスタート

赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい時間を体験してもらい対象の絵本の中からお気に入りの絵本を提供する取り組み（以下「ブックスタート」という。）で、絵本を介して、赤ちゃんと保護者のコミュニケーションや絆を深めることを目的とする。

また、市民団体、関係部署と連携して読み聞かせの方法、絵本の選び方や子育てに役立つ情報を提供することで、安心して子育てができる環境づくりに寄与すると共に、本に親しむ環境を提供することで、赤ちゃんとその保護者の生涯学習の素地を創出する機会とする。

① 令和7年度実施状況

回目	実施日	対象者数	受診者数	参加者数	スタッフ数	手渡率
199	4月19日	64 人	54 人	54 人	4 人	100%
200	5月17日	66 人	49 人	47 人	4 人	96%
201	6月29日	105 人	100 人	98 人	4 人	98%
202	7月26日	70 人	63 人	62 人	4 人	98%
203	8月30日	65 人	61 人	60 人	3 人	98%
204	9月14日	70 人	48 人	47 人	4 人	98%
205	10月12日	70 人	65 人	65 人	4 人	100%
206	11月8日	70 人	51 人	50 人	4 人	98%
207	12月21日	90 人	80 人	77 人	4 人	96%
208	1月24日	66 人	66 人	66 人	4 人	100%
209	2月21日	65 人	65 人	65 人	4 人	100%
210	3月14日	50 人	44 人	44 人	0 人	100%
合計		851 人	746 人	735 人	43 人	99%

・ブックスタートボランティア登録人数 39 名
・ブックスタート参加率　約 99.0%（ブックスタート参加者/受診人数）
・210 回は保健相談センターの職員のみで対応

② 令和7年度配布状況

書名	出版社名	配布冊数
ぴょーん	ポプラ社	95 冊
ぎゅう ぎゅう ぎゅう	講談社	5 冊
おやすみ	グランまま社	56 冊
じゃあじゃあびりびり	偕成社	171 冊
やさいさん	Gakken	329 冊
よしよし	講談社	79 冊
6 種	計	735 冊

(3) 令和7年度　イベント・企画等実施状況

【イベント企画・展示会】

① りっかりっか図書館（令和 7 年 4 月 25 日～5 月 21 日）
② 図書館バックヤードツアー（令和 7 年 5 月 11 日）
③ 雑誌リサイクルフェア（市内小中学校向け）（令和 7 年 5 月 12 日～5 月 19 日）
④ 雑誌リサイクルフェア（一般向け）（令和 7 年 5 月 23 日～6 月 2 日）
⑤ 学校図書館関係職員合同研修会①「平和教育のあり方」講師：大城邦夫（令和 7 年 5 月 29 日）
⑥ 慰霊の日特集「戦禍の中の沖縄」（令和 7 年 6 月 5 日～6 月 25 日）
⑦ 沖縄文学入門　現代沖縄の文学　講師：沖国大教授　村上陽子（令和 7 年 7 月 5 日）
⑧ 七夕特集（令和 7 年 6 月 27 日～7 月 7 日）
⑨ 読書感想文・感想画 2025（令和 7 年 7 月 9 日～8 月 31 日）
⑩ ボードゲーム体験会（令和 7 年 8 月 2 日）
⑪ 学校図書館関係職員合同研修会②「図書館を取り巻く課題・図書館教育に求められるもの」講師：琉球大学教授　望月道浩、沖縄国際大学教授　山口真也（令和 7 年8月18日）
⑫ 防災特集（令和 7 年 8 月 29 日～9 月 22 日）
⑬ 講演会「軍事化占領下沖縄の医療衛生・福祉制度」 講師：立命館大学准教授　増渕あさ子（令和 7 年 9 月 11 日）
⑭ 新春　本の福袋（令和 8 年 1 月 5 日～1 月 31 日）（工事のため中止）
⑮ 外国語絵本読み聞かせ（令和 8 年 1 月 31 日）（工事のため中止）
⑯ ボードゲーム体験会（令和 8 年 2 月 7 日） ※工事のため中央公民館図書室で実施
⑰ おいしい映像特集（令和 8 年 2 月 25 日～3 月 30 日）
⑱ ミニおもしろ絵本展（令和 8 年 2 月 25 日～3 月 25 日）
⑲ 映像化された沖縄作品（令和 8 年 2 月 25 日～4 月 30 日）
⑳ 文学賞特集（令和 8 年 2 月 25 日～4 月 30 日）

【本館・特集企画】

春の本、かぞくのおはなし、梅雨、こわい話・ふしぎな話、江戸の文化特集、沖縄の文学特集、カフェ＆スイーツ特集、7 月 20 日は参議院選挙特集、「もしも」の時特集、大人のものづくり特集、大城立裕特集、認知症特集、クリスマス特集（臨時カウンター）、バレンタイン特集（臨時カウンター）、お正月の本（臨時カウンター）、節分・冬の本（臨時カウンター）、カラフルな本、春の本、ブックリサイクル（随時）

【移動図書館　特集企画】

春の本、ことばの世界、あやしい！謎と不思議、読書感想文・感想画、本の動物園、ハラヘリ本、クール・ジャパン、クリスマス、こころと身体をいやす、忍者特集

(4) 施設活用状況

【他部署】

① 「宜野湾市男女共同参画週間」パネル展及びブックフェア（令和 7 年 6 月 25 日～7 月 2 日） 市民協働課
② 「第 48 回宜野湾はごろも祭りポスター入賞作品の展示（令和 7 年 7 月 2 日～7 月 11 日）宜野湾はごろも祭り実行委員会
③ 宜野湾市中学生短期海外留学派遣事業における報告 新聞・写真の展示（令和 7 年 9 月 17 日～9 月 29 日）指導課
④ 「特定健診・がん検診受診推奨月間」パネル展（令和 7 年 7 月 23 日～8 月 13 日） 健康増進課

Ⅹ　文化事業

1. 基本方針

(1) 文化財の保護・活用

本市には豊かな自然と歴史に育まれた数多くの有形無形の文化財がある。それらの文化財は永く私たち市民の祖先が生成発展させてきた薫り高い市民環境の一つであり、地域の歴史と文化を知る大切な市民共有の財産でもある。去る沖縄戦において、多くの人命とともに数多くの自然・歴史・文化的財産を失った私達にとって、現存する文化財は計り知れない大切な遺産であり、“先人たちの知恵と工夫”を教える生きた教材でもある。しかし、沖縄戦と戦後の基地造成および都市化の影響で旧村落に関わる文化財は減少する一方であり、また、宜野湾特有の伝統的知識と技術を記憶に残す年配の方々も少なくなっており、それらの記録保存と継承・活用が危ぶまれている。

そこで、『文化財の保護・活用』については、市民の参画と協働によって、地域の歴史と文化を明らかにするとともに、市内各地域はもとより基地返還予定地の“まちづくり”に活かされることを基本方針として下記の施策に基づいた事業を推進する。

① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進
② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

(2) 市史の編集

琉球王国時代の 1671 年、本市の母体となる宜野湾間切が首里王府によって設置された(間切とは、現在の市町村の行政区画に相当)。当時の宜野湾は、サトウキビやイモ等を主産業とした純農村地帯で、宜野湾街道と呼ばれる松の並木道が普天満宮から浦添まで続いていた。現在の市役所に相当する間切番所は、宜野湾間切宜野湾村に置かれ、明治以降は宜野湾役場になり、戦前まで宜野湾村の行政の中心地は字宜野湾であった。琉球王国が廃止となり、琉球藩を経て沖縄県となった 1879（明治 12）年以降には、沖縄県庁の支庁や教育事務所などの官公署が普天間に置かれ、本島中頭地区の中心地として賑わいをみせていた。

しかし、1945（昭和 20）年の沖縄戦において本市域も壊滅的な戦災を被り、当時の人口の約 27%にあたる 3,600 人余の犠牲者を出し、多くの歴史的・文化的・社会的財産を失った。本島南部で最も激しい戦闘が行われた６月からは、普天間飛行場の建設も始まった。終戦後に人々が県内各地の収容所から帰ってみると、ふるさとの地のほとんどは米軍基地に接収されており、戦争前の家と村に帰ることを願いつつも様変わりした光景に驚きを感じずにはおれなかった。米軍基地に故郷を接収されてしまい、住民は基地の周りに住まわざるをえなかった。1972（昭和 47）年に沖縄が日本に復帰する 10 年前の 1962（昭和 37）年には市制が施行され、「宜野湾市」が誕生した。

『市史の編集』については、このような市民の歩みを「市史」として編集・刊行するとともに、市の行政文書や自然・歴史・文化関係資料の収集と保存を進め、それらの資料の市民活用に向けて下記の施策に基づいた事業を推進する。

① 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集［市史編集事業］
② 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存
③ 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用

2. 文化財の保護・活用

(1) 令和７年度事業実績

① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進

- 文化財詳細分布調査の推進
  「戦前来の旧村落に関わる文化財」や「戦中・戦後の貴重な戦跡や文献」の分布調査や戦前の記憶を残す年配の方からの聴き取り調査を推進し、新規指定、登録文化財のため、その記録保存と保護・活用に努めた。令和７年度は、「野嵩スディバナビラ石畳道」が調査によって重要性が認められ、市指定史跡から県指定史跡となった。

- 文化財保存整備事業
  県指定文化財（史跡）「野嵩スディバナビラ石畳道」の保存整備に向けた工事を実施中である。

- 文化財説明板・標識設置事業
  市指定有形文化財である「小禄墓石彫香炉」、「小禄墓石彫獅子」の文化財説明板を設置した。

- 宜野湾市歴史の道保存構想事業

  近世期に使用された市内の「歴史の道」（「中頭方西海道、普天満参詣道ほか」）の調査を行い、指定案を作成、国指定への具申に向けて基礎報告書としてまとめた。

- 無形文化財育成事業
  「我如古スンサーミー」・「大謝名の獅子舞」・「普天間の獅子舞」・「大山の綱引き」・「真志喜の綱引き」・「野嵩ちなひちもうい」の６保持団体に育成補助金を交付し、市内の代表的な伝統文化である無形民俗文化財の保存継承に努めた。

- 文化財愛護活動推進事業
  市民共有の財産である文化財の保護・活用に向けて、市民の参画と協働による広域的なネットワークづくりを進めるために、伊佐区において「イガルー・シマ文化財教室」を開催した。

- 西普天間住宅地区跡地利用推進事業（文化財調査）
  「西普天間住宅地区内の新城上殿遺跡基本設計業務委託」を実施。当地区内の新城上殿遺跡は、普天間飛行場に所在していた集落より更に古い新城の集落跡とされており、新城の拝所でもあり文化財指定を予定している重要なものである。これらを保存整備し、今後活用していくために、文化財の特性や現況を把握し公園の整備方針を検討し、今後行う文化財の保存整備の実施設計等へ反映させるため、基本設計を作成した。

② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

- 埋蔵文化財の保護調整と試掘・確認調査および記録保存調査の実施
  【埋蔵文化財の保護調整と活用】
  個人や民間事業所が計画する個人住宅建設、共同住宅建設、店舗建設、宅地分譲及び不動産鑑定評価などで提出された埋蔵文化財の有無照会は、371 件であった。
  また、発掘調査した遺跡の保護活用について普及すべく、市民へ向けた「野嵩スディバナビラ石畳道」の文化講座を開催した。

埋蔵文化財の有無照会の件数

照会内訳	件数	
	R6	R7
住宅建設	104	129
共同住宅建設	41	36
店舗	10	14
個人兼共同住宅・店舗建設等	18	21
宅地分譲	19	13

照会内訳	件数	
	R6	R7
不動産鑑定評価	22	33
土地家屋調査	6	19
墓地造成	10	29
その他	112	77
合計	342	371

【基地内遺跡ほか発掘調査事業】

- 基地内遺跡：西普天間住宅地区での跡地利用に係る発掘調査のため、平成 26 年度から中断していた普天間飛行場における返還前立入りによる発掘調査は令和６年度に再開したが、令和７年度は立入り許可が下りなかったため実施できなかった。
- 西普天間住宅地区返還跡地：跡地利用計画における公園予定地において埋蔵文化財の有無及び範囲などの詳細情報を得るための試掘・確認調査を実施した。調査は新城上殿遺跡、喜友名・新城の宿道の 2 遺跡でおこない、新城上殿遺跡では石切場の遺構を確認、喜友名・新城の宿道では中頭方西海道及び周辺古道に係る礫敷遺構や土留めなどを検出することが出来た。

- 民間地：宜野湾並松街道、真志喜森川原第一遺跡の各埋蔵文化財包蔵地において試掘確認調査を実施した。また、県指定史跡「野嵩スディバナビラ石畳道」では、保存整備工事に向けた範囲確認調査を実施した。



１．新城上殿遺跡石切場遺構検出状況①



２．新城上殿遺跡石切場遺構検出状況②



３．喜友名・新城の宿道　試掘坑完掘状況



４．喜友名・新城の宿道　礫敷遺構検出状況

(2) 令和８年度事業計画

① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進

- 文化財詳細分布調査の推進

「戦前来の旧村落に関わる文化財（民家、湧泉、拝所等）」や「戦中・戦後の貴重な戦跡や文献」の詳細分布調査や、「宜野湾の戦前の記憶（生業、年中行事、地名等）」を残す年配の方からの聴き取り調査などを推進し、その記録保存と保護・活用に努める。

- 指定および登録文化財の新規指定・登録の推進

重要な文化財について、その保護・活用のために必要な措置を講じ、もって市民の文化的向上に資するとともに、市の文化の進歩に貢献するために、市内に所在する重要な文化財の新規指定・登録を行う。令和８年度は、まとめた「宜野湾市の歴史の道」を基に、国指定への具申に向けて調整、検討を進め、２月に国へ具申を目指す。

- 文化財保存整備事業

市内に所在する指定文化財は、数百年前に建造・生育や作製されたものであり、開発や異常気象などにより、今後の保存と公開活用・安全管理が懸念されている。よって、指定文化財の保存整備を進め、市内に所在する文化財の保存公開を図る。今年度は「野嵩スディバナビラ石畳道」の保存整備工事及び用地測量（分筆）を行う。

- 文化財説明板・標識設置事業

真栄原区の文化財を示した地域文化財案内板を設置する。

- 「ぎのわんの文化財」増補改訂版の発行

令和元年に発行した「ぎのわんの文化財」に、新規指定文化財等を追加し、改訂版を発刊する。

- 無形文化財育成事業

市内の代表的な伝統文化である無形民俗文化財の保存継承に向けて、「我如古スンサーミー」・「大山の綱引き」・「真志喜の綱引き」・「野嵩ちなひちもうい」・「大謝名の獅子舞」・「普天間の獅子舞」・「野嵩マールアシビ」の７保持団体に補助金交付の予定である。

- 文化財愛護活動推進事業

市民共有の財産である文化財の保護・活用に向けて、市民の参画と協働による広域的なネットワークづくりを進める。今年度は、安仁屋と基地内文化財をテーマに「第 23 回　宜野湾市イガルー・シマ文化財教室」を開催する予定である。また、宜野湾市の歴史の道の国指定を知っていただくため、歴史の道の魅力を周知し積極的な活用をはかれるよう、文化講座を実施する。

- 西普天間住宅地区跡地利用推進事業（文化財調査）

西普天間住宅地区返還後の円滑な跡地利用の促進に向けて、歴史・文化遺産の詳細な分布状況と内容を把握し、重要文化財の評価・選別を行い、跡地利用に係る基本計画と整合性を図り、文化財の保存・活用を図ることを目的とし、令和８年度は西普天間住宅地区内に所在する湧泉群４ヵ所の基本設計を行う。

② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

- 埋蔵文化財の保護調整と試掘・確認調査および記録保存調査の実施

【埋蔵文化財の保護調整】

個人や民間事業所が計画する住宅建設、不動産鑑定評価等に際して提出される埋蔵文化財の有無照会は、速やかに関係機関と調整を行う。また行政機関や在沖米軍などが計画する開発工事も、同様な取り扱いをする。

【基地内遺跡ほか発掘調査事業】

市内に所在する埋蔵文化財の詳細な分布状況を把握するとともに、埋蔵文化財が所在する場所における個人住宅建設や行政機関や在沖米軍などの開発工事に際しては、事前に埋蔵文化財の試掘・確認調査や記録保存調査を実施する。

【駐留軍用地跡地利用における発掘調査等事業】

普天間飛行場における返還後の跡地利用を円滑に進めることを目的として、文化財の保存や開発調整のための基礎データを収集するために予備調査を実施する。

【西普天間地区埋蔵文化財緊急発掘調査事業】

西普天間住宅地区等の開発工事に伴い、過年度に実施した調査成果を整理し、発掘調査報告書を刊行する。

(3) 国・県・市指定文化財と埋蔵文化財

国・県・市では文化財保護法や条例・規則などを定めて、地域に残された文化財のうち国・県・市にとって重要な文化財を所有者等の同意と学識経験者の検討を踏まえて指定・登録し、その保護・活用に努めている。市内で指定・登録された文化財は、国指定文化財が２件、県指定文化財が４件、市指定文化財が 20 件、市登録文化財が３件の合計 29 件となっている。

埋蔵文化財は土地に埋蔵されている文化財を指し、埋蔵文化財を包蔵する土地が埋蔵文化財包蔵地（遺跡）である。埋蔵文化財は他の種別の文化財と異なり、その性格・内容などが不明なために、すべての埋蔵文化財包蔵地が文化財保護法の対象となる。

現在市内には 347 箇所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。従って、国・県・市の関係法令などにより、市域の文化財に保護・活用の規制が加えられたものは、上記の指定・登録文化財 29 件と埋蔵文化財包蔵地 347 箇所を加えた 376 件が相当する。

国指定文化財

指　定　名　称	所　在　等	内　　容
ちゅんなーがー **①喜友名泉** （有形文化財[建造物]） 平成４年８月 10 日指定	喜友名：県道 81 号沿いの斜面緑地にある喜友名区の村泉　（ムラガー）。	沖縄県を代表する石造湧泉である。イナグ(女)ガーとも呼ぶカーグヮーは日々の飲料水や洗濯に使われ、イキガ（男）ガーとも呼ぶ　ウフガーはワカミジ（若水）・ウブミジ（産水）を汲み、牛馬に水浴びをさせる場所であった。
おおやまかいづか **②大山貝塚** （史跡） 昭和 47 年５月 15 日指定	大　山：大山集落の大事な拝所であるミスクヤマと呼ばれる山林にある縄文時代後期相当の遺跡。	1958 年に賀川光夫氏と多和田眞淳氏により、県内で初めて考古学的手法を用いて発掘調査された遺跡である。約 3000 年前の地層から多量に出土した深鉢形土器は大山式土器と呼ばれ、沖縄の指標土器となっている。

県指定文化財

指　定　名　称	所　在　等	内　　容
おろくばか **①小禄墓** （有形文化財[建造物]） 昭和 33 年１月 17 日指定	嘉　数：戦跡として知られる嘉数高台の北側、比屋良川沿いの断崖にある古墓。	断崖の中腹を掘り込んで、正面を石積みで塞いだ古式の墓である。葬儀の際には、正面中央の石積みを取り外し､棺を入れた御輿　（ウチュウ：肩でかつぐ輿)ごと入れる。
おろくばかないいしずし **②小禄墓内石厨子** （有形文化財[彫刻]） 昭和 33 年１月 17 日指定	嘉　数：小禄墓に納められている。中国産の石材（閃緑岩）製の大型蔵骨器。	蔵骨器の正面中央には、『弘治七年おろく大やくもい六月吉日』の銘文があり、沖縄最古級（1494 年）の平仮名による記録である。全体に浮き彫りが施され、蓋には屋根瓦に　火炎宝珠と龍、身には花活けを持った二人の童子や蓮弁などがあしらわれる。
ぎのわんしもりかわ **③宜野湾市森の川** （名　勝） 昭和 42 年４月 11 日指定 平成 12 年５月 19 日追加指定	真志喜：森川公園内に所在する真志喜区の村泉（ムラガー）。村の聖地であるウガンヌカタも指定地内に所在。察度王の生誕にまつわる羽衣伝説で知られる。	湧き出した水が地面を削ってできた渓谷泉で、1725（雍正３）年に向氏伊江家（首里士族）により石造で整備された。1957（昭和 32）年にはここを水源とする簡易水道が造られ、姿が変わってしまったが、その後の上水道整備と琉球政府による名勝指定により修復工事が行なわれ、現在の姿となった。
のだけ　いしだたみみち **④野嵩スディバナビラ石　畳　道** （史　跡） 令和７年６月 27 日指定	野　嵩：野嵩の東端から中城村登又区を結んでいた道。斜面に石畳が敷かれているが、現在は県道 29 号線に分断されている。東西合わせて約 150ｍを測る。	首里王府より旧中城間切を通り旧勝連・具志川間切に至る公道（宿道）の一部で、路面には 30 ㎝程度の平らな石を敷き詰め勾配を 10～16 度に保っている。護佐丸・阿麻和利の乱に由来してスディバナビラ（袖離坂）と呼ばれた。

市指定文化財

指　定　名　称	所　在　等	内　　容
おろくばかせきちょうこうろ **①小禄墓石 彫 香炉** （有形文化財[彫刻]） 平成３年８月１日指定	嘉　数：小禄墓の墓庭にある。中国産の石材（輝緑岩）で造られた香炉。	香炉の四面に火炎宝珠（又は太陽）や麒麟・花活け、四隅に獅子が浮き彫りされている。1806（嘉慶 11）年に馮姓の士族より寄進された。
おろくばかせきちょうじし **②小禄墓石 彫 獅子** （有形文化財[彫刻]） 平成３年８月１日指定	嘉　数：小禄墓の墓庭にある。一対の閃緑岩製の石彫獅子。	未指定の花崗岩製の香炉の両脇に置かれた石彫獅子である。獅子は立ち上がった形であるが磨滅が著しく元の姿がわかりづらい。本来は墓守として墓の両サイドに置かれたと思われる。

指　定　名　称	所　在　等	内　　容
ましきさきまけもんじょ **③真志喜佐喜真家文書** （有形文化財[古文書]） 平成３年８月１日指定	真志喜：琉球王国時代の「真志喜のろ（謝名のろ）」の生家である奥間家（屋号）に伝わる　古文書。	琉球王国時代に、宜野湾西海岸一帯のムラの祭祀を司った地方女神官である謝名のろ職の継承や職名変更の経緯が記された文書で、人々の祖霊観等も記される。
めいじとちだいちょうふぞくちず **④明治土地台帳附属地図** （有形文化財[歴史資料]） 平成３年８月１日指定	野　嵩：市立博物館保管の村図（大字図）10 葉と宇地泊区自治会保管の字図（小字図）３葉。	明治政府による地租改正に伴う土地台帳の附属地図として明治 30 年代に作成された。 村図は 6000 分の１、字図は 1200 分の１の縮尺図で当時の土地利用や、区画の様子が詳しくわかる。
がにく **⑤我如古ヒージャーガー** （有形民俗文化財） 昭和 51 年４月２日指定	我如古：我如古区公民館の後方崖下を流れる志真志川沿いにある区のムラガー（村泉）。	我如古の人々が共同で使う湧き水の中で最も古い湧泉と言われ、重要な聖地でもある。岩盤を削って平石をはめ込んだ 15 段の石段、湧泉を取り囲む積み石などが特徴的で 1892（明治 25）年頃の石造建築である。
きゆな　いしじしぐん **⑥喜友名の石獅子群** （有形民俗文化財） 平成元年３月 31 日指定 平成 25 年３月 27 日追加指定	喜友名：喜友名区の旧集落を取り囲む石獅子群。指定された石獅子は７体。	村獅子としては沖縄最多の７体の石獅子群で、集落が広がるごとに移設していた。他にヒージャーグーフーやウフブタと　呼ばれる石体があり、石獅子とあわせて邪悪なものから村を守る。
ふてんま　ししまい **⑦普天間の獅子舞** （無形民俗文化財） 平成元年３月 31 日指定	普天間：普天間拝所にて旧暦７月 13・15 日、８月 15 日と普天満宮例祭にて開催。	琉球国王尚元（1528～1572）から村興しの神として普天間に贈られた説や普天間の　「赤馬」と野嵩の「獅子」を取り替えた説がある。細かい芸や演劇的な所作により構成される演技は多くの特徴がある。
おおじゃな　ししまい **⑧大謝名の獅子舞** （無形民俗文化財） 平成元年３月 31 日指定	大謝名：戦前は旧暦７月 15 日と８月 15・16 日の３回開催されたが、現在は大謝名公民館にてあきまつりと旧暦８月 15 日に開催。	踊りが素朴かつ勇壮であり、四方へ吠えるという獅子本来の魔除けの性質を示すなど　威厳が保たれている。1976（昭和 51）年に 33 年ぶりに復活した。
がにく **⑨我如古スンサーミー** （無形民俗文化財） 平成７年 12 月 27 日指定	我如古：戦前は我如古平松の下で旧暦３月３日に行われていたが、現在は我如古区公民館でその旧暦３月３日以後の週末に開催。	我如古の女性達が豊年と子孫繁栄を願って行うサングヮチャー行事の１つとして受け継がれたスンサーミー、スーラキ節、今帰仁節の３曲の唄と踊りが指定されている。スンサーミーだけは、四つ竹を打ちながら踊る。
のだけ **⑩野嵩クシヌカー** （史　跡） 平成元年３月 31 日指定	野　嵩：普天間（南）交差点を中城村向けに約 300m進み、野嵩１丁目のバス停近く。	野嵩区のムラガーで、市内でも標高 81ｍと高い場所にある湧泉の一つである。壁面を布積みと相方積みで階段状に仕上げる。共同の生活用水としてだけでなく、戦中・戦後の収容所時代には軍作業の洗濯場として使われた。

指　定　名　称	所　在　等	内　　容
⑪伊佐浜「新造佐阿天橋碑」 （史　跡） 平成元年３月 31 日指定	伊　佐：特別養護老人ホーム愛誠園の東側に延びる旧護岸のそばに建つ「伊佐浜の碑文」とも呼ばれる石碑。	琉球王国時代の「中頭方西海道」の公道整備の際に、北谷町北前区にあった佐阿天橋の新造を記念して 1820（嘉慶 25）年に建立された。
⑫大山御嶽碑 （史　跡） 平成元年３月 31 日指定	大　山：国道 58 号沿い株式会社ジミー後方に所在する伊波門中の聖地であるイハヌウガングヮーに建つ石碑。	大山区の旧家のひとつ伊波門中の由来と拝みについて記され、1761（乾隆 26・尚穆 10）年に当時の宜野湾間切の上級役人層等によって建立された。
⑬伊佐「たけたう原」銘の印部土手 （史　跡） 平成３年８月１日指定	喜友名：パイプライン伊佐向けの山手側、普天間飛行場近くの音楽教室より道沿いに約 100m 山手側をのぼり、西側の山林内。里道端に案内板あり。	琉球王国が独自で実施した元文検地（約 250 年前）の土地測量の際に設置された図根点である。根張石で土どめされた土手に原名と記号が彫られた印部石が設置され、当時の様子のまま残っている。
⑭西森碑記 （史　跡） 平成３年８月１日指定	真志喜：県指定文化財である「宜野湾市森の川」のウガンヌカタにある石門の裏手に立つ石碑。	尚清王ゆかりの伊江家が、先祖の徳をしのび、石門と森の川の石積み整備の完成を記念して、1725（雍正３・尚敬 13）年に建立した。
⑮大謝名メーヌカー （史　跡） 平成３年８月１日指定	大謝名：大謝名区のムラガー（村泉）で、付近はかつてナトゥダバル（港田原）と呼ばれる入江だった。大謝名小学校近くに所在。	３本の樋口が整備され大謝名の人々が生活用水や人生儀礼に係る水を汲んだムラガー。周囲は３段の野面積みで土留めをしている。カーへ下りるカービラの 25 段の石段もきれいに残っている。
⑯大山マヤーガマ洞穴遺跡 （史　跡） 平成 11 年２月 23 日指定	大　山：普天間飛行場の大山ゲート近く、大山区の「醴泉之塔」の北隣に所在。	出土した遺物（人骨・副葬品、生活用品、蔵骨器等）から約 3000 年前に墓として利用されたのを始めとして、生活の場、墓と時代により利用方法が違うことや、墓としての利用も時期によって埋葬方法が違う事が確認されている。
⑰本部御殿墓 （史　跡） 令和３年２月 25 日指定	我如古：宜野湾市と西原町との市境近く、沖縄病院の道向かい、しいの実保育園南側の丘陵に所在。	第二尚氏王統第十代尚質王の六男・尚弘信、本部王子朝平を元祖とする亀甲墓で、市内の古式亀甲墓と類似する。元祖朝平が洗骨された 1694（康熙 33・尚貞 26）年以降に造墓されたと推察される。
⑱普天満宮洞穴 （名　勝） 平成３年８月１日指定	普天間：旧琉球八社の一つである普天満宮の境内にある洞穴で、洞穴内には拝所の奥宮が所在。	全長 280mを測る洞穴で、つらら石や石柱などの鍾乳石が発達している。入口付近では数万年前のシカの化石や縄文時代相当の遺物などが出土する。
⑲ウデナガサワダムシ （天然記念物） 昭和 51 年５月 29 日指定	市全域：上記の「宜野湾市森の川」後方のマヤーアブと野嵩一区にあったターバルガマと呼ばれるガマ（洞穴）に生息。	湿度が高くて暗い場所に適応した体長５～６㎜程の小さな虫で、クモやサソリの仲間である。限られた場所だけに生育し、移動する力が極端に弱いので、地域の地史を語る貴重な生き物である。

指　定　名　称	所　在　等	内　　容
⑳ **大謝名メーヌカー淡水紅藻**（おおじゃなたんすいこうそう） （天然記念物） 平成３年８月１日指定	大謝名：上記の大謝名メーヌカーの樋（水口）と湧き水の落ちる底石に生育する。	２種の淡水紅藻（オオイシソウ、タニコケモドキ）が生育。本市の豊かな湧泉と河川を特徴づける植物で、本市の地勢の成り立ちを教える生きた化石でもある。いずれもレッドデータブックに掲載されている。

登　録　名　称	所　在　等	内　　容
① **神山・愛知ヌールガー**（かみやま　あいち） （有形民俗文化財） 平成 25 年３月 28 日登録	愛　知：普天間飛行場の近く、宜野湾小学校脇の道を通り、あいのもり保育園の裏手側斜面に所在。	宜野湾ノロに関わる湧泉という伝承があり、当初は宜野湾のカリカル（嘉手苅：屋号）が管理し、戦前までは神山集落の旧家が崇拝し、戦後は字神山郷友会がハチウビー（初御水）の際に巡拝する。愛知では、ウブガー（産泉）として敬っている。
②**字宜野湾の 年 中 祭祀**（あざぎのわん　ねんちゅうさいし）（無形民俗文化財） 平成 26 年８月 15 日登録	宜野湾：「土帝君例祭」は宜野湾区公民館裏の土帝君で旧暦２月２日に、「カーサレー拝み」は普天間飛行場内のウブガーで旧暦６月 25 日に、「シマクサラシ」は宜野湾区内で旧暦８月 10 日に行われる。	戦前まで字宜野湾で行っていた祭祀のうち現在まで受け継がれている祭祀で宜野湾区自治会と字宜野湾郷友会が合同で行っている。「土帝君の例祭」では豊作と集落の安寧を祈願し、「カーサレー拝み」ではウブガー（産泉）の清掃を行い、「シマクサラシ」は集落内に入る悪い伝染病を防ぐことを祈願する。
③**喜友名グスク香炉群**（きゆなこうろぐん） （有形民俗文化財） 令和 6 年 8 月 22 日登録	喜友名：通称パイプライン沿いの「お宮」と称される戦後建設された鳥居のある広場の祠に所在。	香炉は琉球王府時代から喜友名グスクへ奉納されたものであり、当時の信仰に深くかかわっており、現在もウマチーなどで巡拝されている。なお、戦前はグスク拝所に配置されていたものがハウジング建設の際に、現在地に移設された。





県指定史跡　野嵩スディバナビラ石畳道（写真左の中央の細い道　　写真右：石畳道西側）



【国指定文化財】(有形文化財[建造物])
喜友名泉① カーグヮー

布積みと相方積みの併用で精巧に噛み合う石積みが施され、3ヶ所の湧水口には石樋が架かる。安置する香炉の銘文から、明治 22 年に新造もしくは修造されたと考えられる。



【国指定文化財】(史跡)大山貝塚

戦前に建てられた祠に向かって左側にくぼ地があり、県内初の「層位学」に基づく発掘調査が行われた。多量に出土した深鉢形土器は大山式土器と名付けられ年代決定の指標とされている。



【県指定文化財】(有形文化財[彫刻])
小禄墓内石厨子

蔵骨器正面中央の銘文にある「おろく大やくもい」の「おろく」は集落名を、「大やくもい」は琉球王国時代の高級官人の肩書をあらわしている。



【国指定文化財】(有形文化財[建造物])
喜友名泉② ウフガー

布積みを基調とした堅牢な造りで、巨石を用いる。東壁に2ヶ所、南壁に1ヶ所の湧水口がある。北側の壁には紐くくり石があり、牛馬の手綱を結んだようである。



【県指定文化財】(有形文化財[建造物])
小禄墓

比屋良川沿いの断崖に横穴状に掘り込んだ、古い墓群の中の一つで、幅 8.5m、高さ 2.4mを測る。



【県指定文化財】(名勝)
宜野湾市森の川

1725(雍正3)年、尚清王にゆかりのある有力士族伊江家が渓谷泉を石造で整備した湧泉で、布積みと相方積みが併用されている。

3. 市史の編集

(1) 市史編集の基本的な考え方

市史の編集は、1979(昭和 54)年に市史編集委員会が再スタートして以来、市史 19 冊、市(村)報縮刷版4冊、報告書9冊(CD・DVD映像報告2枚含む)の計 32 冊を刊行、製作をしてきた。これらの刊行にあたっては、次の市史編集の考え方と方法に基づいている。

① 編集の考え方

- みなさんの市史
- 市民が作る市史
- 広い視野に立つ市史
- 資料の収集の上に立つ市史
- 市民生活を記録する市史
- 近現代を重視した市史

② 編集の方法

市史は、大別して本編と解説編(普及版)および別冊により構成され、さらに本編は通史編・資料編・追録編に分かれている。編集に際しては、学識経験者と学校教育および社会教育の関係者等から構成される「市史編集委員会」によって調査・審議を行っている。

- 本編は、市の自然・歴史・文化等を、市民の「市史」という観点から編集する。

・通史編は、刊行された資料編の成果に基づき、平易な記述によってまとめる。

・資料編は、市の歴史・文化・社会を詳しく知るための多様な資料を網羅する。

・追録編は、当該資料編の刊行後に、新しい資料や知見があった際に刊行する。

・別冊は、本編に付随する刊行物で、本編を補完するためにまとめる。

- 解説編は、刊行された通史編と資料編の「市民への普及・活用」を目的として、写真や地図またはイラスト等を多用して、読みやすくまとめる。

(2) 令和8年度事業計画

＊市史編集業務は、市立博物館学芸係内で進めている。

1. 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集
① 市史編集事業 ・『宜野湾市史』民俗編(ビジュアル版)の刊行に係る聞き取り調査・現地調査、資料収集・分析、原稿執筆・編集・刊行等。
2. 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存
① 市行政文書の収集と保存 ・保存年限が経過して廃棄された市行政文書の中で、歴史資料として保存する必要がある文書を歴史公文書として引き取り、その整理・登録・保存を行う。 ・整理を終えてデータ化した歴史公文書の内、公開に適する公文書を博物館 HP にて公開する。 ・昨年度までにデジタル化した博物館所蔵写真類の被写体情報入力等が終わった資料で、公開可能な写真を博物館 HP にて公開する。 ② その他の宜野湾関係資料の収集と保存 ・宜野湾関係の写真・古地図・古文書等を収集する。

3. 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用
・博物館広報誌「はくぶつかんネット」内において、市史だより「がちまやぁ」で市史の普及を図る（年3回）。 ・市報ぎのわん「茶ぐゎーゆんたく」の連載（年6回）を行う。

(3) 令和7年度事業実績

1. 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集
① 市史編集事業 ・『宜野湾市史』民俗編（ビジュアル版）に係る専門委員会の開催、聞き取り調査・現地調査、資料収集等、本文構成案の作成等。
2. 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存
① 市行政文書の収集と保存 ・整理を終えてデータ化した本土復帰以前の歴史公文書の内、公開に適する公文書9冊を博物館 HP にて公開した。 ・保存年限が経過して廃棄が決定された市行政文書のうち、歴史資料として保存の必要がある文書を引き取り、その整理・登録・保存を行った。 ・歴史公文書等整理・活用事業において、博物館所蔵の 36 万枚余の写真類の内、27,145 枚のデジタル化及びデータベース化を行った。 ・被写体に係る情報入力をした写真類のうち、公開可能な写真 628 件を博物館 HP にて公開した。
3. 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用
・博物館広報誌「はくぶつかんネット」に市史だより「がちまやぁ」を収録し、配布（年3回）。 ・市報ぎのわん「茶ぐゎーゆんたく」の連載（年6回）。

(4) 刊行本一覧

①『宜野湾市史』巻別・編別一覧

巻 別	編 別 題 目	収 録 内 容	発行年	備考
第1巻	通 史 編	宜野湾の歴史・文化・自然などを知る格好の入門書。	H6.3	
第2巻	資 料 編 1 新聞集成Ⅰ	明治 31 年から大正7年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S55.11	
第3巻	資 料 編 2 市民の戦争体験記録	戦争を体験した宜野湾市民は、戦争をどうみつめ、どう考えたかを綴った生の証言集。	S57.11	
第4巻	資 料 編 3 宜野湾関係資料	多くの古文書の中から宜野湾市に関する主要内容を選択して収録。	S60.3	
第5巻	資 料 編 4 民 俗	近代ジノーンチュの生活様式を分野別に分けて描き出した生活記録。	S60.3	
第6巻	資 料 編 5 新聞集成Ⅱ	大正8年から昭和 20 年 10 月までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S62.2	
第7巻 上	資 料 編 6 新聞集成Ⅲ上	昭和 20 年7月から昭和 33 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S63.3	
第7巻 下	資 料 編 6 新聞集成Ⅲ下	昭和 34 年から日本復帰の昭和 47 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S63.12	
第8巻	資 料 編 7 戦後資料編Ⅰ 戦後初期の宜野湾 （資 料 編）	宜野湾の戦後初期について、行政文書と市民の体験記でまとめた。	H20.3	
第8巻 解説編	宜野湾 戦後のはじまり （資 料 編 7 戦後資料編Ⅰ・解説編）	本市の戦後の様子をわかりやすくまとめた歴史と現在が学べるビジュアル本。（初版 H21・2 版 H28）	H21.3 H28.6	
第8巻	資 料 編 7 戦後資料編Ⅱ 伊佐浜の土地闘争 （資 料 編）	1955（昭和 30）年の伊佐浜の土地闘争について関連史料や証言を記録としてまとめた資料集。	H31.3	
第8巻 解説編	伊佐浜の土地闘争 （資 料 編 7 戦後資料編Ⅱ・解説編）	1955（昭和 30）年、伊佐浜で起きた米軍による土地接収を紹介したビジュアル版。	R3.3	
第9巻	資 料 編 8 自 然（資料編）	民間地はもとより基地内も含む地質・地形・動植物等の自然総合調査資料。	H12.3	
第9巻 追録編	自然とヒト （資 料 編 8 自然・追録編）	自然とヒトとのつながりをテーマに、動植物の方言、宜野湾並松、農事試験場についてまとめた。	H15.3	

巻 別	編 別 題 目	収 録 内 容	発行年	備考
第9巻 解説編	ぎのわん自然ガイド （資 料 編 8 自然・解説編）	本市の自然とふれあい、観察できるように、わかりやすくまとめた自然ガイドブック。（初版 H13・2 版 H15）	H13.3 H15.6	在庫切れ
別 冊	写真集「ぎのわん」	戦前・戦後の写真を収録した目で見る宜野湾の歴史。	H3.10	
別 冊	戦後初期の宜野湾 －桃原亀郎日記－	戦後2代目の村長、桃原亀郎が記した日記。戦後初期の宜野湾を窺うことができる資料。	H9.3	
別 冊	ぎのわん市の戦跡	平和学習の教材として各字の戦災状況の概要・慰霊塔・戦没者数・避難壕等をまとめた小冊子。（初版 H10・2 版 H15）	H10.3 H15.6	在庫切れ
別 冊	ぎのわん 教育のあゆみ	琉球王国時代から現代にいたるまでの宜野湾の教育をまとめたビジュアル冊子。	R6.3	

② 宜野湾市（村）報縮刷版

題 目	収 録 内 容	発行年	備考
第1集	1957 年8月～1967 年 12 月(創刊号～第 95 号)	S58.1	
第2集	1968 年1月～1978 年3月(第 96 号～第 197 号)	S58.1	
第3集	1978 年6月～1983 年4月(第 198 号～第 253 号)	H4.9	
第4集	1983 年5月～1988 年 12 月(第 254 号～第 321 号)		

③ 市内民俗芸能調査報告書とCD・DVDなど

題 目	収 録 内 容	発行年	備考
ぎのわんの針突	1981 年度と 1993 年度に調査した市内のハジチ習俗について記録。	H7.3	非売
ぎのわんの西海岸 －土地利用・地名・海(イノー)・自然－	宜野湾の西海岸に接する5地区の地名を中心に土地利用の変遷や自然状況をまとめた。	H8.3	非売
野嵩マールアシビ 組踊 宜野湾敵討	野嵩の村遊びや大正 13 年頃まで演じられていたとされる組踊「宜野湾敵討」を記録。	H8.3	非売
村芝居 －ぎのわんのムラアシビ－	普天間・新城・野嵩を主に市内各字の村遊びについてまとめた。伝統文化の継承を図るために上演台本も収録。	H13.3	
読んで知る＊ ぎのわんの綱引き	市内の綱引き行事について戦前・現代の綱引きと綱引き歌、その総括と解説をまとめた。	H17.12	在庫切れ
音にきく＊映像に見る ぎのわんの綱引き	市内の綱引き行事で歌われた綱引き歌のCDと現在の綱引き行事をDVDに納めた。	H17.2	
ぎのわんの地名 －内陸部編－	宜野湾村(市)の内陸部17ヵ字の戦前の集落や暮らしの様子など人々の生活に根ざした地名を記録。	H24.3	在庫切れ

題　目	収 録 内 容	発行年	備考
ぎのわんの サングヮチャー	市内のサングヮチャー（三月）行事について、戦前・戦後の様子をまとめた。また宜野湾と我如古で行われる行事をDVDに納めた。	H29.3	
佐喜真興英 －生誕百年記念事業報告書－	郷土の偉人佐喜真興英の生誕百年を記念して実施した事業を報告書としてまとめた。	H6.3	非売

※ 上記に紹介した刊行本は、市立博物館と文化課において販売している。

XI　市立博物館

1. 基本方針

博物館法の趣旨に基づき、「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する」ことを理念に社会教育機関としての使命を果たすため、1999（平成 11）年６月に開館した。

博物館事業については、歴史、民俗、考古、自然に関する資料を収集・保管し、教育的配慮のもとに市民の利用を積極的に推進するとともに、市民の皆様から寄贈していただいた貴重な資料の公開事業として各種の「企画展」や「講演会・野外見学会」などを開催している。また、学校との連携を推進して児童生徒の地域学習の場を提供し、博物館を起点に地域と学校とを結ぶ架け橋となる博物館運営を進めている。

2. 重点目標

博物館では、本市の歴史・文化・自然的な特色を活かした企画展を開催する。また、生涯学習時代に対応するために地域と連携し、教育的需用に応える地域学習の場として博物館市民講座を開講する。あわせて学校との連携を推進し、児童・生徒の地域学習の場として、博物館での体験学習や展示資料を利用した授業の実施などの充実を図り、地域に愛着と誇りを持つ児童・生徒の育成に努める。

そして「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する」ことを目的として時代のニーズに合った「学校現場と地域団体の文化活動の拠点」となる市民参加型の博物館を目指す。

3. 施設の内容

○敷地面積：4,710 ㎡　　○建築面積：1,390 ㎡

○延床面積：1,999 ㎡［一階：1,281 ㎡、二階：311 ㎡、地下：394 ㎡、その他：13 ㎡］

名　称		主 な 利 用 内 容	面　積
展示部門	常設展示室	宜野湾市の歴史などの“あらまし”をいつでも学べる場所。	400 ㎡
	企画展示室	市の特色を知る期間限定の企画展や講演会等を行う場所。	130 ㎡
	展示準備室	企画展や講演会などの準備を行う場所。	23 ㎡
収蔵部門	大 収 蔵 庫	歴史・民俗・考古などに関する博物館資料を保管する場所。	192 ㎡
	特別収蔵庫	紙類や布類などの博物館資料を保管する場所。	48 ㎡
	収蔵庫前室	収蔵庫と特別収蔵庫への虫菌などの侵入を防止する場所。	15 ㎡
	くん蒸室	博物館資料の殺虫・殺菌の作業を行う場所。	18 ㎡
	地下倉庫	石製品や陶製品などの博物館資料を保管する場所。	394 ㎡
	１階倉庫	博物館の行政文書や書類などを保管する場所。	12 ㎡
	2階資料・倉庫	地図や写真などの博物館資料を保管する場所。	33 ㎡
	荷解・梱包室	博物館資料の出し入れ時の荷解や梱包などを行う場所。	51 ㎡
調査研究部門	図 書 室	沖縄や本市の歴史・文化に関する郷土関係図書の閲覧ができる。	99 ㎡
	研 究 室	博物館職員が調査研究や会議等を行う場所。 令和4年5月より一般貸出を開始。	77 ㎡
	修理工作室	博物館資料の修理、展示物等の製作などを行う場所。	49 ㎡
管理部門	事 務 室	博物館職員が日常業務を行う場所。	74 ㎡
	展示ロビー	綱引きで使用される旗頭、普天間旧道跡の一部、グッピーを展示している。	88 ㎡
	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ	来館者の休憩スペース、お知らせ等を掲示している。	36 ㎡
	守 衛 室	平成 28 年度から機械警備に変わり、清掃員の休憩室として使用する。	7㎡

4. 開館日・休館日

開館日と開館時間：平日、土・日曜日の午前９時～午後５時（最終入館は午後４時 30 分迄）
休館日：火曜日、祝祭日（慰霊の日、文化の日を除く）、年末年始（12 月 29 日～１月３日）
※その他、くん蒸による臨時休館日あり。

5. 観覧料

○平成 20 年４月１日から、“市民の方々に親しみのある地域学習の場”と、“市の文化的情報を県内外に広く発信”するために、観覧料が無料である。
○令和４年５月より、市立博物館２階研究室の一般貸出を行っている。
【使用料】

	室料（１時間につき）	冷房使用料（１時間につき）
市内の方	600 円	300 円
市外の方	780 円	

6. 博物館の収蔵資料

○ 博物館資料収蔵品総数：15,047 点（考古資料の大半は未集計）（令和８年３月 31 日現在登録数）
○ 図書資料総数：22,873 冊（平成 27 年３月 31 日現在登録数）


常設展示室：エントランス


常設展示室


展示ロビー


企画展示室


図書室


大収蔵庫



常設展示室リーフレット。市立博物館の常設展示室は、平成 29 年 4 月 22 日にリニューアルオープンした。宜野湾の自然・考古・歴史に関する最新情報を追加し、体験コーナーも充実している。

7. 令和8年度年間事業計画

目的		事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
博物館事業	展示公開	展示会 企画展	春の企画展 島の時間～新城征孝絵画展～	ロビー展示ツミの成長(5/16～6/26)	慰霊の日写真パネル展 沖縄戦の中の宜野湾 ロビー展岩国市の魅力展(6/27～8/14)	夏の企画展 となりの生きもの展～アイツのひみつ～ ロビー展示 平和祈念像原型曳屋プロジェクト(8/15～9/28)			小・中学校連携展 ぎのわんの文化財図画作品展	市指定文化財50周年企画展 ぎのわんの指定文化財展 ロビー展示 民俗芸能写真パネル展(10/15～12/20)			地域との共同企画展 ぎのわんの字展～我如古～	
		［期間(予定)］	4/18～5/31		6/10～7/12	7/25～9/27			10/3～10/25	10/31～1/17			1/30～3/28	
	教育普及①	一般市民対象 博物館市民講座①(講演)	新城征孝氏のギャラリートーク 新城 征孝	着物をリメイクしてドゥジンを作ろう① 齊藤 郁子	沖縄戦から何を学び、今に生かすのか 普天間 朝佳	宜野湾の自然 千木良 芳範	県内・国内外の漆喰文化 河原 圭佑	堆金技法の技と魅力 糸数 政次	沖縄の指定文化財 新垣 力	沖縄のグスク 山本 正昭	古墓を掘る！ 長濱 健起	椰子からとれる砂糖と酒ーインドネシアの小さな島からー 江上 幹幸	語らびら、イガルーシマ～我如古～ 我如古区の方	
		［期日(予定)］	4/19	5/24	6/14	8/2	8/16	9/6	10/18	11/22	12/20	1/17	2/7	
		博物館市民講座②(野外巡見)		リュウキュウツミの観察会 宮城 邦治・飯沼 慶一	着物をリメイクしてドゥジンを作ろう②(講演) 齊藤 郁子		着物をリメイクしてドゥジンを作ろう③(講演) 齊藤 郁子	沖縄の男性神役(神人)の民俗的位置(講演) 高江洲 敦子	着物をリメイクしてドゥジンを作ろう④(講演) 齊藤 郁子	ぶらっと、博物館めぐり(八重瀬町立具志頭歴史民俗資料館) 同館職員	着物をリメイクしてドゥジンを作ろう⑤(講演) 齊藤 郁子	心安らぐ湧き水めぐり 平敷 兼哉	自然災害と民俗(講演) 儀間 淳一	みぐてぃ、イガルーシマ～我如古～ 平敷 兼哉
		［期日(予定)］		7/5	6/28		8/23	8/30	10/25	11/8	12/13	12/6	2/21	3/7
		児童生徒対象 わらば～体験じゅく			開校式/見学・昔の道具体験 博物館職員	喜友名の石獅子めぐり 博物館職員	宜野湾の海とサンゴを知ろう 佐藤 太一	真志喜の網引きの綱作りに挑戦！ 名城 清	大山から宜野湾の台地をみてみよう！ 宇佐美 賢	ウシのお世話をしてみよう！ 喜屋武 盛信・宮城 邦治	漆の技法体験 宮島 さおり	山芋スープ 宮城 邦治	業脈スタンプづくり/閉校式 博物館職員	
		［期日(予定)］			6/20(館内)	7/18(野外)	8/15(野外)	9/12(野外)	11/7(野外)	11/18(野外)	12/19(館内)	1/16(野外)	2/20(館内)	
		子ども博物館教室、友の会展示解説会など	友の会展示説明会①	友の会展示説明会② 博物館職員	友の会展示説明会③	こども博①漆喰シーサーづくり 比嘉 清順	こども博②私たちの足元には何がある？ 新山 颯大	こども博③ゼミの抜け殻で標本づくり 博物館職員	友の会講座「芝居の心」 仲村 元惟	友の会講座「大謝名の獅子舞」 松川 章	友の会展示説明会④		友の会展示説明会⑤	
		［期日(予定)］	4/19	6/13	8/1	こ博①(8/1)	こ博②(8/13)	こ博③(8/17)	8/22	9/5	11/7		2/6	
	教育普及②	学校・地域等依頼 社会科見学	＊出前講座案内の告知(小中学校配布)							社会科見学：市内小・中学校の団体見学 等　出前講座の実施				
		総合学習等	総合学習、地域学習、グループ学習、修学旅行 等											
		職場体験学習	市内中学校／インターンシップ(高校・大学)											
		学芸員実習受入					8/5～8/17		展示公開・教育普及の活動が集中する時期に行う					
		図書室運営	図書室の配架整理が未着手のため不十分な状態であるが、利用は可能											
	収集保管	博物館資料収集	(1)受入れ…随時(宜野湾関連を中心に)　＊収蔵用資料・体験教材用											
		博物館資料整理	(1)登録・保管…①学芸員実習時、②R9年2月以降、③収蔵資料の整理と撮影、デジタル化準備											
		博物館資料保管												
	広報活動	博物館ネット刊行				ネット刊行			ネット刊行					ネット刊行
		［期日］				7/中			10/中					3/中
		市報ぎのわん「はくぶつかんの部屋」(年3回)				7月号				11月号				3月号
		博物館周知活動	4/始：学校等への年間事業計画送付			各種事業：市報掲載、マスコミ送信、ポスター・チラシ配布、ネット配信 等								
		［期日］	4/始(特に「文化財図画作品展」)			随　時								
	調査研究	資料調査	学芸担当は個々でテーマを設定して調査研究を進める。											
普天間飛行場周辺まちづくり支援事業			①沖縄平和祈念像原型関連資料整理、②普天間展示棟展示設計、③山田真山作、掛軸の修復、④山田真山関係資料検討委員会の設置、運営											
博物館協議会				定例教委委嘱議案	第1回				第2回					第3回
沖縄県博物館協会関連(副会長館)				総会・春の研修会							秋の研修会			
友の会活動			①会員向け企画展解説会・②博物館事業サポート											

市史編集		事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	市史編集事業	市史5巻民俗編(ビジュアル版)	①関係者からの聞き取り調査及び資料収集(10月末)、②地域行事等の現地調査(10月末)、③原稿作成・執筆(4月～11月末)、④印刷製本契約・編集・刊行(11月～3月末)											
		民俗ビジュアル版専門委員会				第1回				第2回				第3回
	歴史公文書等整理・活用事業	公文書整理・公開	①公文書整理・入力作業(年間)、②公開用文書の選定・個人情報の確認・マスキング処理・博物館HP公開、③レファレンス											
		廃棄文書確認			①文書の再選別・廃棄・廃棄分別作業(6月)、② 教育委員会文書の状況確認、収集(随時)									
		写真資料整理・公開	①写真情報入力作業、公開可否選別、②博物館HP公開、③レファレンス											
	市報ぎのわん「茶ぐゎーゆんたく」		4月号		6月号		8月号		10月号		12月号		2月号	
	市史編集委員会								第1回		定例教委委嘱議案			第2回

8. 令和７年度の活動実績

(1) 自主運営活動 ～展示会・講座・教室等の開催～

【展示公開】

	企画展名	期 間	備 考
1	春の企画展 新収蔵品展 ～令和5・6年度 受入れ資料～	4／16～6／1	会期:41 日、来観者:1,073 名
2	展示ロビー展 リュウキュウツミの成長 2025	5／17～7／18	会期:54 日、来館者数:2,693 名
3	戦後 80 年企画展Ⅰ 沖縄戦の中の宜野湾 ～戦後 80 年をむかえて～	6／11～7／13	会期:29 日、来館者数:1,666 名
4	夏の企画展 ココがすごいぞ！シマで生きる道具展	7／19～9／28	会期:59 日、来館者数:3,629 名
5	展示ロビー展 沖縄県指定史跡 野嵩スディバナビラ石畳道パネル展	7／28～9／28	会期:52 日、来館者数:3,209 名
6	小中学校連携展 第 33 回 ぎのわんの文化財図画作品展	10／4～10／19	会期:13 日、応募点数:143 点、 来館者数:1,028 名
7	戦後 80 年企画展Ⅱ 宜野湾 戦後生活史	11／1～1／18	会期:61 日、来館者数:3,089 名
8	地域との共同企画展 ぎのわんの“字”展 ～じのーんどぅむら～	1／31～3／29	会期:49 日、来館者数:2,433 名
企画展の総来館者数			18,820 名

【博物館市民講座】

○ 目的:市内外を問わず受講者に宜野湾市の自然や歴史、文化に親しむ地域学習の場を提供する。
（定員:室内講座 約 40 名、野外講座 約 25～40 名）

	講 座 名	開 催 日	講師名及び参加人数
1	対馬丸の悲劇 ～今、私たちにできること～	6／15(講演)	平良 次子(対馬丸記念館 館長)、受講者:42 名
2	リュウキュウツミの観察会	6／28(野外)	宮城 邦治(沖縄国際大学 名誉教授)・ 飯沼 慶一(学習院大学 教授)、受講者:28 名
3	森川散歩	7／27(野外)	千木良 芳範(宜野湾市立博物館 前館長)、 受講者:25 名
4	沖縄県指定史跡「野嵩スディバナビラ石畳道」について	8／3(講演)	伊藤 圭(宜野湾市文化課 文化財保護担当主査)、 受講者:25 名(うち、オンライン受講者:4名)
5	作る、使う、直すこと	8／10(講演)	島袋 正敏(名護博物館 元館長)、受講者:45 名
6	ものづくり① ヤンバル竹でホーキ作り	8／17(講演)	仲間 あずみ 他(島で生きるチカラ調査隊)、受講者:19 名
7	ものづくり② 一斗缶でタ－グー(水汲み)	8／31(講演)	仲間 あずみ 他(島で生きるチカラ調査隊)、 受講者:6名
8	沖縄の魔除け～外来由来の呪物～	9／28(講演)	髙江洲 敦子(沖縄国際大学 非常勤講師)、受講者:35 名
9	宜野湾 教育のあゆみ	11／8(講演)	藤波 潔(沖縄国際大学 教授)、受講者:11 名 (うち、オンライン受講者:1名)
10	ぶらっと、博物館めぐり (うるま市立石川歴史民俗資料館)	11／9(野外)	宮里 実雄(うるま市立石川歴史民俗資料館 学芸員)、 受講者:24 名
11	ドゥジンを作ってみよう	11／30(講演)	齊藤 郁子(宜野湾市立博物館 職員)、受講者:16 名
12	戦後のはじまりは野嵩から	12／7(野外)	平敷 兼哉(宜野湾市立博物館 館長)、受講者:18 名
13	戦後沖縄の社会とくらし	12／14(講演)	秋山 道宏(沖縄国際大学 准教授)、受講者:25 名 (うち、オンライン受講者:1名)
14	近代沖縄の幕開け	1／18(講演)	前田 勇樹(琉球大学附属図書館 職員)、 受講者:31 名(うち、オンライン受講者:5名)
15	みぐてぃ！イガルーシマ ～じのーんどぅむら～	2／15(野外)	平敷 兼哉(宜野湾市立博物館 館長)、受講者:23 名
16	発掘！ぎのわん史	2／22(講演)	長濱 健起(宜野湾市立博物館 係長)、受講者:24 名 (うち、オンライン受講者:1名)
17	語やびら、イガルーシマ ～じのーんどぅむら～	3／1(講演)	玉那覇 昇・宮城 幸盛(字宜野湾郷友会)、 受講者:38 名
18	御嶽めぐり	3／8(野外)	平敷 兼哉(宜野湾市立博物館 館長)、受講者:23 名
総受講者数			458 名(うち、オンライン受講者:12 名)

【わらば～体験じゅく】

○ 目的:市内在住小学校5、6年生 30 名を対象に、普段はあまり関わる事の少ない市内の自然や文化などを1年間通して学ぶことを目的とする。また、他校や異学年との交流を図ることで協調性や友情を育むとともに、講師の博物館職員や地域の先輩方との交流も図る。

	講 座 名	開 催 日	講師名及び参加人数
1	開校式、博物館見学と昔の道具体験	6／14(館内)	博物館職員、 参加人数:23 名
2	ウシのお世話をしてみよう！	7／19(野外)	宮城 邦治(沖縄国際大学 名誉教授)、 喜屋武 盛信(闘牛飼育者)、 参加人数:20 名
3	宜野湾の海とサンゴを知ろう☆	8／16(野外)	佐藤 太一(宜野湾マリン支援センター センター長)、 参加人数:21 名
4	喜友名のシーサーめぐり	9／20(野外)	博物館職員、 参加人数:22 名
5	大山の自然観察	10／25(野外)	千木良 芳範(宜野湾市立博物館 前館長)、 参加人数:19 名
6	私たちの足下には何がある？	11／15(館内)	新山 颯大(沖縄県立博物館・美術館 学芸員)、 参加人数:11 名
7	漆の技法体験	12／20(館内)	宮島 さおり(NPO 法人 ART LINK 理事長)、 参加人数:19 名
8	山芋スーブ	1／17(野外)	宮城 邦治(沖縄国際大学 名誉教授)、 参加人数:21 名
9	葉脈スタンプカードづくり、閉校式	2／21(館内)	博物館職員、 参加人数:18 名
総受講者数			174 名

【こども博物館教室】

○ 目的:児童・生徒の学習の場としての博物館活動の充実を図り、また夏休みの自由研究のサポートを目的に、夏休み学習支援教室の「こども博物館教室」を開催。

	講 座 名	開 催 日	講師名及び参加人数
1	漆喰シーサーを作ろう！	8／2(館内)	比嘉 清順(わにやシーサー振興会 会長)、 参加人数:21 名
2	土人形をつくろう！ ！	8／14(館内)	博物館職員、参加人数:20 名
3	葉っぱでおもちゃを作ろう	8／18(館内)	博物館職員、 参加人数:20 名
総受講者数			61 名

【博物館友の会】

○ 概要:市立博物館活動の事業に積極的に参加、協力し、併せて会員相互の教養を高め、親睦を図ることを目的に平成 23 年に結成。会員数 68 名(令和8年3月現在)。

	事業内容	備 考
1	総会	運営委員を行った。
2	会員向け企画展の展示解説会 (年4回)	博物館職員による企画展の展示解説。(①新収蔵品展:4/19、②沖縄戦の中の宜野湾:6/21、③宜野湾 戦後生活史:11/1、④ぎのわんの“字”展～じのーんどぅむら～:1/31)
3	サークル活動	博物館事業の支援活動 (大山の自然観察:10/25)
4	会員対象講座(年2回)	会員や博物館職員による会員対象の講座(①宜野湾のヤードゥイにまつわる話:8/23、②ヒージャーなどの畜殺処理にまつわる話:11/22)
5	会報の発行(年1回)	『宜野湾市立博物館友の会だより』創刊号を発行した。

(2) 社会科見学・総合学習・出前講座・学芸員実習・職場体験学習（インターンシップ）

【社会科見学・総合学習】

（単位・人）

見 学 日 時	学 校 名	学年	児童・生徒数（引率含む）
令和7年　4月 21 日(月)	宜野湾高校①	—	61
6月 12 日(木)	嘉手納高校①	—	10
6月 13 日(金)	真志喜中学校①	—	8
6月 16 日(木)	嘉手納高校②	—	16
6月 18 日(水)	宜野湾高校②	—	8
6月 19 日(木)	嘉手納高校③	—	6
6月 20 日(金)	コザ中学校	—	160
6月 30 日(月)	陽明高校①	—	14
6月 30 日(月)	嘉手納高校④	—	7
7月9日(水)	陽明高校②	—	21
7月9日(水)	嘉手納高校⑤	—	10
7月 11 日(金)	中部商業高校	—	16
9月4日(木)	普天間中学校	—	180
9月4日(木)	宜野湾高校③	—	46
9月 19 日(金)	嘉数中学校①	—	11
9月 22 日(月)	はごろも小学校	3	145
9月 25 日(木)	沖縄カトリック中学校	—	41
10 月3日(金)	中城小学校	4	74
10 月 10 日(金)	長田小学校	3	100
10 月 17 日(金)	中城南小学校	3	159
10 月 31 日(金)	宜野湾高校④	—	5
11 月 10 日(月)	志真志小学校	3	147
11 月 12 日(水)	宜野湾小学校	3	152
11 月 21 日(金)	津覇小学校	3	48
12 月4日(木)	真志喜中学校②	—	16
12 月5日(金)	普天間第二小学校	3	94
令和8年　1月 15 日(木)	北中城小学校	3	144
1月 22 日(木)	大謝名小学校①	3	96
2月6日(金)	高原小学校	3	162
2月 12 日(木)	大謝名小学校②	3	95
3月2日(月)	嘉数中学校②	特支	8
3月4日(水)	沖縄カトリック小学校	3	100
合　計			2,160

【出前講座】　　（単位・人）

出 前 日 時	学 校 名	学年	児童・生徒数（引率者含む）
令和7年　7月 10 日（木）	嘉数小学校①	3	176
8月7日（木）	大謝名児童センター	—	20
令和8年　1月 23 日（金）	普天間第二小学校	3	91
2月5日（木）	普天間小学校	3	85
2月 12 日（木）	大謝名小学校	3	95
2月 19 日（木）	嘉数小学校②	3	180
2月 25 日（水）	大山小学校	3	99
合 計		—	746

【学芸員実習】　　（単位・人）

学　習　・　実　習　期　間	学校名（学年）	実習生数
８月６日（月）～８月 18 日（月）　11 日間	琉球大学１名・沖縄国際大学２名（ともに４年次）	３（男：３・女：０）

【職場体験・インターンシップ】　○　申込みがなかったため、受入れなし。

（3）令和７年度の利用者数

令和８年３月 31 日（単位：人）

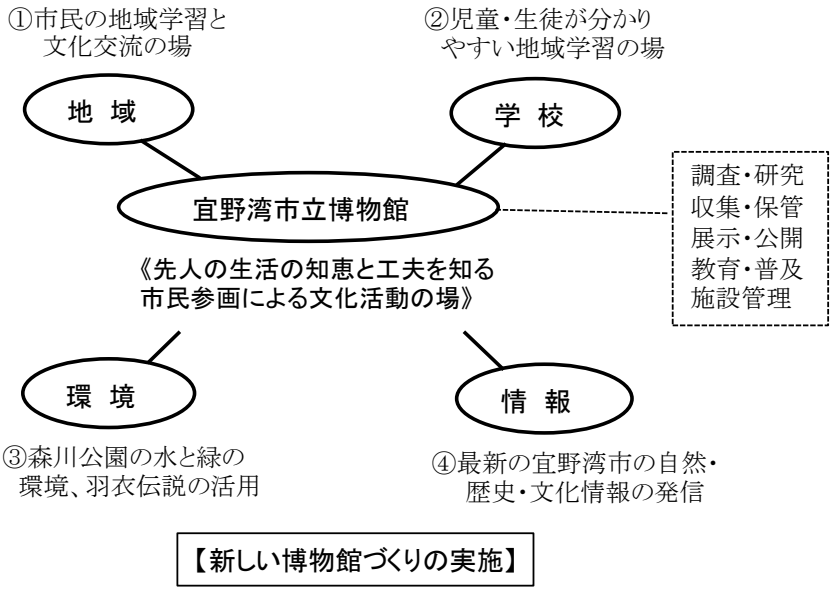
月		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
常設展示室	大人	502	541	949	653	840	466	857	775	546	549	621	692	7,991
	学生	90	41	172	89	24	52	233	476	59	25	55	9	1,325
	児童	135	68	221	245	361	437	538	406	164	304	225	206	3,310
	幼児	45	38	69	74	233	37	68	44	28	36	49	57	778
	小計	772	688	1,411	1,061	1,458	992	1,696	1,701	797	914	950	964	13,404
企画展示室		349	1,299	2,761	2,098	3,601	2,267	1,028	1,749	798	600	1,236	1,060	18,846
出前講座等・講演会				93	221	247	57	19	62	62	143	524	61	1,489
図書室		23	14	24	8	31	5	16	14	6	8	9	6	164
研究室		156	196	140	244	351	215	127	193	211	140	256	116	2,345
総計		1,300	2,197	4,429	3,632	5,688	3,536	2,886	3,719	1,874	1,805	2,975	2,207	36,248

■補足：地域支援団体：学童クラブや自治会、デイサービス等の団体見学の内訳は、109 団体、2,701 名。

9. 宜野湾市立博物館の運営に関する基本的方針

（平成 24 年 4 月 4 日教育委員会議決）

一 基本理念	1. 趣旨・目的	【趣　旨】 宜野湾市立博物館の運営について、これまでの博物館の基本的な考え方や事業・活動などを踏まえ、開館後の新たな時代の要請に応える役割と機能を再構築した「博物館づくり」を目指して、今後に計画する博物館事業・活動の「基本的方針」を策定する。 【目　的】 ① 市民のアイデンティティ創出の場となる博物館 宜野湾市の自然・歴史・文化に対する知識と理解を深め、もって市民文化の向上発展に寄与し、「市民のアイデンティティ創出の場」となる博物館を目的とする。
		② 市の歴史・文化遺産を保存し、継承していく博物館 宜野湾市の歴史や文化を伝える歴史・文化遺産を市民の地域学習に供し、これら「市の歴史・文化遺産を保存し、継承」していく博物館を目的とする。
	2. 基本的な考え方（（基本的な性格と機能））	◎宜野湾市の歴史と文化を学ぶ市民学習の場！ →市民の文化活動の拠点づくり！ 宜野湾市の考古、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学などに関する資料を収集・保管、展示・公開して、教育的配慮のもとに市民の利用に供するとともに、これに関連する調査・研究及び教育・普及活動を行う。
	3. 基本目標	①市民に親しみとやさしさのある地域学習の場！ →市民の文化交流の空間（施設）づくり！ 生涯学習時代に対応するために、市立博物館の施設が地域と密接に関連し、市民に積極的に利用され、地域社会の共同施設として捉え、多様に増大してきた教育的需要に応えて、地域コミュニティー施設または生涯学習の拠点となるとともに、地域に開かれた「市民に親しみのある地域学習の場」となる博物館を目標にする。また、子供、高齢者、身障者が「安心して利用できるやさしい博物館」を目標とする。
		②児童・生徒に分りやすい地域学習の場！ →学校との連携づくり！ 学校教育との関連においては、児童・生徒が地域に対する愛着と誇りを育むために、「児童・生徒に分りやすい地域学習の場」となる博物館を目標とする。
		③. 森川公園と一体になった博物館！ →博物館の環境づくり！ 森川公園の水と緑の環境をいかした、宜野湾市のシンボル性の高い博物館を目標とする。
		④. 宜野湾市の自然・歴史・文化の情報発信の場！ →市民参画、リピーターづくり！ 高度情報化及び国際化時代に対応するために、県内、国内のみならず、海外からの来館者のニーズに応えられる、「宜野湾市の自然・歴史・文化の最新の情報発信の場」となる博物館づくりを目標とする。
二 基本方針	1. 基本方針	【基本方針】◎先人の生活の知恵と工夫を知る市民参画の場！ ○ 調査・研究、収集・保管、展示・公開などの博物館活動を通して、宜野湾市の持つ地域的特色の中で育まれてきた自然、歴史、文化に対する知識と理解を深める。また、講演会、学習会などの博物館のさまざまな教育・普及活動を通して、市民とともに地域の歴史・文化遺産を探求し、知の楽しみを市民と博物館の双方で分かち合える、活動性の高い博物館づくりに努める。
		① 市民の自発的な地域学習と文化交流の場！ 市民が気軽に参加でき、子供、高齢者、身障者共々に交流しあえる、地域学習と文化交流の拠点となる博物館づくりに努める。

<table>
<tr><td rowspan="4">二 基本方針</td><td rowspan="3">1 基本方針</td><td>② 児童・生徒が見て、触れて、体感できる博物館づくり！
児童・生徒が見て、触れて、体感できる展示資料や楽しみながら学べる場を設け、学校のカリキュラムと連動した教育・普及活動を充実させる。さらに、学校での移動博物館や出前教室などの課外活動を積極的に推進する。</td></tr>
<tr><td>③ 森川公園の水と緑の環境をいかした博物館づくり！
森川公園の環境をいかした博物館づくりに努めるとともに、羽衣伝説の地「森の川」や、公園内の豊かな自然地形・動植物などを活用した自然観察会や民具づくりなど、地域に根ざした体験学習などの教育・普及活動の充実に努める。</td></tr>
<tr><td>④市民ニーズの変化や学芸員の調査・研究などの進展に応じて、成長する博物館づくり！
市民ニーズの変化や学芸員の調査・研究などの進展に応じて、博物館活動が成長していく博物館づくりに努める。</td></tr>
<tr><td>2. 基本方針の体系図</td><td>＝体系図＝

</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3. 活動方針</td><td>① 市立博物館開館以降の常設展示室の固定的な展示を見直し、常に新鮮さと弾力性を失うことのない展示を実現するために、「常設展示室のリニューアル」に努める。</td></tr>
<tr><td>② 市民と児童・生徒の教育・普及活動の場、学校現場と地域団体の文化活動の拠点となる「体験学習施設」の充実に努める。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">三 分野別活動方針</td><td rowspan="4">1. 調査・研究</td><td>① 博物館資料に関連し、市内に所在する自然環境、歴史・文化遺産、文献資料、伝承資料などの専門的、技術的な調査研究を推進する。</td></tr>
<tr><td>② 資料の保管及び展示等に関連する市内外に所在する自然環境、歴史・文化遺産、文献資料、伝承資料などの専門的、技術的な調査研究を推進する。</td></tr>
<tr><td>③ 調査研究の成果が、常設展示室の内容を深めるとともに、市の歴史・文化・自然的特色を活かした独創的で自主的な企画展の開催に繋がるように努める。</td></tr>
<tr><td>④ 調査研究の成果を積極的に公開し、一般市民と児童・生徒の地域学習教材に活かされ、市民の「アイデンティティの創出」に繋がるように努める。</td></tr>
</table>

三 分野別活動方針	2. 収集・保管（保存・修理）	① 市の土地に由来し、市民の生活に来歴のある資料と、それらに関連する資料の収集に努める。収集にあたっては、市の歴史的変遷、時代的特色、地域的特色を示す資料の調査研究を推進し、収集に努める。
		② 収集された資料は、市民の文化創造の源としての価値を認識し「文化財」として取り扱い、必要に応じて保存処置や修理を施し、常に安全で安定した環境のもとでの恒久的な保存に努める。
		③ 収集・保管された資料は、データベースを整備し、デジタル化することによって資料の円滑で幅広い利活用を促進する。
		④ 沖縄戦と基地接収で流出した在外の歴史・文化遺産の調査を推進し、収集に努める。
	3. 展示公開	① 常設展示室の固定的な展示を見直し、常に新鮮さと弾力性を失うことのない展示に努める。また、資料を五感で体感できる手法や、屋外における自然展示や敷地周辺のフィールドの恒常的な活用なども検討し、市民の地域学習と学校教育等に幅広く活用できる取り組みを推進する。
		② 市の歴史・文化・自然的特色を活かした独創的で自主的な企画展の開催に努める。そのことにより、展示内容に関心のある新たな来館者や、新鮮味を求める再度の来館者の増員に努める。
		③ 学術的に裏づけられた正確な資料と情報に基づいて展示を行う。利用者の理解を深め、利便を図るために、映像・音声・情報機器などの視聴覚機器を効果的に配備することによって、観覧者に展示の意図を分かりやすく伝える。
	4. 教育・普及（学習支援）	<u>学校教育の支援</u> ① 学校教育との連携により、総合学習・社会科見学・職場体験学習・出前授業などの学校教育活動に対して学習課程に対応した支援活動を行い、子どもたちの育成に役立つ博物館を目指す。
		② また、博物館活動と学校教育とが各々目指す方針の接点を整理し、相互に協働して授業メニューを作成したり、調査・研究活動を行ったり、展示室を開放した企画展を開催するなど、学校との連携活動を通して「博学協働体制」の確立を目指す。
		<u>市民への教育普及</u> ① 市民が主体的に学び、自己実現を果たすことができる生涯学習の拠点となるために、学習支援の観点から、誰もが気軽に訪れ、交流する中で、楽しく学ぶことができる多様な学習機会を提供する。
		② また、図書館や公民館など、他の社会教育施設との連携を強化し、移動展示会を開催するなど、社会人や高齢者といった大人に向けた学習情報や学習機会の提供を積極的に図る。
	5. その他	① 市民参画：博物館活動の「市民参画」に向けて、一般市民と児童・生徒の自主的な「博物館友の会」との連携に努め、市民の意見を博物館の運営に反映する仕組みを整える。
		② 他館連携：県内各市町村及び民間文化施設等との連携を図り、文化施設や催し、情報及び歴史・文化遺産や各地の伝統行事・祭事日程等、県内の文化に関する幅広い情報を提供・発信できる文化情報サービス機能の整備を図る。
		③ 広報活動：博物館活動の現況に関する報告、事業計画の予告、調査研究や資料収集・情報収集に関する報告などを、各種出版物、新聞紙面、インターネットなど様々な手段によって広く市民に向け周知していくことに努める。
		④ 施設管理：来観者の“快適で安全な”博物館利用を推進する。

資料

1. 学校長名等一覧　　指導部：指導課

学校名 幼稚園名	校長名 園長名	教頭(副校長)名 副園長名	所在地	電話番号
普天間小学校	島袋　孝治	仲泊　元	普天間 1-10-1	892-3359
普天間幼稚園	〃	翠宮城　亜希子	〃	892-2665
普天間第二小学校	前德　守	米須　清博	新城 2-8-19	892-2424
大山小学校	桃原　のぞみ	宮野　俊介	大山 5-16-1	897-2174
大謝名小学校	玉寄　誠	新城　利恵子	大謝名 5-12-1	897-2100
大謝名幼稚園	〃	大広　貴子	〃	897-4154
嘉数小学校	玉城　有	儀間　國成 玉里　真紀	真栄原 1-13-1	898-2630
志真志小学校	林　史子	八幡　昌士	宜野湾 3-5-1	892-1502
志真志幼稚園	〃	知花　恭子	〃	892-1501
宜野湾小学校	兼城　勲	友利　孝子	神山 1-1-1	892-3006
宜野湾幼稚園	〃	山口　ルミ	〃	892-5263
長田小学校	比嘉　秀次	佐久間　かおり	長田 3-19-1	892-1177
長田幼稚園	〃	髙原　真紀乃	〃	892-2411
はごろも小学校	松尾　剛	宮城　紀幸	大山 6-23-1	942-2040
普天間中学校	由　博文	新城　啓弥	新城 2-41-1	892-3328
真志喜中学校	佐伯　進	比嘉　司(副校長) 武原　義也	真志喜 3-19-1	897-3651
嘉数中学校	前　幸三	當眞　準	字我如古 423	898-2642
宜野湾中学校	宮里　里加子	新垣　元子	赤道 1-15-1	893-1397

2. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧　　指導部：学務課

学校名	種別	医院名	氏名	備考
普天間小学校	校医	愛知クリニック	多和田　健	
幼稚園	歯科医	あら歯科医院	新垣　秀治	
	薬剤師	ドラッグイレブン薬局　琉球大学病院店	我喜屋　航	R8新規
普天間第二小学校	校医	池原外科胃腸科医院	池原　弘	
	歯科医	あらかき歯科クリニック	新垣　善章	
	薬剤師	すこやか薬局　野嵩店	石田　浩	
大山小学校	校医	いとむクリニック	呉屋　五十二	R8新規
	歯科医	なかむら歯科医院	仲村　将満	
	薬剤師		小渡　静男	
大謝名小学校	校医	ねたて内科クリニック	花城　清祥	
幼稚園	歯科医	はごろもファミリー歯科	神下　太一	
	薬剤師	こくら虹薬局	金城　千春	
嘉数小学校	校医	岡こどもクリニック	岡　勇次郎	
	歯科医	ひまわり歯科	栗田　宅哉	
	薬剤師	がじまる薬局	石井　真喜子	
志真志小学校	校医	かりゆしクリニック	山川　研	
幼稚園	歯科医	セルージュデンタルクリニック	梅村　誠	
	薬剤師	すこやか薬局　野嵩店	宮良　彩	
宜野湾小学校	校医	西平医院	西平　守樹	
幼稚園	歯科医	ラッキーデンタ・ランド歯科クリニック	福里　剛	
	薬剤師	がねこ薬局	金城　守	
長田小学校	校医	みやぎ小児科クリニック	宮城　仲健	
幼稚園	歯科医	長田歯科医院	垣花　賢	
	薬剤師	がねこ薬局	山入端　まどか	
はごろも小学校	校医	古堅ウィメンズクリニック	古堅　善亮	
	歯科医	あつみ歯科医院	渥美　智仁	
	薬剤師	ぴいぷる薬局経塚店	中尾　滋久	
普天間中学校	校医	しおひら内科・腎クリニック	潮平　俊治	
	歯科医	おさむファミリー歯科クリニック	島袋　修	
	薬剤師	たいよう薬局	新川　祥平	
真志喜中学校	校医	まえはら内科	宇座　達也	
	歯科医	なかざと歯科医院	仲里　博夫	
	薬剤師		沖山　尚美	
嘉数中学校	校医	のだけこどもクリニック	大見　剛	
	歯科医	仲村歯科	仲村　晃	
	薬剤師	あい薬局経塚店	玉城　武尚	
宜野湾中学校	校医	ゆい往診クリニック	新屋　洋平	
	歯科医	安谷屋歯科医院	安谷屋　信哉	
	薬剤師	(株)琉薬	山内　一姫	

学校名	健診協力医			備考
	種別	医院名	氏名	
普天間第二小学校		愛誠園クリニック	平良　民子	
大山小学校		よみたん眼科	上原　健	
		統合医療センタークリニックぎのわん	大矢　亮二	
嘉数小学校		広栄クリニック	米須　功	R8新規
		まみ皮フ科クリニック	米須　麻美	
志真志小学校		いすのき内科	難波　豊隆	
宜野湾小学校		いきいき耳鼻咽喉科クリニック	喜友名　朝盛	
はごろも小学校		ちゃたに内科呼吸器科	茶谷　信行	
		ぎのわんメンタルクリニック	道下　聡	
真志喜中学校		いすのき内科	難波　豊隆	
嘉数中学校		いなふくクリニック	稲福　薫	
宜野湾中学校		ふくやま整形外科	譜久山　充	

3.宜野湾市教育支援委員会委員　　指導部：指導課

任期 ： 令和7年6月１日～令和9年5月31日

	氏　　名	役　職　等	委嘱年度
1	由　博文	宜野湾市立普天間中学校 校長	令和8年（補欠）
2	松尾　剛	宜野湾市立はごろも小学校 校長	令和8年（補欠）
3	福地　緑	宜野湾市立普天間小学校　教諭 特別支援学級担任（難聴）	令和8年（補欠）
4	仲村　かつ子	宜野湾市立普天間第二小学校　教諭 特別支援学級担任（肢体不自由）	令和6年
5	糸数　真澄	宜野湾市立大山小学校　教諭 特別支援学級担任（知的）	令和7年
6	玉那覇　美乃	宜野湾市立大謝名小学校　教諭 特別支援学級担任（知的）	令和7年
7	玉城　香野	宜野湾市立嘉数小学校　教諭 特別支援学級担任（知的）	令和8年（補欠）
8	徳村　まりえ	宜野湾市立志真志小学校　教諭 特別支援学級担任（知的）	平成29年
9	嘉味田　美奈子	宜野湾市立宜野湾小学校　教諭 ＬＤ／ＡＤＨＤ通級指導教室担当	令和7年
10	久場　史乃	宜野湾市立長田小学校　教諭 特別支援学級担任（知的）	令和6年
11	前原　健作	宜野湾市立はごろも小学校　教諭 ＬＤ／ＡＤＨＤ通級指導教室担当	令和8年（補欠）
12	高良　直子	宜野湾市立普天間中学校　教諭 特別支援教育コーディネーター	令和7年
13	福田　嗣伸	宜野湾市立真志喜中学校　教諭 特別支援教育コーディネーター	令和8年（補欠）
14	田場　紀江	宜野湾市立嘉数中学校　教諭 特別支援学級担任（難聴）	令和7年
15	比嘉　梓	宜野湾市立宜野湾中学校　教諭 特別支援学級担任（情緒）	令和5年
16	宮城　仲健	専門医　みやぎ小児科クリニック 医院長	平成25年
17	冨名腰　義裕	Kukuruきっずクリニック 医師	令和2年
18	知念　克治	学識経験者 元普天間第二小学校 校長	令和4年
19	濱元　伸	沖縄県立大平特別支援学校 校長	令和8年（補欠）
20	大広　貴子	宜野湾市立大謝名幼稚園　副園長	令和7年
21	新里　奈津美	宜野湾市立宜野湾幼稚園　教諭 特別支援教育コーディネーター	令和6年
22	堅　はつみ	公立認定はごろもねたてこども園　教諭 特別支援教育コーディネーター	令和7年
23	根本　清美	宜野湾市立宜野湾保育所　保育主任	令和8年（補欠）
24	當眞　江里子	こども部保育こども園課 市職員　（臨床心理士）	令和5年
25	今村　沙和子	福祉推進部障がい福祉課 市職員	令和8年（補欠）
26	仲里　紗苗	こども部こども家庭課 市職員	令和7年

4. 宜野湾市学校給食センター運営委員会委員　　指導部：学校給食センター

委嘱又は任命期間　令和8年8月1日から令和9年7月 31 日まで

	氏　名	役 職 名 等	選任区分	委嘱年度
1	桃原　のぞみ	宜野湾市立大山小学校　校長	第 1 号委員	新任
2	松尾　剛	宜野湾市立はごろも小学校　校長	第 1 号委員	新任
3	林　史子	宜野湾市立志真志小学校　校長	第 1 号委員	令和8年
4	兼城　勲	宜野湾市立宜野湾小学校　校長	第 1 号委員	新任
5	佐伯　進	宜野湾市立真志喜中学校　校長	第 1 号委員	新任
6	前　幸三	宜野湾市立嘉数中学校　校長	第 1 号委員	新任
7	木脇　祐一	宜野湾市立普天間小学校　PTA会長	第 2 号委員	新任
8	内間　裕司	宜野湾市立普天間第二小学校　PTA会長	第 2 号委員	令和7年
9	宮國　剛	宜野湾市立大謝名小学校　PTA会長	第 2 号委員	令和7年
10	比嘉　豊太	宜野湾市立嘉数小学校　PTA会長	第 2 号委員	新任
11	名里　梢	宜野湾市立長田小学校　PTA会長	第 2 号委員	新任
12	大城　雅稔	宜野湾市立普天間中学校　PTA会長	第 2 号委員	新任
13	新屋　心貴	宜野湾市立宜野湾中学校　PTA会長	第 2 号委員	令和6年
14	呉屋　未采希	宜野湾学校給食センター　栄養教諭	第 3 号委員	令和6年
15	砂川　知美	はごろも学校給食センター　栄養職員	第 3 号委員	新任
16	平田　駒子	宜野湾市教育委員会　指導部次長	第 4 号委員	新任
17	石川　正信	元学校　校長	第 5 号委員	令和7年
18	豊見山　智	宜野湾市PTA連合会　副会長	第 6 号委員	新任
19	松本　勝利	宜野湾市会計管理者	第 6 号委員	令和7年

5. 宜野湾市立中央公民館運営審議会委員　　教育部：生涯学習課

	氏　名	役　職　名　等	選 任 区 分	任 期
1	背戸　博史	琉球大学 研究共創機構 地域連携推進室 教授	学識経験者	R8.7.1～R10.6.30
2	佐伯　進	真志喜中学校　校長 （宜野湾市校務研究会）	学校教育関係者	R8.7.1～R10.6.30
3	島袋　孝治	普天間小学校　校長 （宜野湾市校務研究会）	学校教育関係者	R8.7.1～R10.6.30
4	新垣　真弓	宜野湾市 PTA 連合会 事務局長	家庭教育関係者	R8.7.1～R10.6.30
5	比嘉　龍輝	宜野湾市青年連合会　会長	社会教育関係者	R8.7.1～R10.6.30
6	新城　清子	宜野湾市野嵩2区自治会　会長	社会教育関係者	R8.7.1～R10.6.30
7	神山　長圭	宜野湾商工会議所青年部 会長	社会教育関係者	R8.7.1～R10.6.30
8	金良　侑子	宜野湾市立中央公民館 サークル連絡協議会　会長	社会教育関係者	R8.7.1～R10.6.30

6. 宜野湾市社会教育委員　　教育部：生涯学習課

	氏　名	役　職　名　等	選　任　区　分	任　期
1	大城　英哲	元小学校　校長	学識経験者	R6.8.1～R8.7.31
2	比嘉　絹江	元中学校　教頭	学識経験者	R6.8.1～R8.7.31
3	新垣　真弓	地域学校協働活動推進事業 地域コーディネーター	社会教育関係者	R6.8.1～R8.7.31
4	盛長　健	ぎのわん地域づくり塾1期生	社会教育関係者	R6.8.1～R8.7.31
5	岸本　恒子	宜野湾市女性連合会副会長	社会教育関係者	R6.8.1～R8.7.31
6	豊見山　智	宜野湾市PTA連合会　副会長	家庭教育関係者	R6.8.1～R8.7.31
7	比嘉　秀次	大山小学校校長	学校教育関係者	R7.6.1～R8.7.31
8	新垣　隆	普天間１区自治会長	社会教育関係者	R6.8.1～R8.7.31

7. 宜野湾市民図書館協議会委員　　教育部：市民図書館

委嘱期間　令和6年8月1日から令和8年7月 31 日まで

	氏　名	役　職　名　等	選　任　区　分	委嘱(任命)年度
1	望月　道浩	琉球大学教育学部　教授	学識経験者	平成 28 年
2	名城　邦孝	沖縄国際大学　准教授	学識経験者	令和4年
3	山内　淳子	沖縄子どもの本研究会　副会長	家庭教育関係	令和2年
4	勝連　文緒	全国自立生活センター協議会　常任委員	家庭教育関係	令和6年
5	新垣　真弓	市PTA連合会　事務局長	社会教育関係	令和4年
6	佐久原　昇	生涯学習課　課長	社会教育関係	令和4年
7	平敷　兼哉	市立博物館　館長	社会教育関係	令和6年
8	天願　直光	はごろも小学校　校長	学校教育関係	令和6年
9	仲程　正	嘉数中学校　校長	学校教育関係	令和6年
10	比嘉　明美	宜野湾市司書研究会　代表　（嘉数小学校）	学校教育関係	令和6年

8. 宜野湾市文化財保護審議会委員　　教育部：文化課

委嘱期間　令和8年6月1日から令和 10 年5月 31 日まで

	氏　名	役　職　名　等	選 任 区 分
1	赤嶺　政信	琉球大学　名誉教授	学識経験者　民俗学
2	麻生　伸一	琉球大学　教授	学識経験者　歴史学
3	後藤　雅彦	琉球大学　教授	学識経験者　考古学
4	崎浜　靖	沖縄国際大学　教授	学識経験者　地理学
5	高江洲　敦子	沖縄国際大学　非常勤講師	学識経験者　民俗学
6	波平　エリ子	沖縄国際大学　非常勤講師	学識経験者　民俗学
7	濱口　寿夫	中城村護佐丸歴史資料図書館　館長	学識経験者　生物学

	氏　　名	役　　職　　名　　等	選 任 区 分
8	比嘉　悦子	民族音楽研究家	学識経験者　民族音楽
9	宮城　弘樹	沖縄国際大学　教授	学識経験者　考古学

9. 宜野湾市立博物館協議会委員　　教育部：市立博物館

委嘱期間　令和8年6月1日から令和 10 年5月 31 日まで

	氏　名	役　職　名　等	選 任 区 分
1	比嘉　秀次	宜野湾市立長田小学校　校長	学校教育関係者
2	由　博文	宜野湾市立普天間中学校　校長	学校教育関係者
3	前田　真之	宜野湾市立博物館友の会　会長	社会教育関係者
4	岸本　恒子	宜野湾市女性連合会　副会長	家庭教育関係者
5	名城　清	真志喜区自治会　会長	社会教育関係者
6	波平　エリ子	沖縄国際大学　非常勤講師	学識経験者（民俗学）
7	後藤　雅彦	琉球大学　教授	学識経験者（考古学）
8	菊川　章	沖縄県立博物館・美術館　博物館班長	学識経験者（生物学）
9	麻生　伸一	琉球大学　教授	学識経験者（歴史学）
10	佐々木　健志	琉球大学博物館（風樹館）　元助教	学識経験者（生物学）

10. 宜野湾市史編集委員会委員　　教育部：市立博物館

委嘱期間　令和7年1月1日から令和8年 12 月 31 日まで

	氏　名	役　職　名　等	選 任 区 分
1	江上　幹幸	沖縄国際大学　元教授	学識経験者（考古・人類学）
2	崎浜　靖	沖縄国際大学　教授	学識経験者（地理学）
3	藤波　潔	沖縄国際大学　教授	学識経験者（戦後史）
4	波平　エリ子	沖縄国際大学　非常勤講師	学識経験者（民俗学）
5	松川　章	浦添市教育委員会文化財課　元課長	学識経験者（郷土史・文化財）
6	秋山　道宏	沖縄国際大学　准教授	学識経験者（沖縄戦・戦後史）
7	髙江洲　敦子	沖縄国際大学　非常勤講師	学識経験者（民俗学）
8	萩尾　俊章	沖縄民俗学会　会長	学識経験者（民俗学）
9	前田　勇樹	琉球大学附属図書館　職員	学識経験者（近現代史）
10	山田　浩世	沖縄県立芸術大学　准教授	学識経験者（前近代史）

11. 宜野湾市いじめ問題専門委員会委員　　指導部：指導課

委嘱期間　令和8年7月1日から令和 10 年6月 30 日まで

	氏　名	役　職　名　等	選　任　区　分
1	田場　あゆみ	琉球大学教育学部（学校教育専攻教育実践学専修） 地域競争研究科（臨床心理プログラム）　臨床心理士	臨床心理士（個人）
2	白尾　裕志	琉球大学大学院教育学研究科 高度教職実践専攻（教職大学院）教職実践講座　教授	学識経験者（個人）
3	冨名腰　義裕	特定非営利活動法人うてぃーらみやにぬふぁ保育園 小児科医	医師（個人）
4	島田　考人	島田綜合法律事務所　弁護士	弁護士（個人）
5	知念　克治	元小学校　校長	その他教育委員会が 必要と認める者

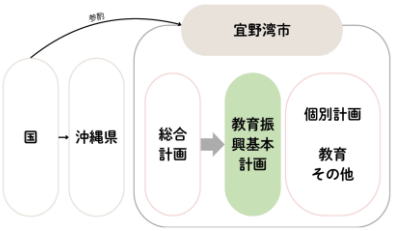
12. 第三次宜野湾市教育大綱（令和８年３月策定）

計画策定の趣旨

宜野湾市教育委員会は、国や県の状況、「第二次宜野湾市教育振興基本計画」（令和3年度～令和7年度）の成果や課題を踏まえながら、中期的視点に立った本市の教育が目指すべき方向性と今後5年間に取り組む施策について示した「第三次宜野湾市教育振興基本計画」を策定しました。

計画の位置づけ

教育基本法第 17 条第2項の規定に基づき国や県の教育振興基本計画を踏まえつつ、第五次宜野湾市総合計画を上位計画として、宜野湾市の教育の振興に関する基本的な方向や講ずべき施策を体系的に示すものです。
※第三次宜野湾市教育大綱は、本計画の第3章の総論をもって代えることが、令和7年度宜野湾市総合教育会議において決定しました。



計画の基本理念

学び合い、未来を切り拓く人材の育成

第三次宜野湾市教育振興基本計画では、「第二次宜野湾市教育振興基本計画」に引き続き、「自立」「協働」「創造」を基軸にしながら、持続可能な社会を維持・発展させていくための教育施策を推進し、市民一人一人が幸せや豊かさを感じられるウェルビーイングの実現を目指します。

計画の基本方向

本計画では「学び」と「つながり」を視点に各施策を推進していきます。

1 生きる力を育む“ひとづくり”

子どもたちを中心に据え、多様化する教育ニーズに対応しながら主体的な学びを支援します。変化の激しい社会の中で、課題に向き合い、自ら考え、夢や目標に向かって力強く生きていくことができるよう教育環境の整備を進めます。
そして、子どもたちが「未来を担う人間力」を身につけ、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育む“ひとづくり”を目指します。

2 子どもに関わる人たちが活動をとおしてつながる“学校づくり”

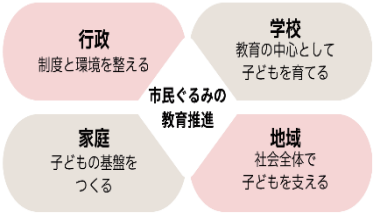
教育 DX 等を活用し、子どもたちが主体的に学び、課題解決や価値創造に取り組むことができる力を育みます。また、保護者や地域の理解と協力を得ながら、学校に関わる人々が連携・協働し、子どもたちの学びと成長を支える教育環境の充実を図ります。
さらに、教師が専門職として力を発揮し成長し続けることができる環境を整えるとともに、学校と地域が相互に支え合う地域とともにある“学校づくり”を目指します。

3 地域が学びをとおしてつながる“まちづくり”

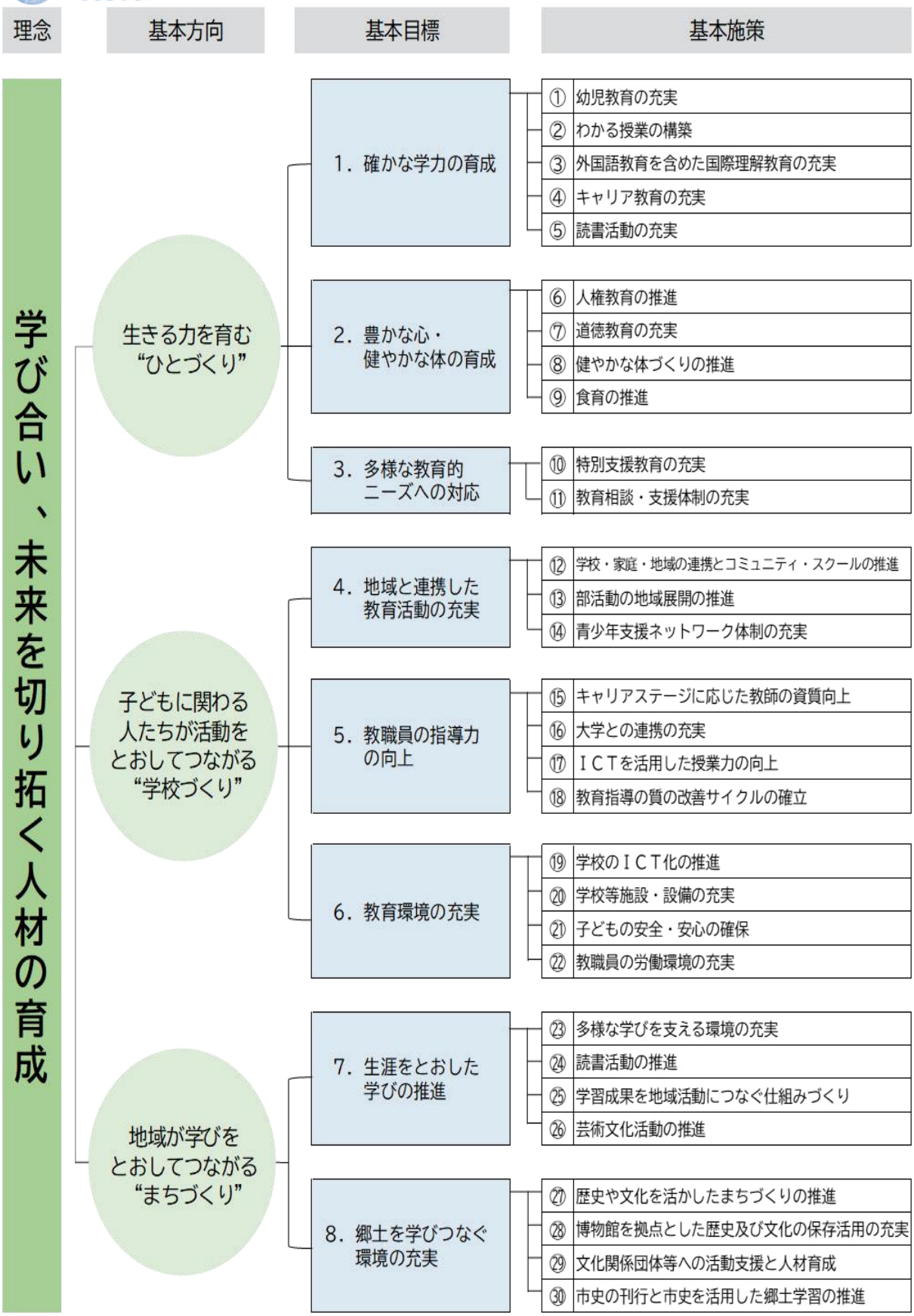
市民それぞれがウェルビーイングの実現に向け、市民が地域社会とつながるための多様な社会参加の機会を創りだします。また、活動をとおした人材育成を推進し、地域へ還元していく仕組みづくりに取り組みます。全世代が地域を知り、つながり、共に行動することで、未来へつなぐ“まちづくり”を目指します。

宜野湾市の教育を市民みんなで推進していくために

計画の効率的な推進にあたっては、市（行政）・学校・家庭・地域・社会教育関係団体等、教育に携わる様々な方が、連携・協力しながら市民ぐるみで取り組むことが不可欠です。そのため、それぞれの役割を踏まえつつ、全員で推進することが重要です。



施策体系


理念
基本方向
基本目標
基本施策
学び合い、未来を切り拓く人材の育成
生きる力を育む“ひとづくり”
子どもに関わる人たちが活動をとおしてつながる“学校づくり”
地域が学びをとおしてつながる“まちづくり”
1．確かな学力の育成
2．豊かな心・健やかな体の育成
3．多様な教育的ニーズへの対応
4．地域と連携した教育活動の充実
5．教職員の指導力の向上
6．教育環境の充実
7．生涯をとおした学びの推進
8．郷土を学びつなぐ環境の充実
① 幼児教育の充実
② わかる授業の構築
③ 外国語教育を含めた国際理解教育の充実
④ キャリア教育の充実
⑤ 読書活動の充実
⑥ 人権教育の推進
⑦ 道徳教育の充実
⑧ 健やかな体づくりの推進
⑨ 食育の推進
⑩ 特別支援教育の充実
⑪ 教育相談・支援体制の充実
⑫ 学校・家庭・地域の連携とコミュニティ・スクールの推進
⑬ 部活動の地域展開の推進
⑭ 青少年支援ネットワーク体制の充実
⑮ キャリアステージに応じた教師の資質向上
⑯ 大学との連携の充実
⑰ ＩＣＴを活用した授業力の向上
⑱ 教育指導の質の改善サイクルの確立
⑲ 学校のＩＣＴ化の推進
⑳ 学校等施設・設備の充実
㉑ 子どもの安全・安心の確保
㉒ 教職員の労働環境の充実
㉓ 多様な学びを支える環境の充実
㉔ 読書活動の推進
㉕ 学習成果を地域活動につなぐ仕組みづくり
㉖ 芸術文化活動の推進
㉗ 歴史や文化を活かしたまちづくりの推進
㉘ 博物館を拠点とした歴史及び文化の保存活用の充実
㉙ 文化関係団体等への活動支援と人材育成
㉚ 市史の刊行と市史を活用した郷土学習の推進

宜野湾市教育委員会のイメージキャラクター



のびるくん
宜野湾市の特産である田いもの妖精で　宜野湾市の子どもたちの勉強や才能が　伸びるようにと願いが込め



きくちゃん
　市花である菊の妖精で、人の話をしっかり聞く子になってほしいという願いが込められています。

